

的確な避難行動を支援するための取組

堤防決壊時の市区町別浸水特性

栃木市

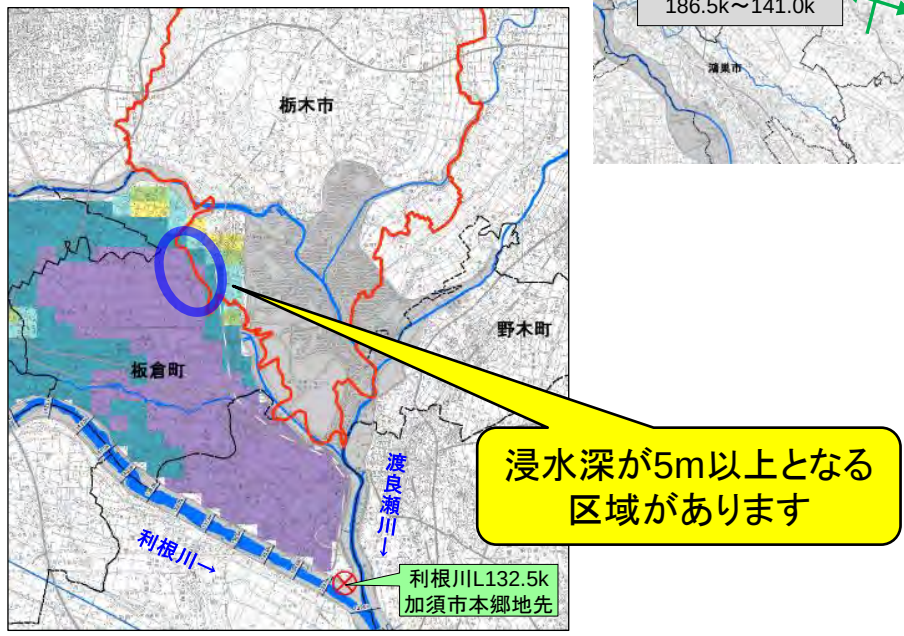
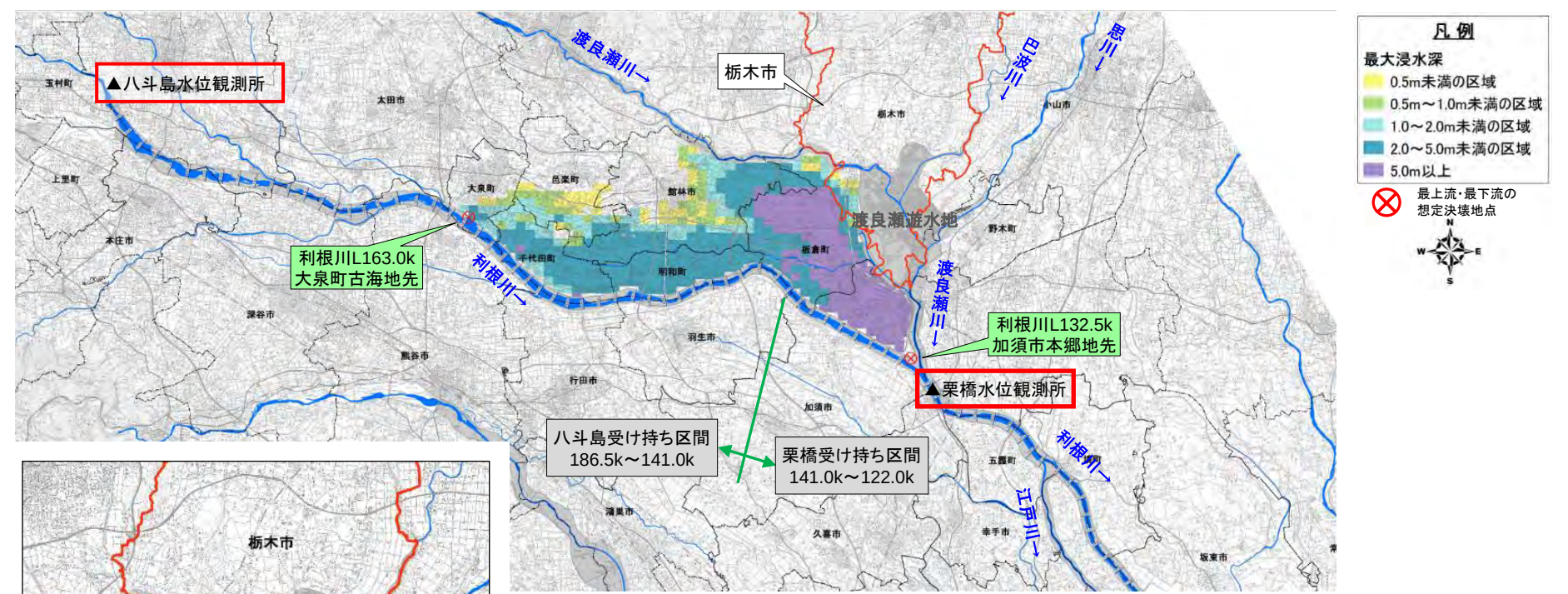
国土交通省 関東地方整備局

利根川上流河川事務所

平成29年3月

利根川(左岸)で決壊した場合の浸水特性

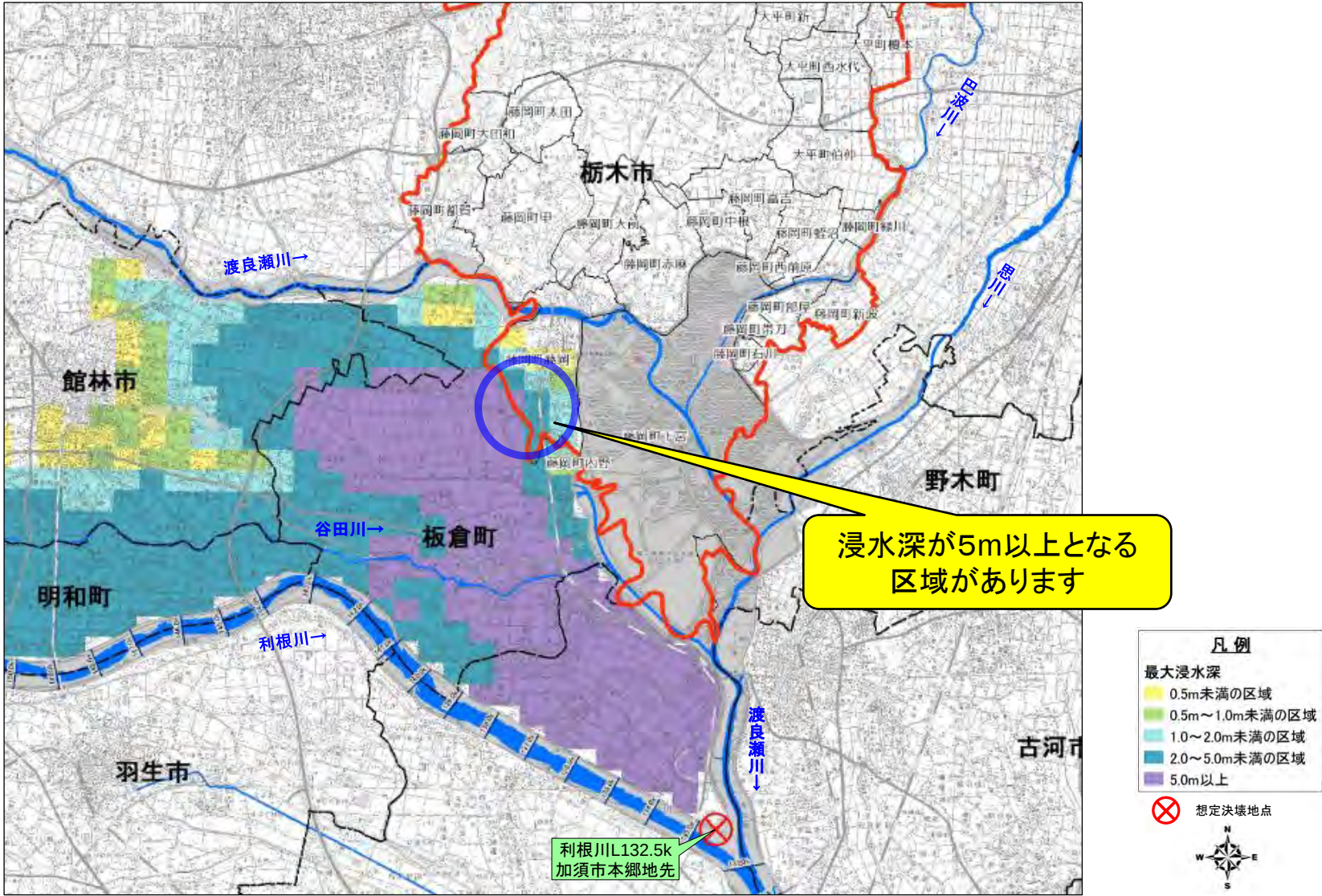
利根川(左岸)で決壊した場合に栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



<利根川本川(左岸)>

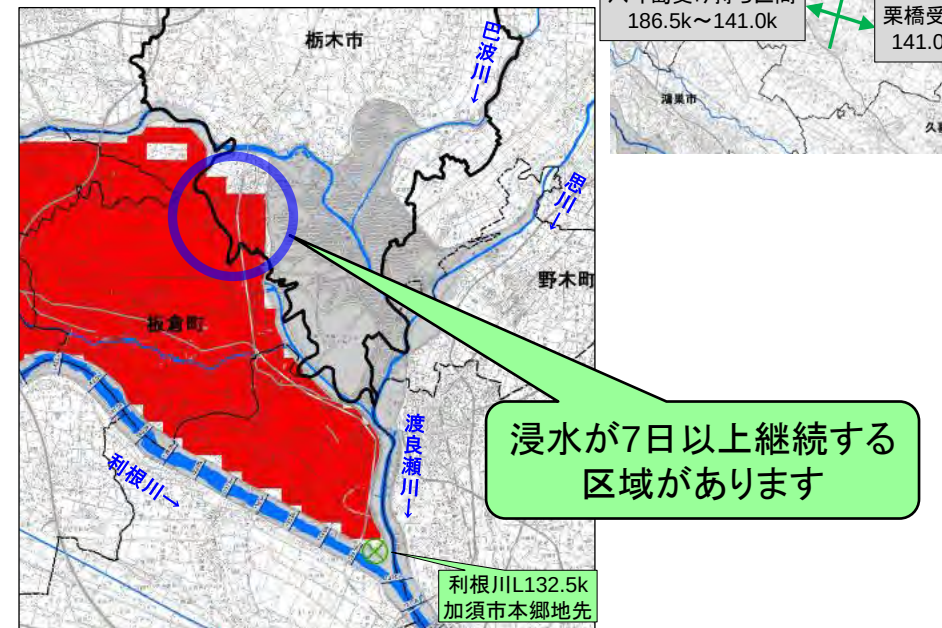
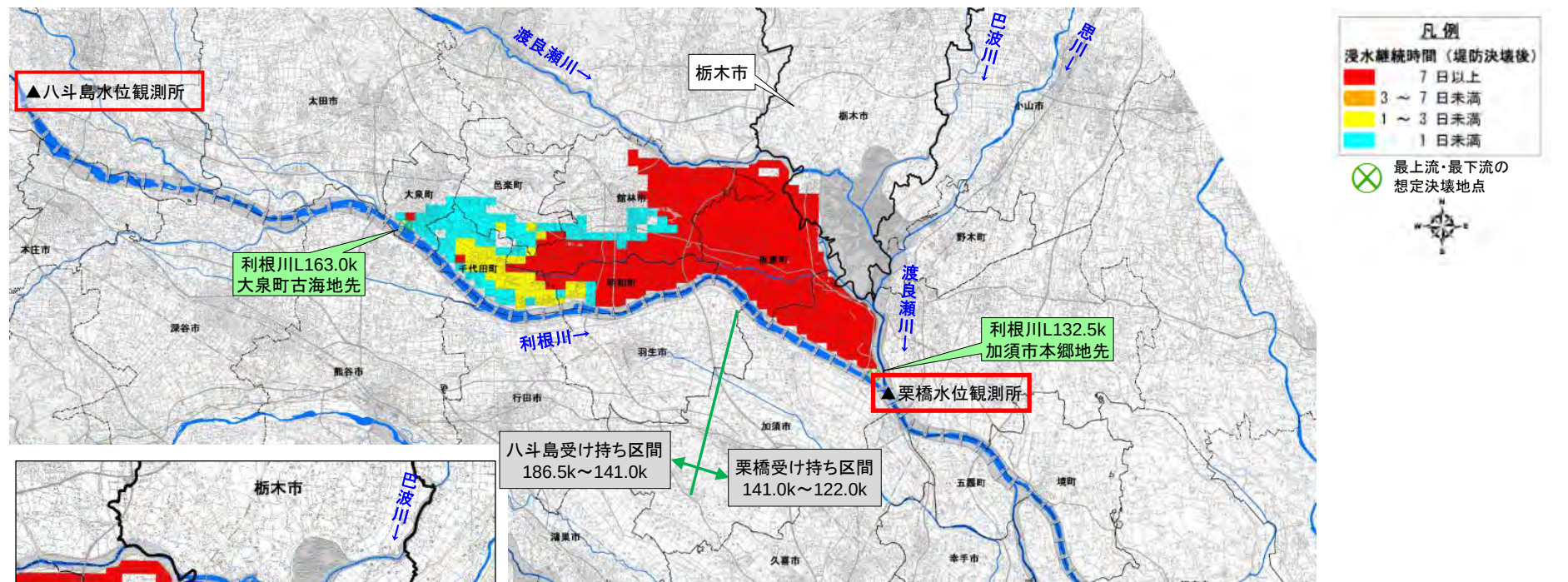
- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸163.0k～132.5k (大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所

利根川(左岸)で決壊した場合に栃木市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(浸水深の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川(左岸)で決壊した場合に栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



<利根川本川(左岸)>

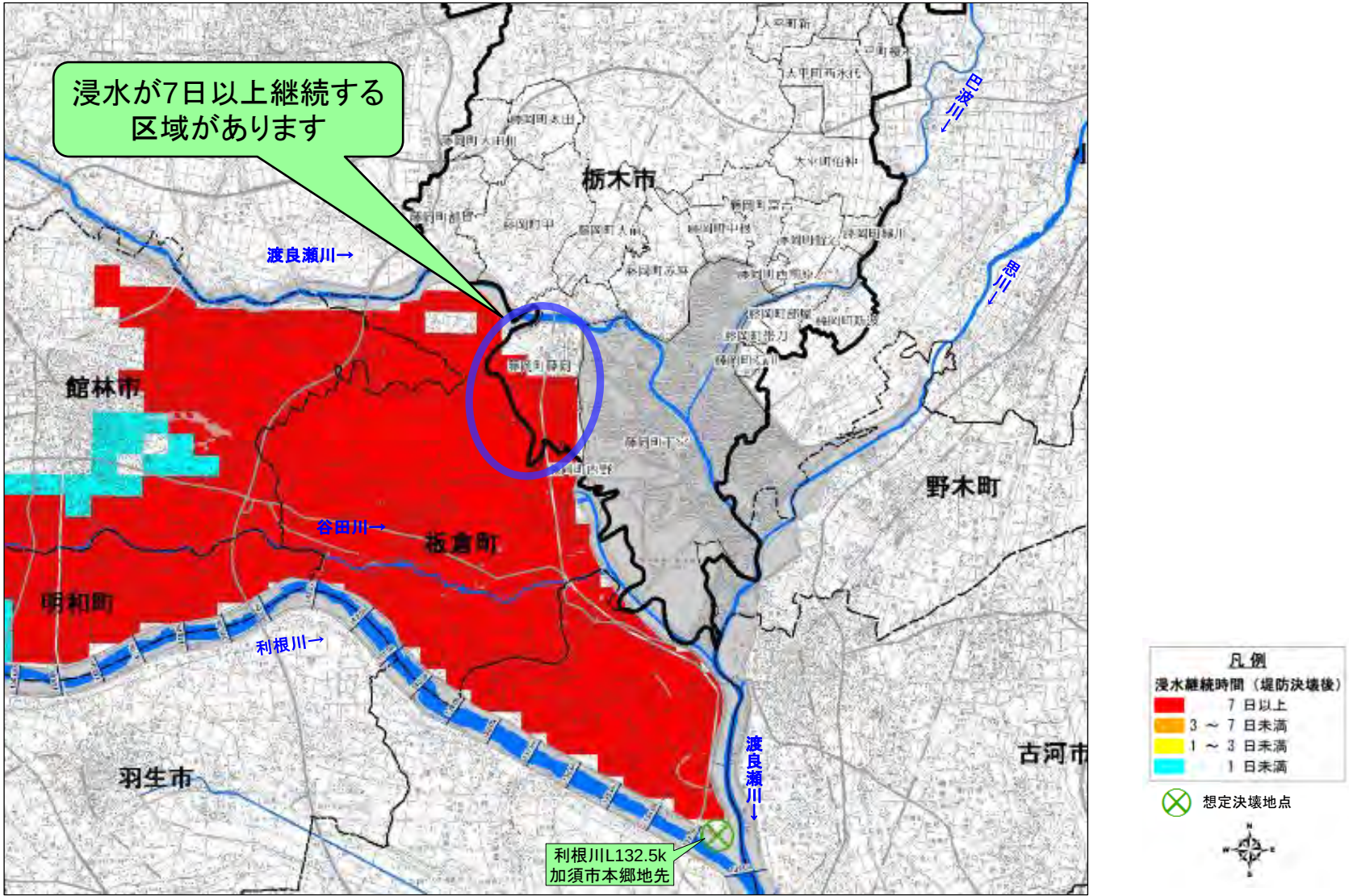
- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸163.0k～132.5k
(大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「八斗島」「栗橋」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。

浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川(左岸)で決壊した場合に**栃木市**で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(利根川左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により**利根川左岸**が決壊した場合の**栃木市域**における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、**大泉町古海地先**(163.0k)～**加須市本郷地先**(132.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、**八斗島と栗橋**水位観測所ですので、出水時はこの観測所の水位を注視してください。
- ・**明和町川俣地先**(150.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 2、3)より、**栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水深が5m以上となる区域があります。**
- ・浸水範囲が最大となる**明和町川俣地先**(150.0k)で決壊した場合、**栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水深が2m以上となる区域があります。**

浸水継続時間

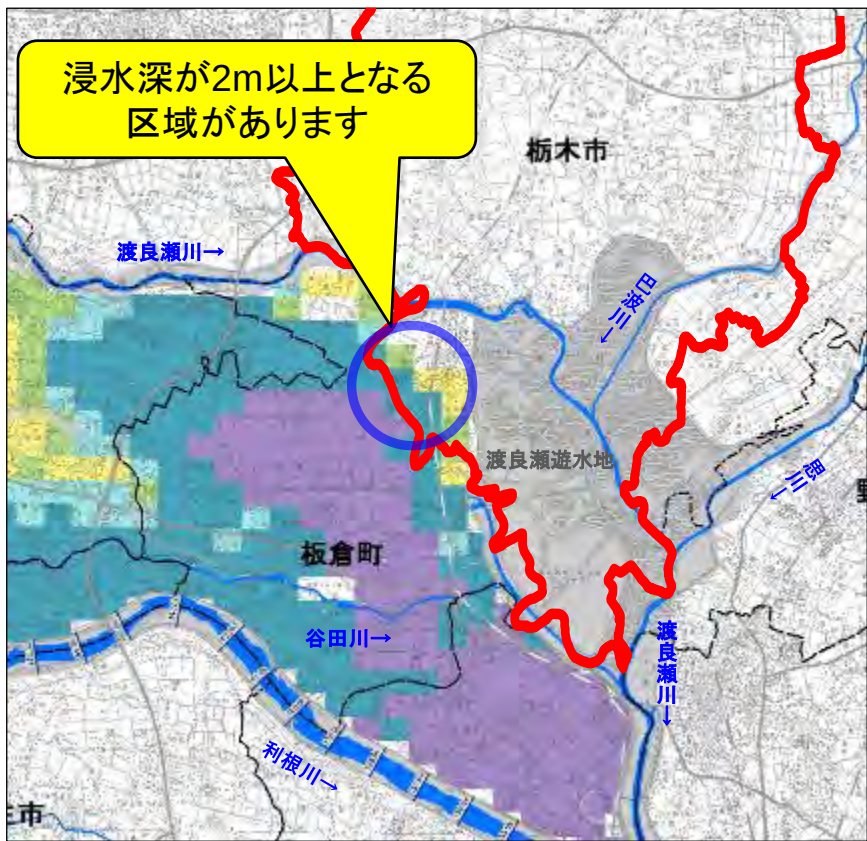
- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 4、5)より、**栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水継続時間が長くなる(7日以上)区域があります。**
- ・浸水範囲が最大となる**明和町川俣地先**(150.0k)で決壊した場合、**栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水継続時間が長くなる(7日以上)と想定されます。**

氾濫水の到達時間

- ・決壊場所と市域の位置関係により到達時間が違いますが、**大泉町古海地先**(161.0k)より下流で決壊した場合、**15時間以内に、明和町川俣地先**(150.0k)より下流で決壊した場合、**10時間以内に**氾濫水が栃木市に到達すると想定されます。

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<拡大図>



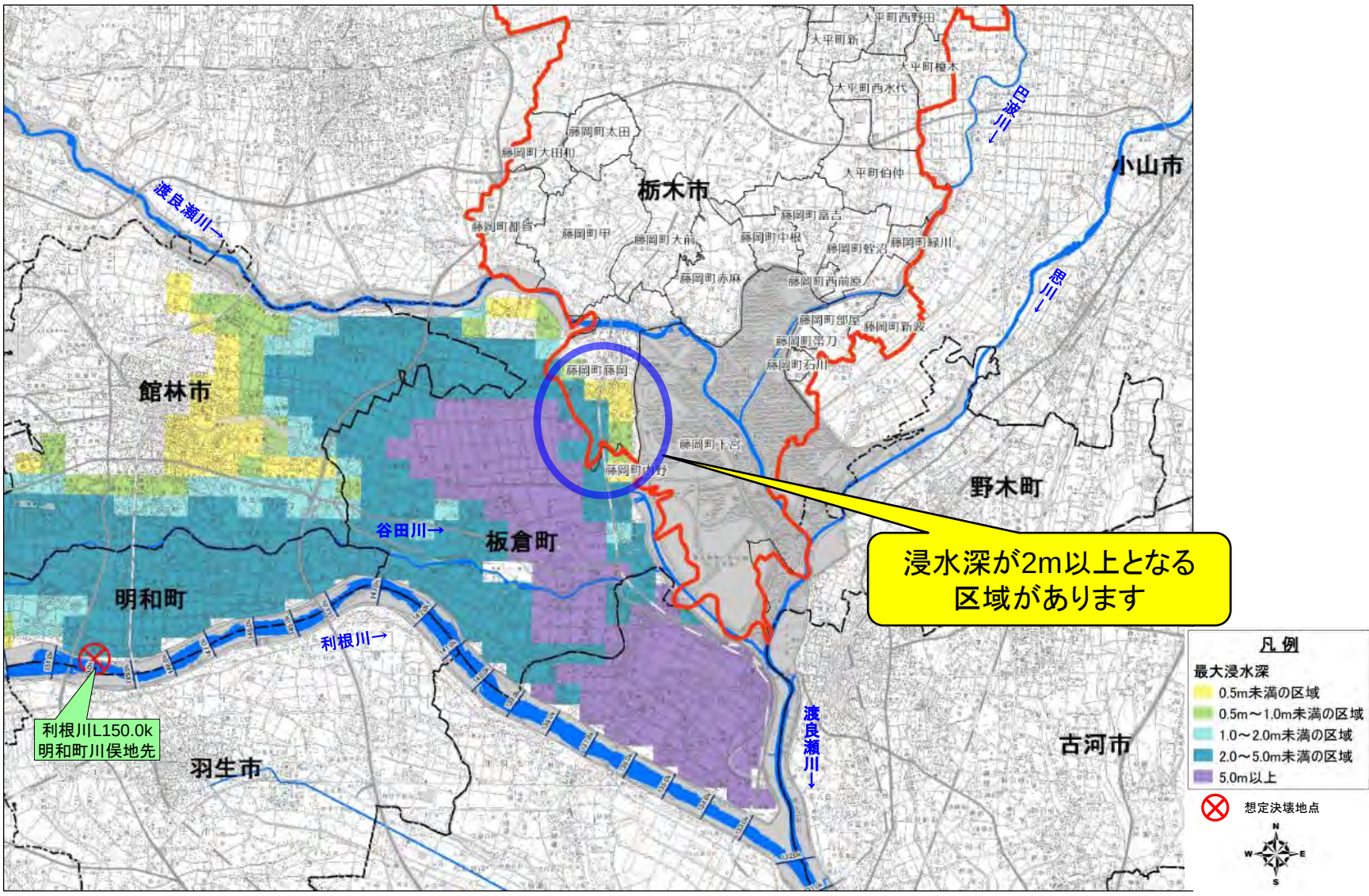
利根川左岸150.0k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(利根川左岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水深が2.0m～5.0m未満となる区域は、建物の1階が水没するおそれがあるため、早期の立ち退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

7

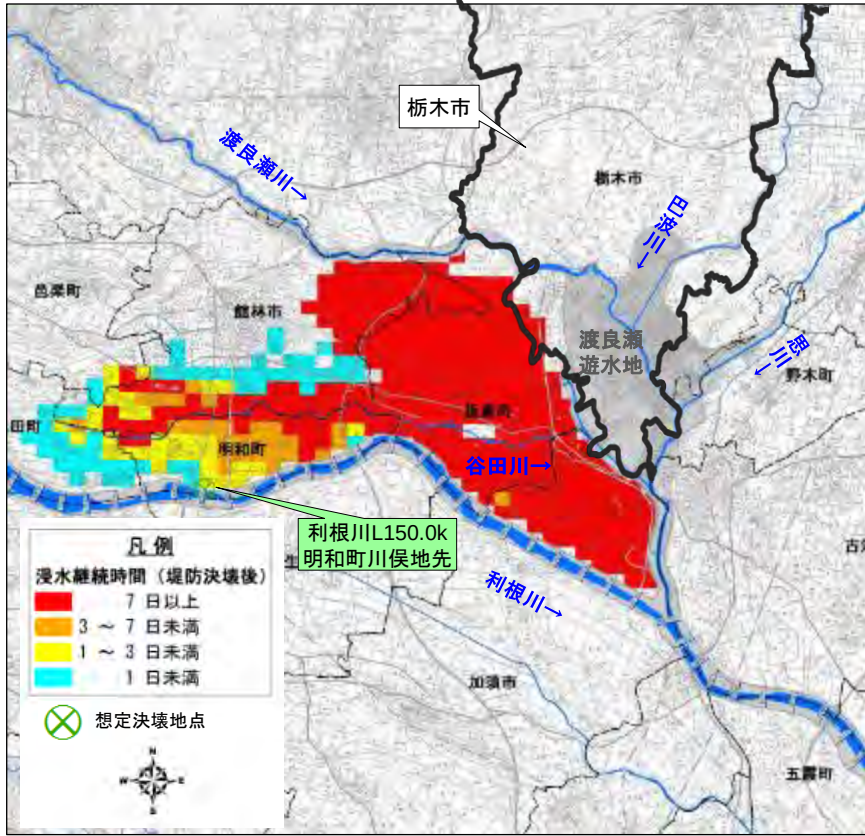
利根川左岸150.0K地点(明和町)で決壊した場合に栃木市で浸水深が2m以上となる可能性
が高い地区 (最大浸水深図:拡大図)



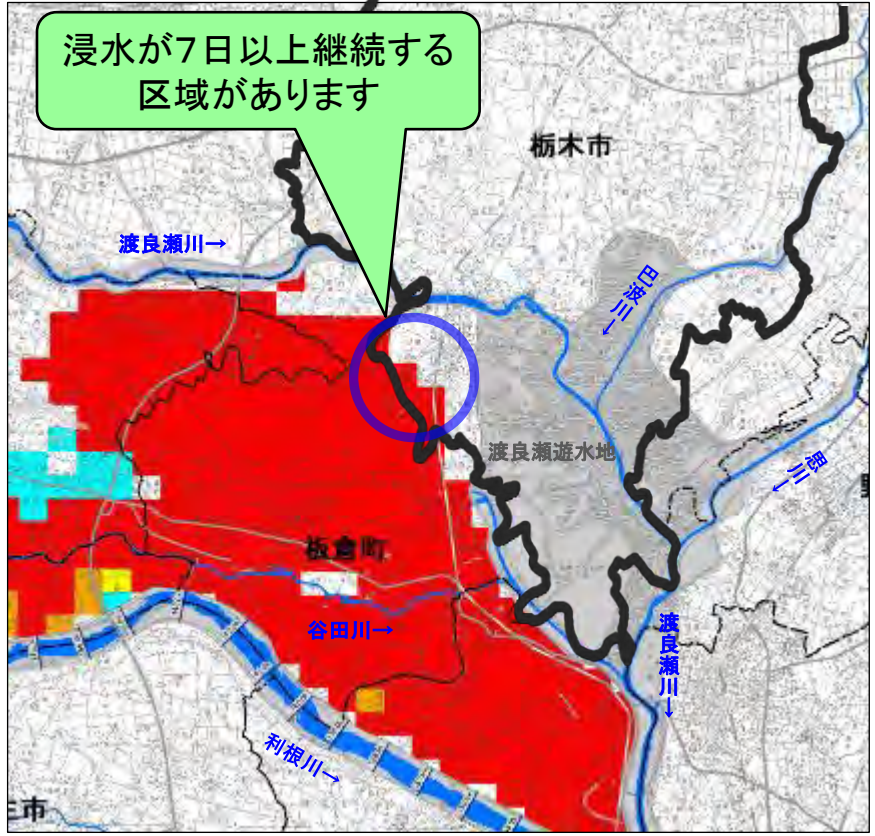
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

利根川左岸150.0K地点(明和町)で決壊した場合の**浸水継続時間図** (栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

＜広域図＞



＜拡大図＞



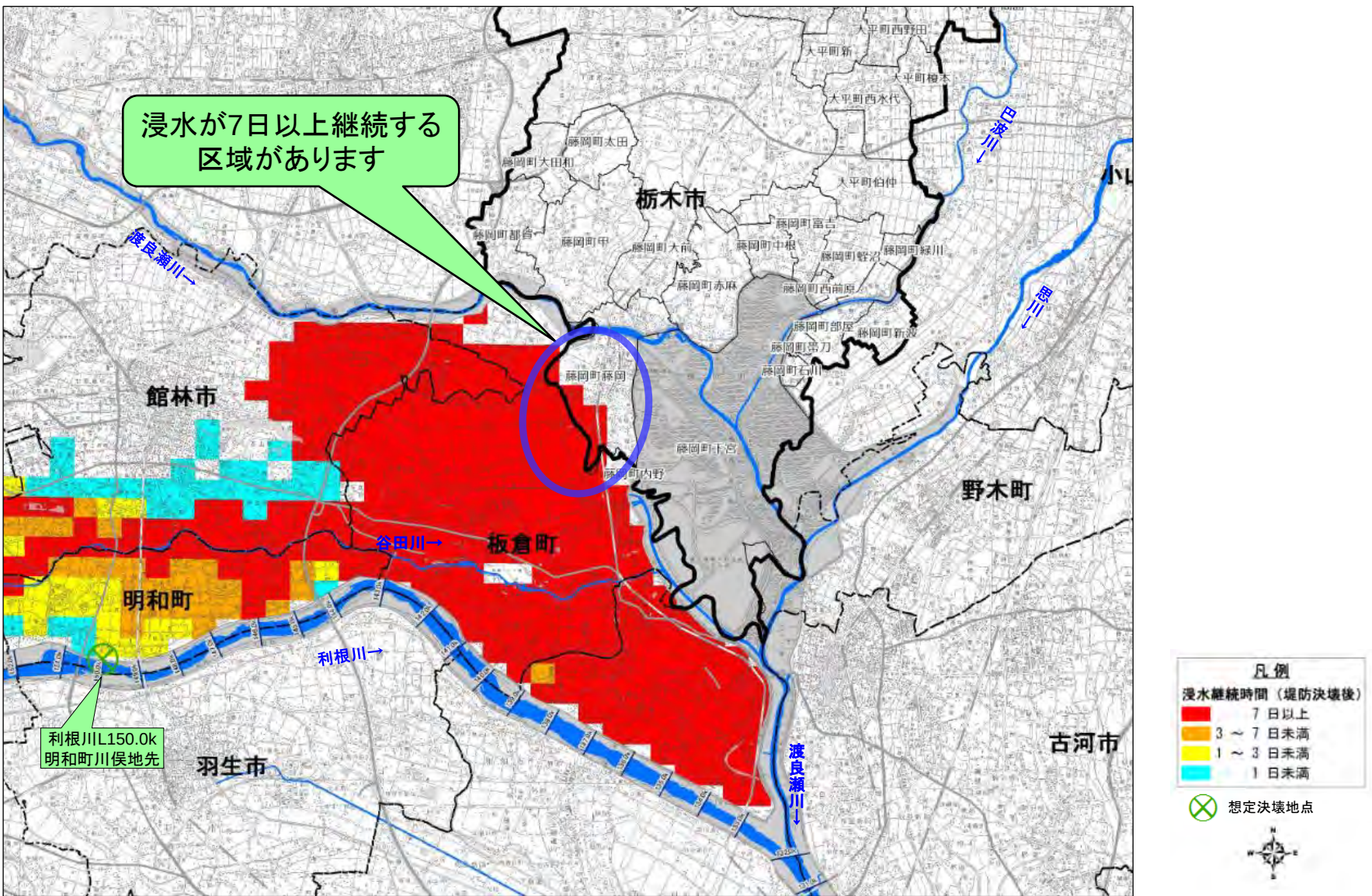
利根川左岸150.0k地点で決壊した場合、浸水範囲はわずかですが、浸水が7日以上継続すると想定されます。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

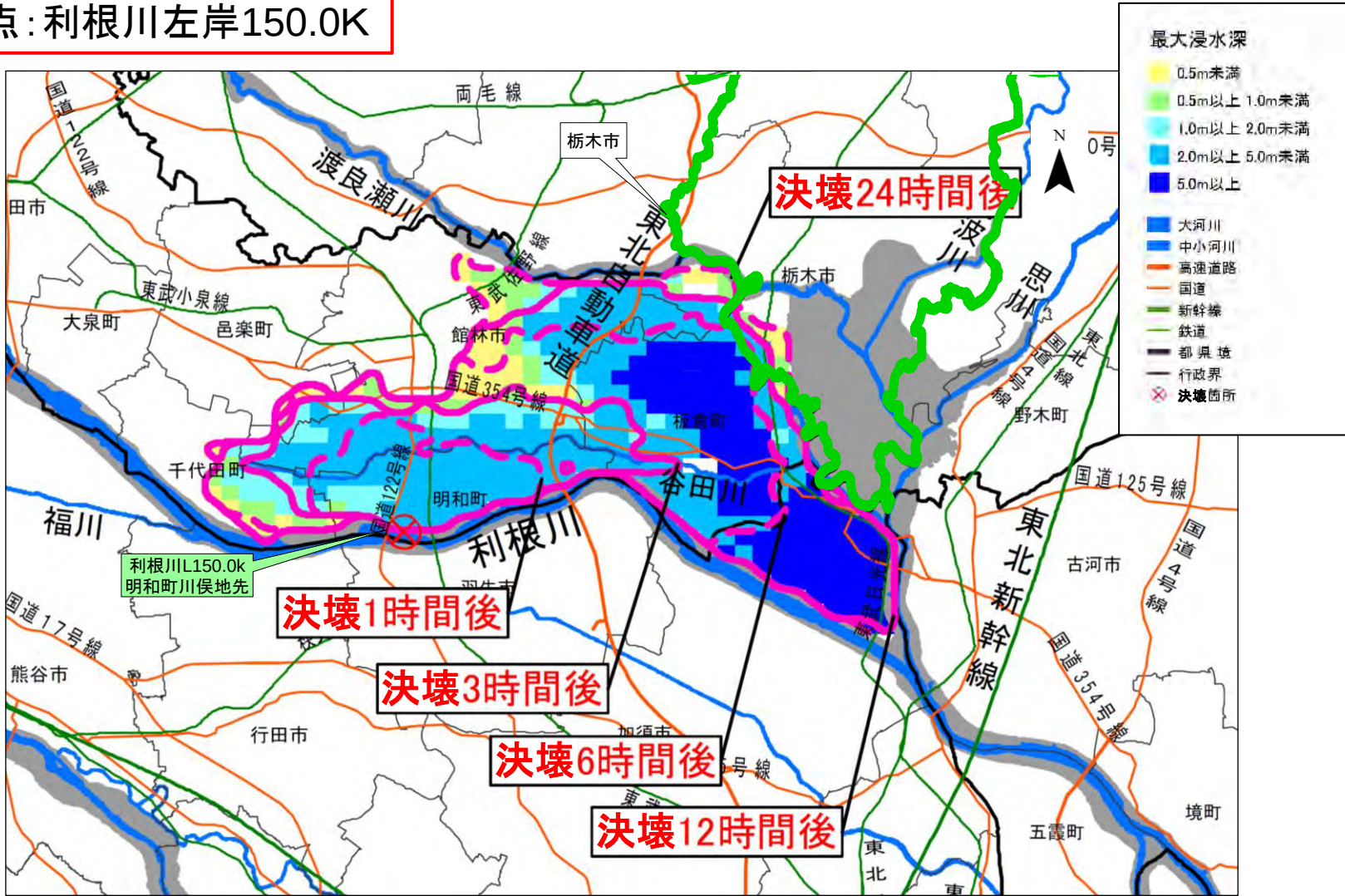
利根川左岸150.0K地点(明和町)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間図:拡大図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

利根川左岸150.0K地点(明和町)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 利根川左岸150.0K

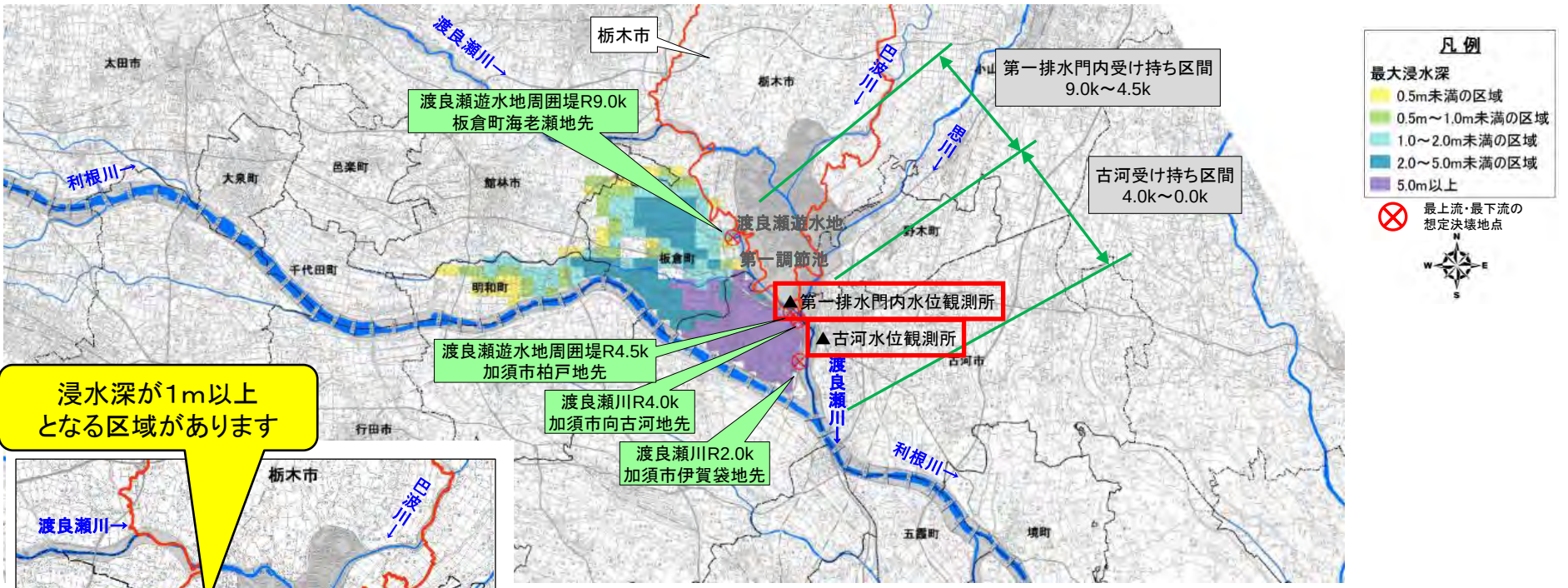


利根川左岸150.0k地点で決壊した場合、栃木市には**10時間程度**で氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 (第一調節池)で決壊した場合の浸水特性

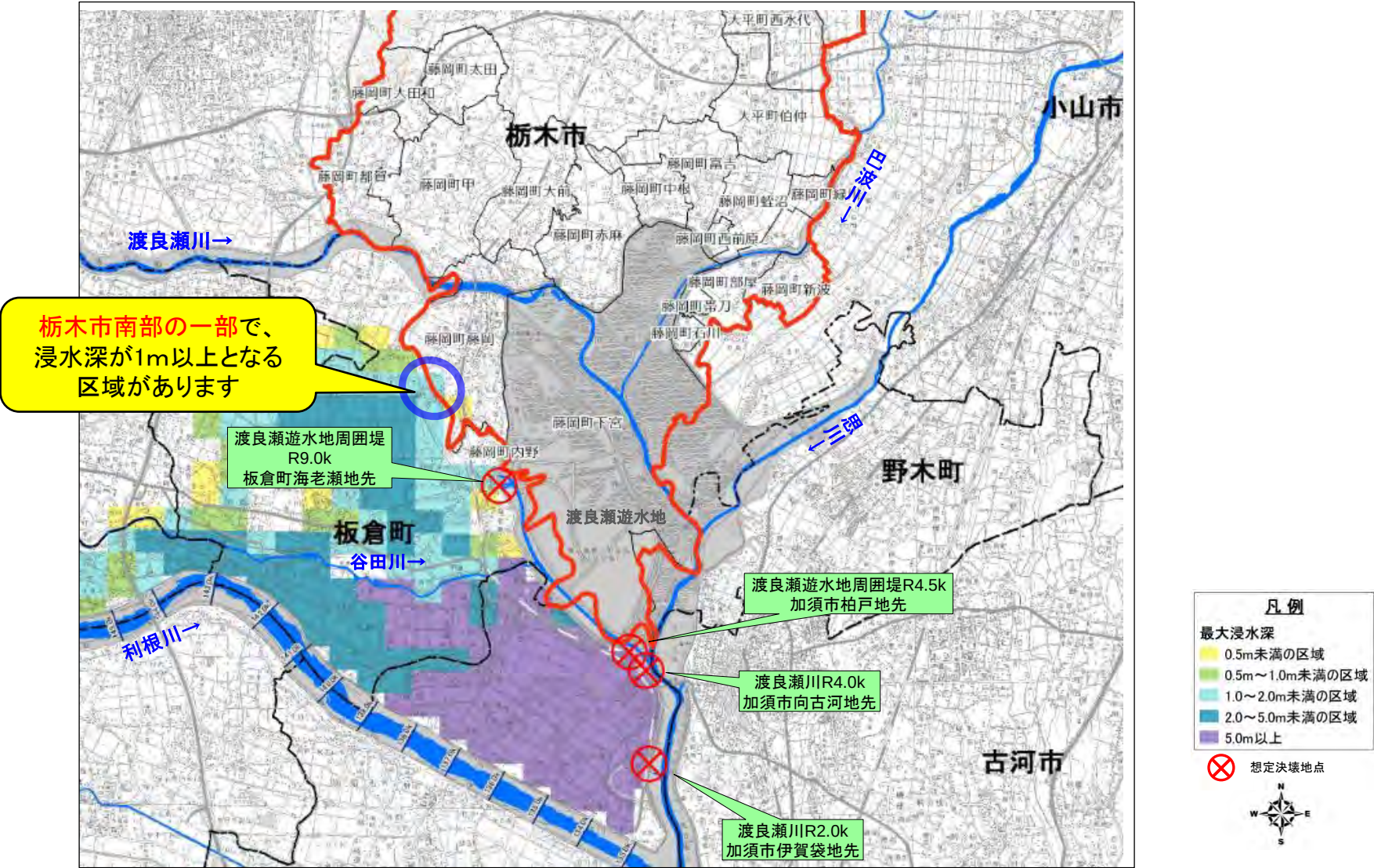
渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に栃木市に 氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



<渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤>

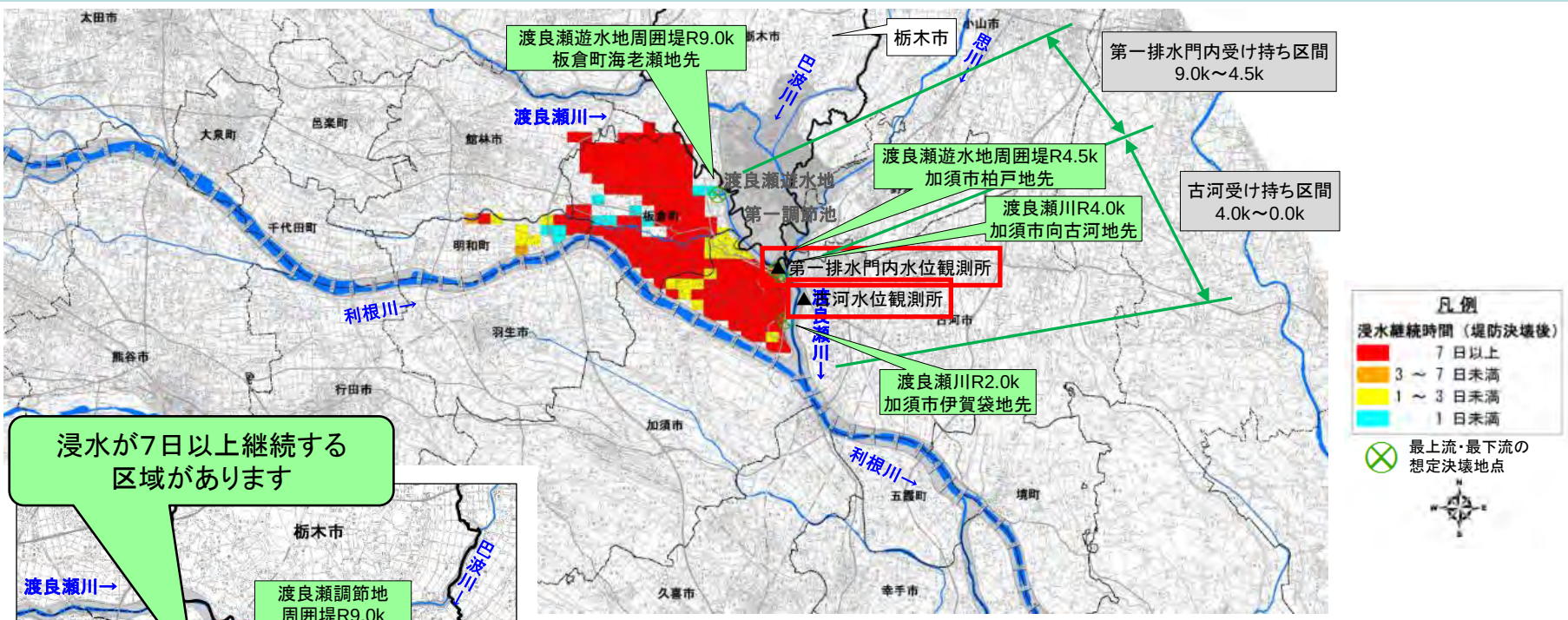
- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 右岸4.0k～2.0k(加須市)
 - 渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)
 - 右岸9.0k(板倉町)～4.5k(加須市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所、「第一排水門内水位」観測所

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に栃木市で
浸水深が1m以上となる可能性が高い地区 (浸水深の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に栃木市に 氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)

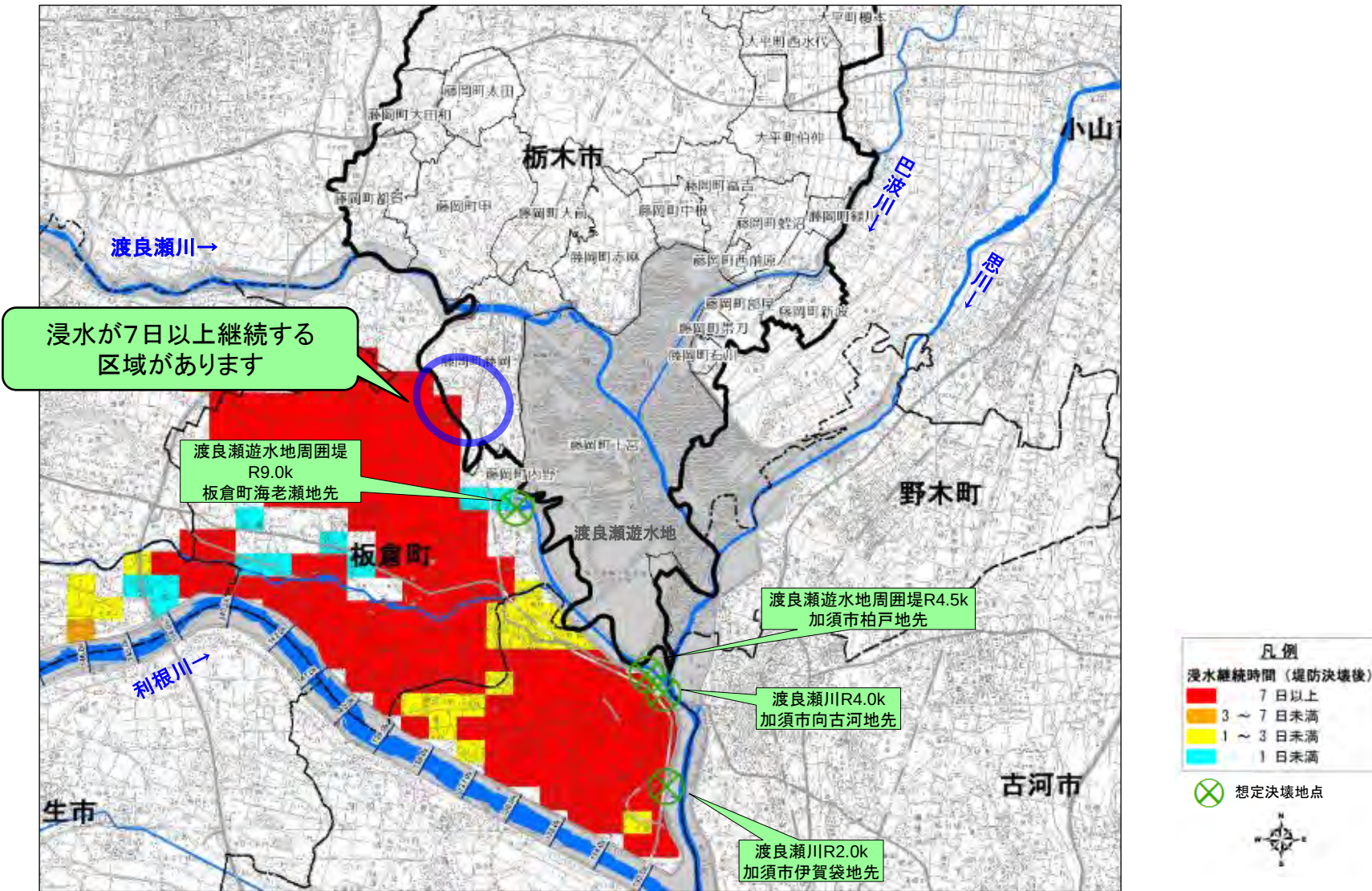


※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

< 渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 >

- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 右岸4.0k～2.0k(加須市)
渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)
右岸9.0k(板倉町)～4.5k(加須市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「古河」観測所、「第一排水門内水位」観測所

渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(渡良瀬川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により渡良瀬川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤右岸が決壊した場合の栃木市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、渡良瀬川右岸の加須市向古河地先(4.0k)～加須市伊賀袋地先(2.0k)、および渡良瀬遊水地周囲堤右岸の板倉町海老瀬地先(9.0k)～加須市柏戸地先(4.5k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、渡良瀬川古河水位観測所と渡良瀬遊水地第一調節池第一排水門内水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 13、14)より、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水深が1m以上となる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合も同様に、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水深が1m未満となると想定されます。

浸水継続時間

- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 15、16)より、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水継続時間が長くなる(7日以上)区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川右岸の加須市古河地先(3.0k)で決壊した場合も同様に、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で継続時間が長くなる(3日以上)となると想定されます。

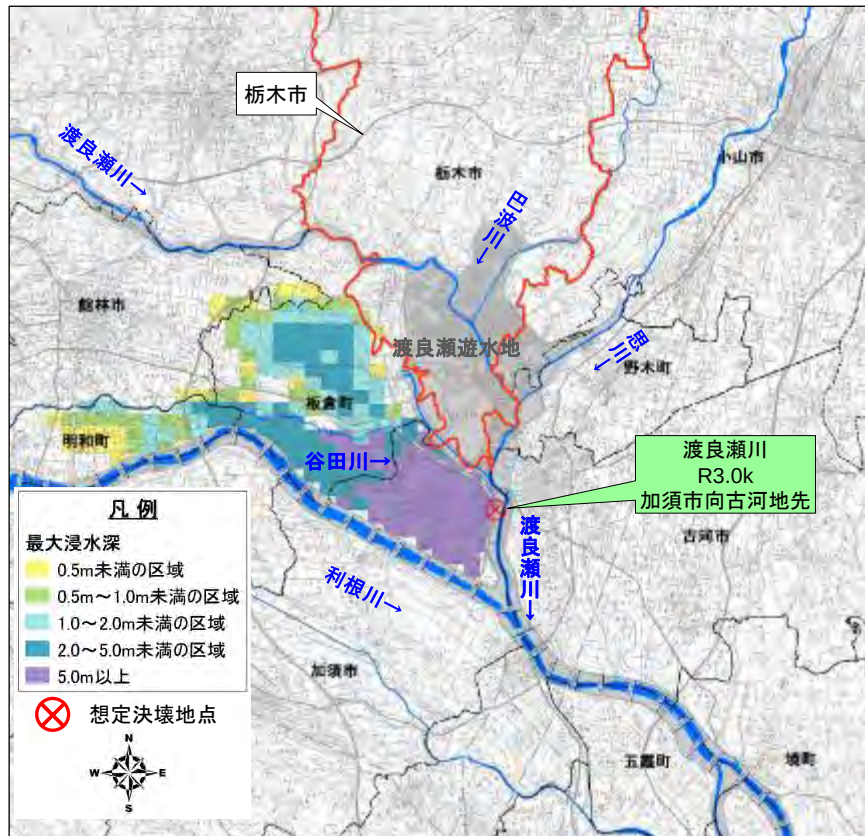
氾濫水の到達時間

- ・決壊場所と市域の位置関係により到達時間が違いますが、渡良瀬右岸(4.0k～3.0k)で決壊した場合、10～12時間程度で、渡良瀬遊水地周囲堤(9.0k～4.0k)で決壊した場合、3～6時間程度で氾濫水が栃木市に到達すると想定されます。

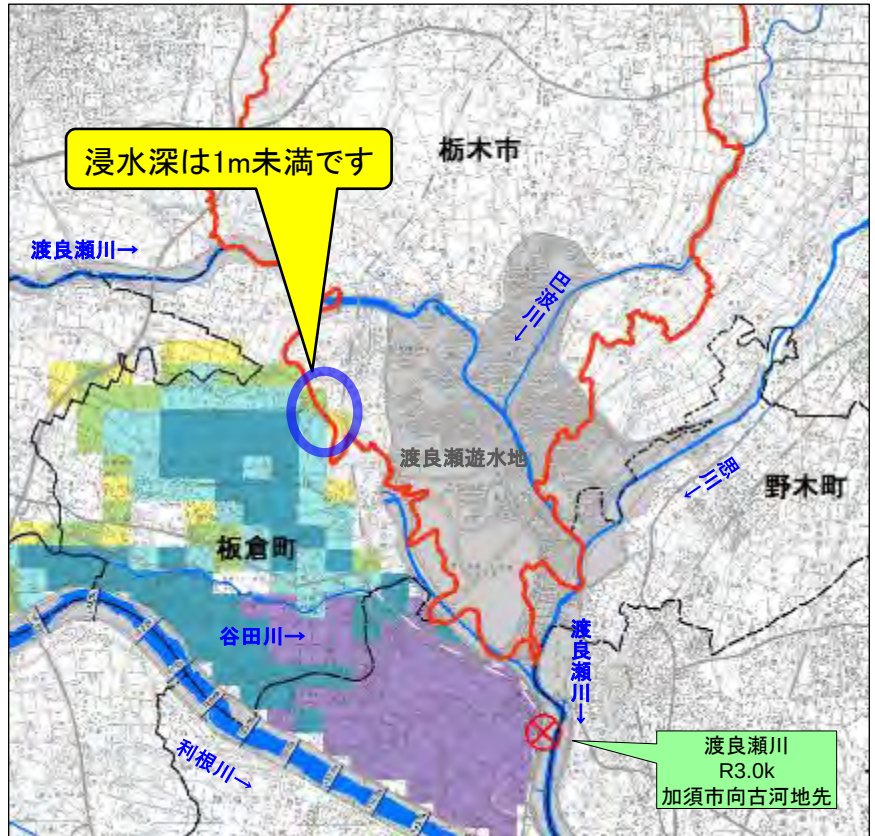
渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の最大浸水深図

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

＜広域図＞



＜拡大図＞



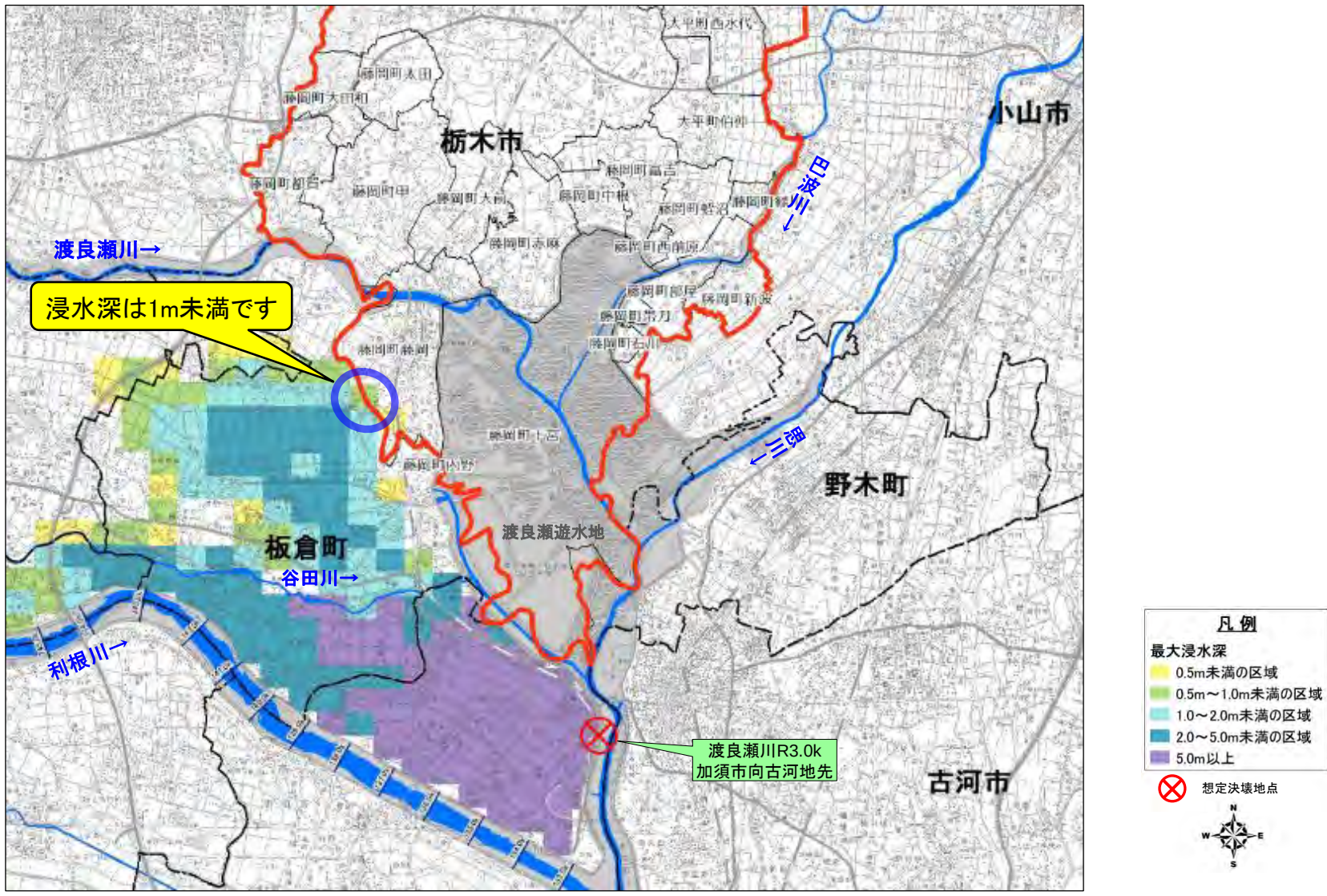
渡良瀬川右岸3.0k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(渡良瀬川右岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。
この地点で決壊した場合、栃木市の浸水範囲はわずかですが、浸水深が0.5～1.0m未満の区域は、床上浸水となる可能性があり、注意が必要です。

※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

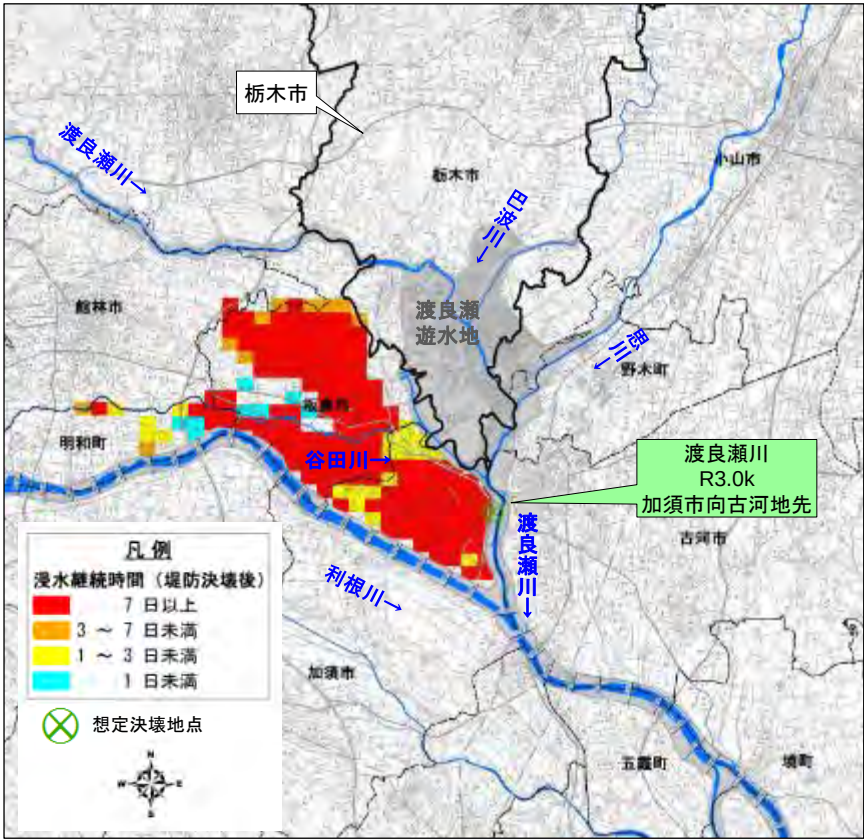
渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の栃木市における浸水深
(最大浸水深図:拡大図)



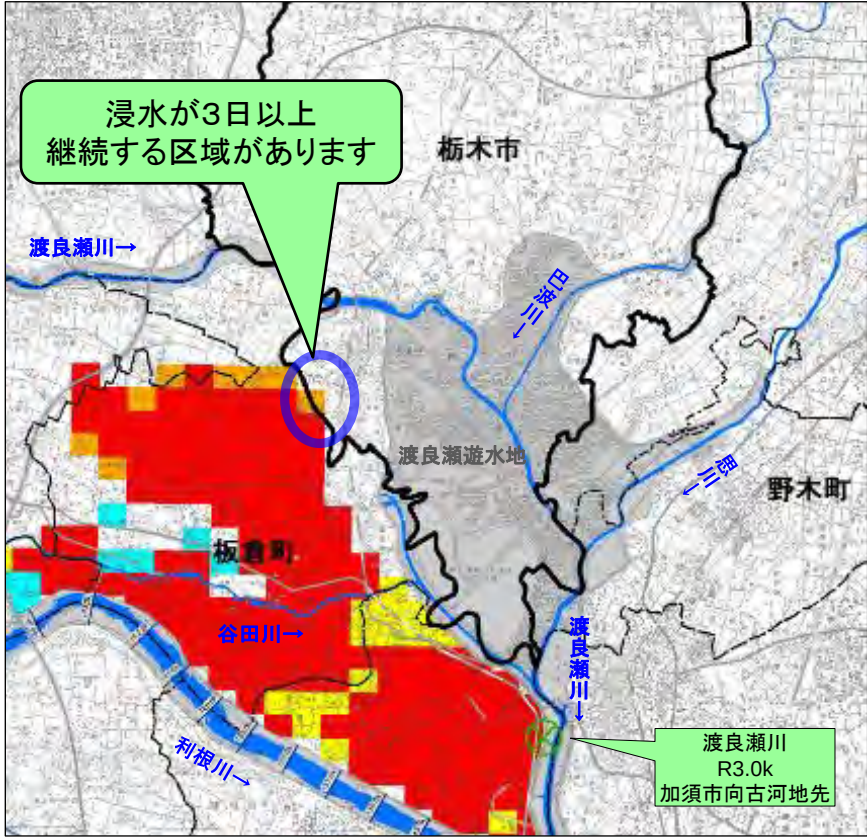
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の浸水継続時間図 (栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



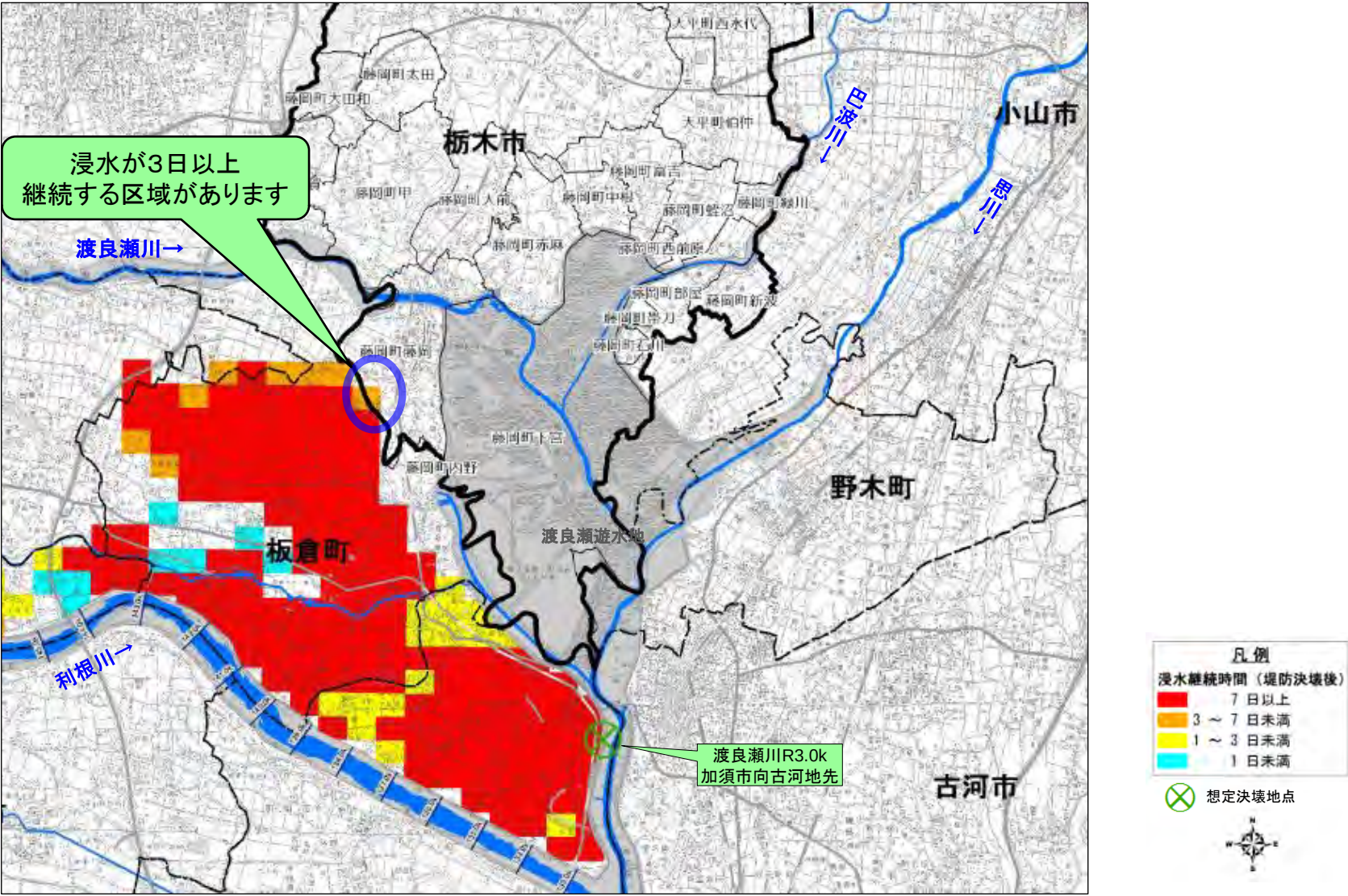
渡良瀬川右岸3.0K地点で決壊した場合、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、浸水継続時間が長期間(3日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

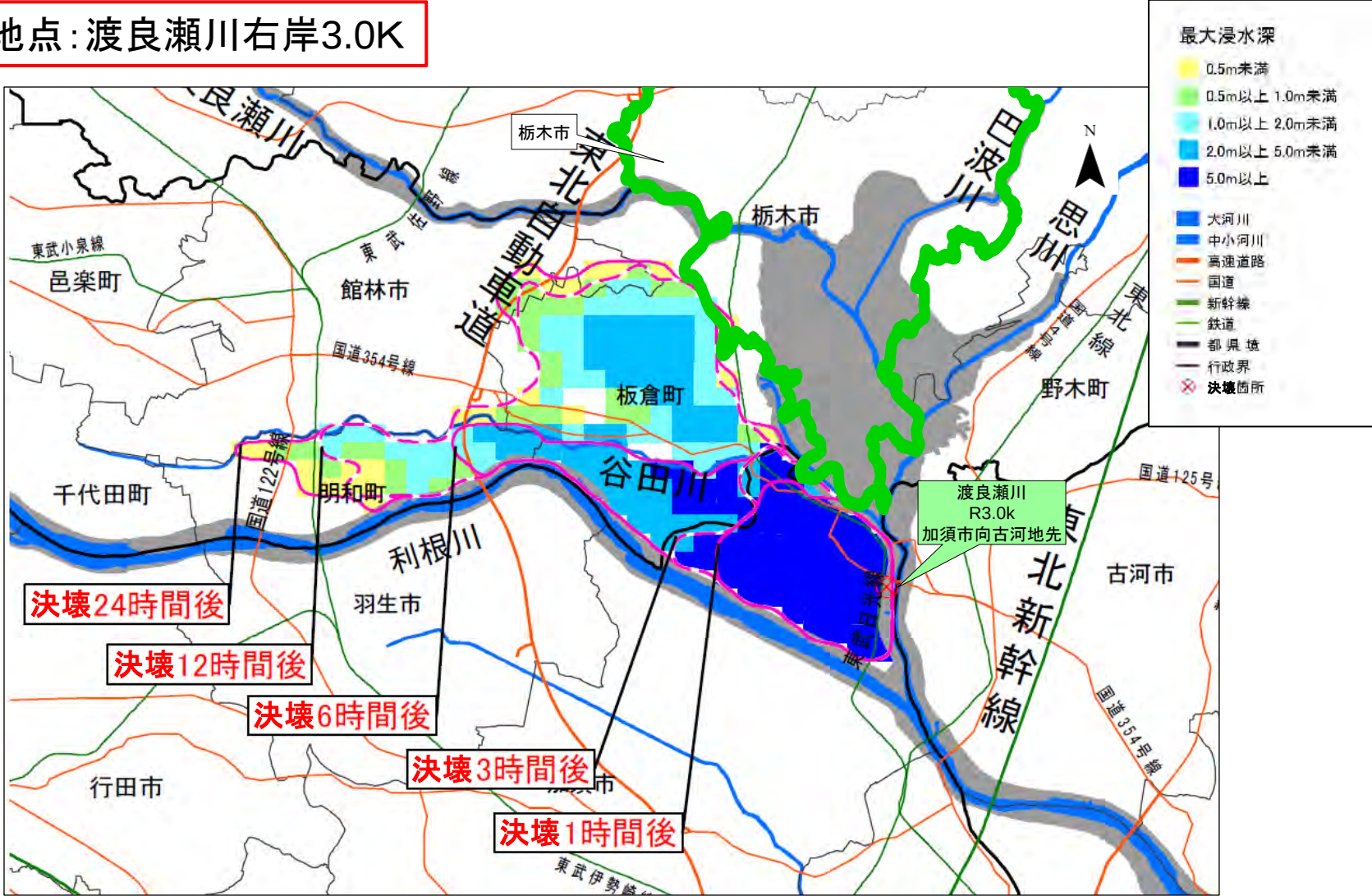
渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の栃木市における浸水継続時間
(浸水継続時間図:拡大図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川右岸3.0K地点(加須市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図
(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 渡良瀬川右岸3.0K

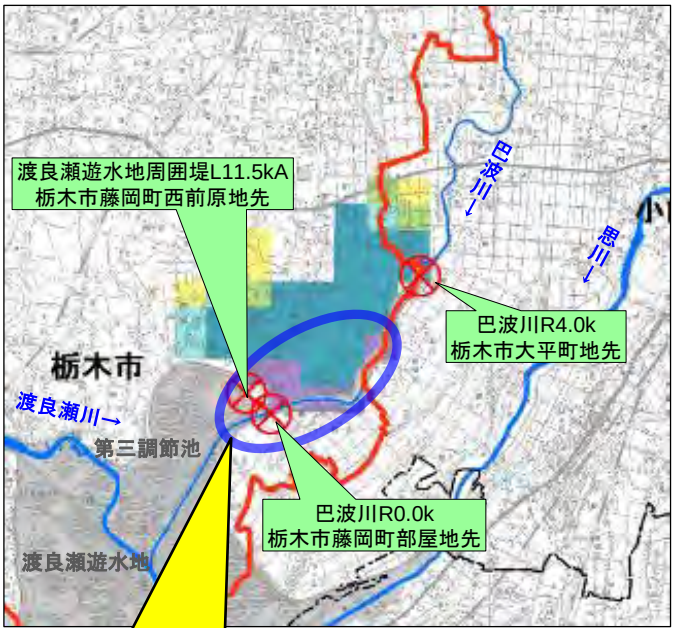


渡良瀬川右岸3.0K地点で決壊した場合、栃木市には**10時間程度**で氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 (第三調節池)で決壊した場合の浸水特性

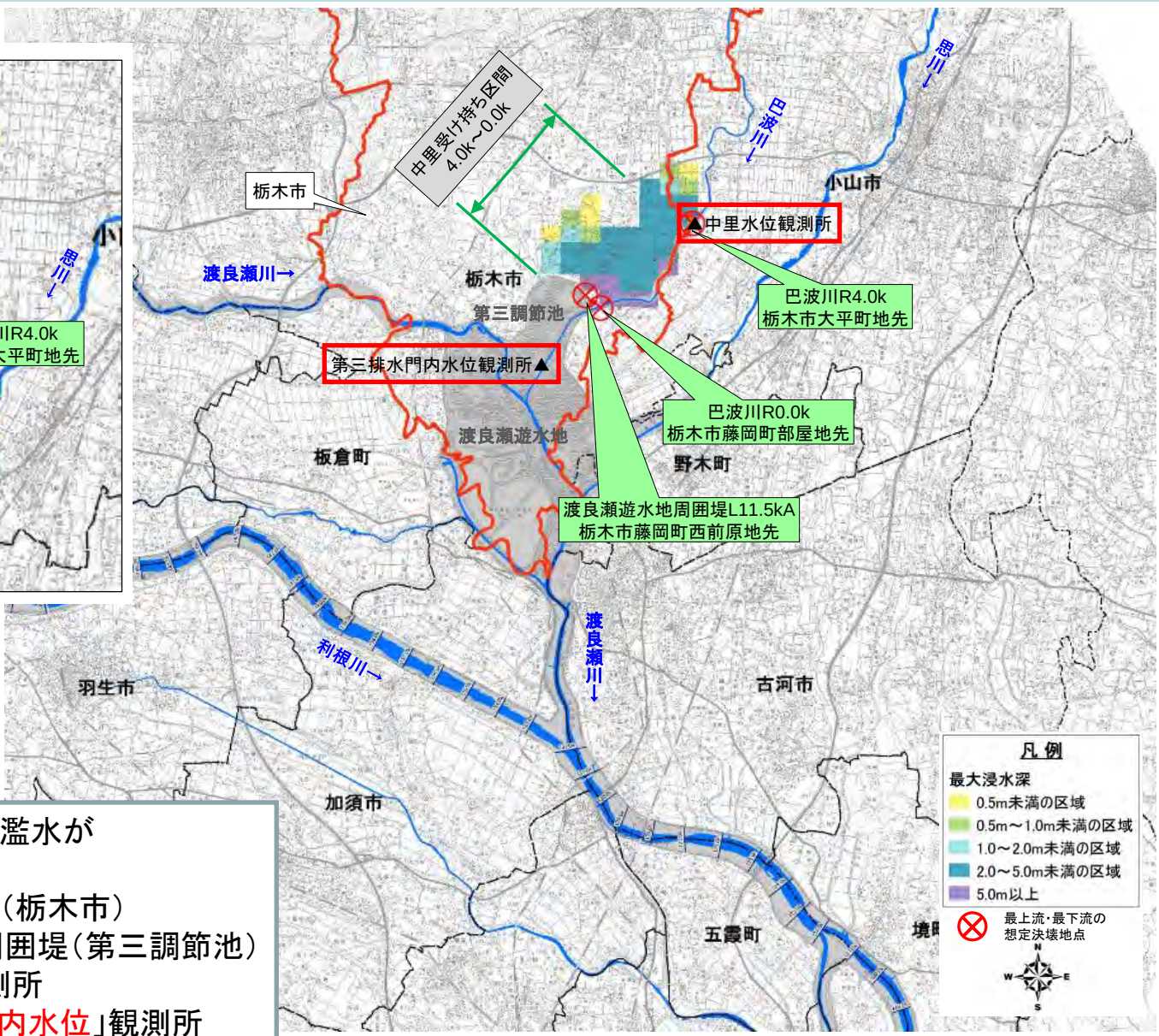
巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市に
氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)



浸水深が5m以上となる
区域があります

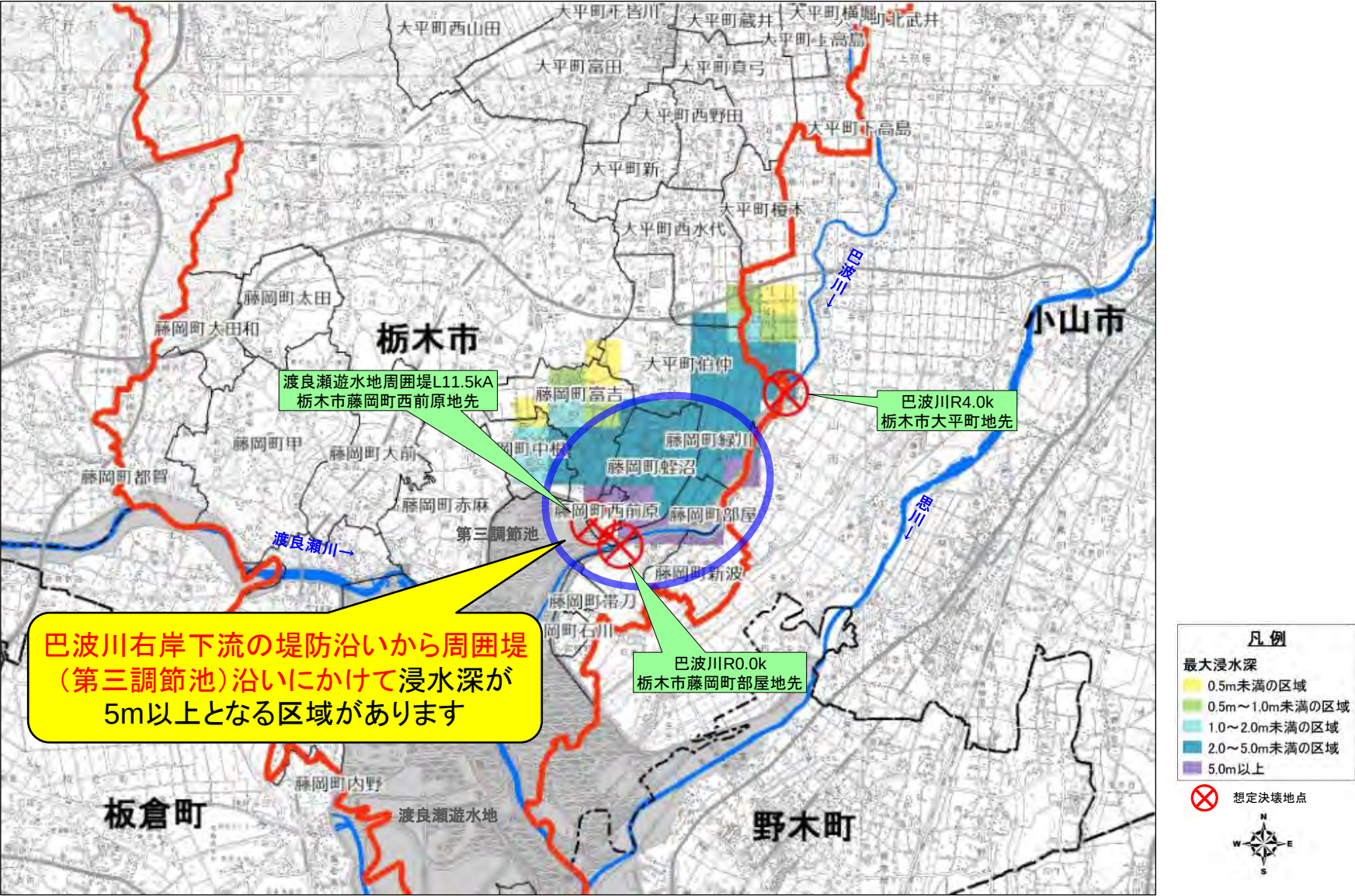
<巴波川(右岸)>

- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 右岸4.0k~0.0k(栃木市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「中里」観測所、「第三排水門内水位」観測所



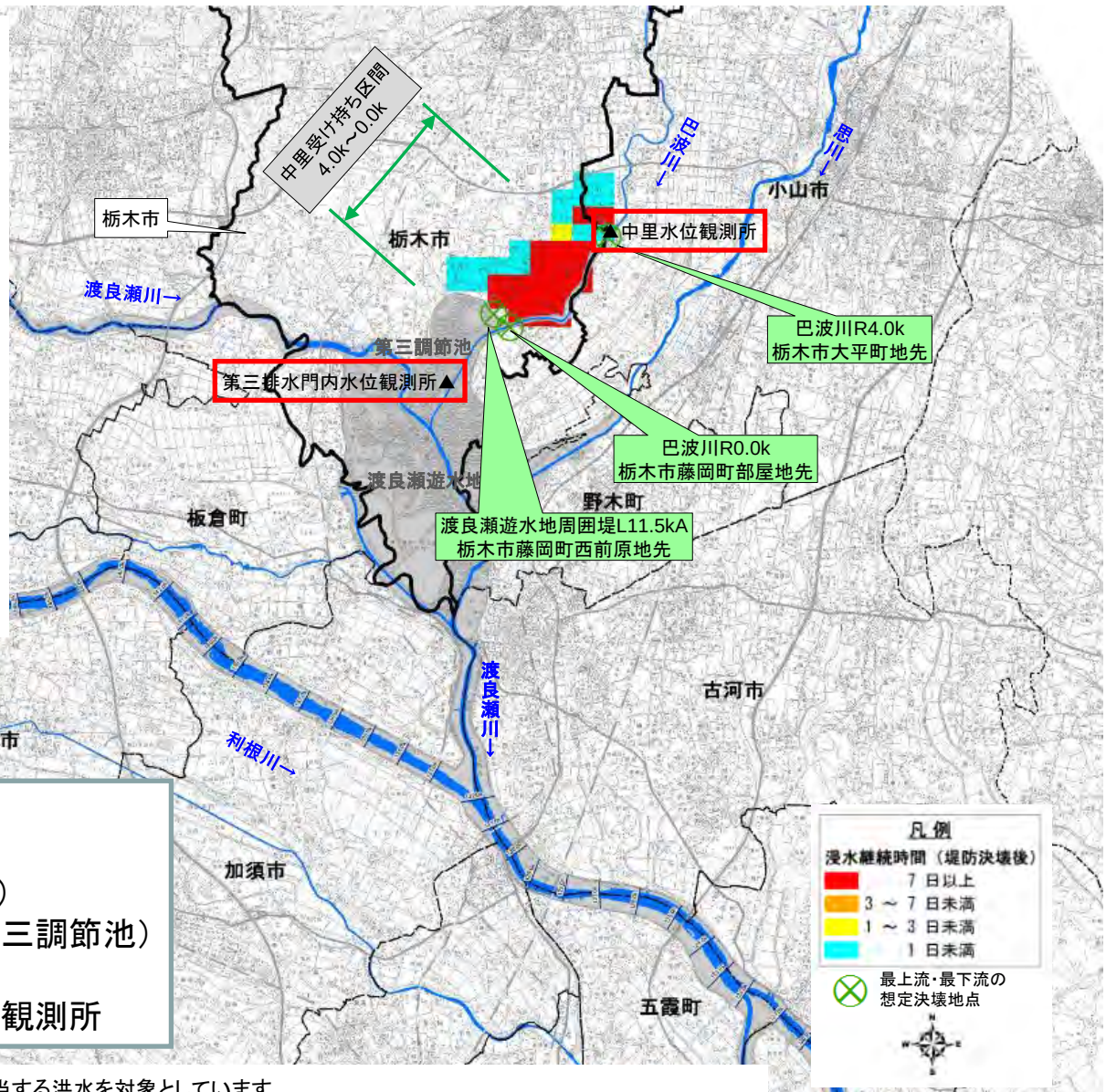
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市で
浸水深が5m以上となる可能性が高い地区 (浸水深の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市に
氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



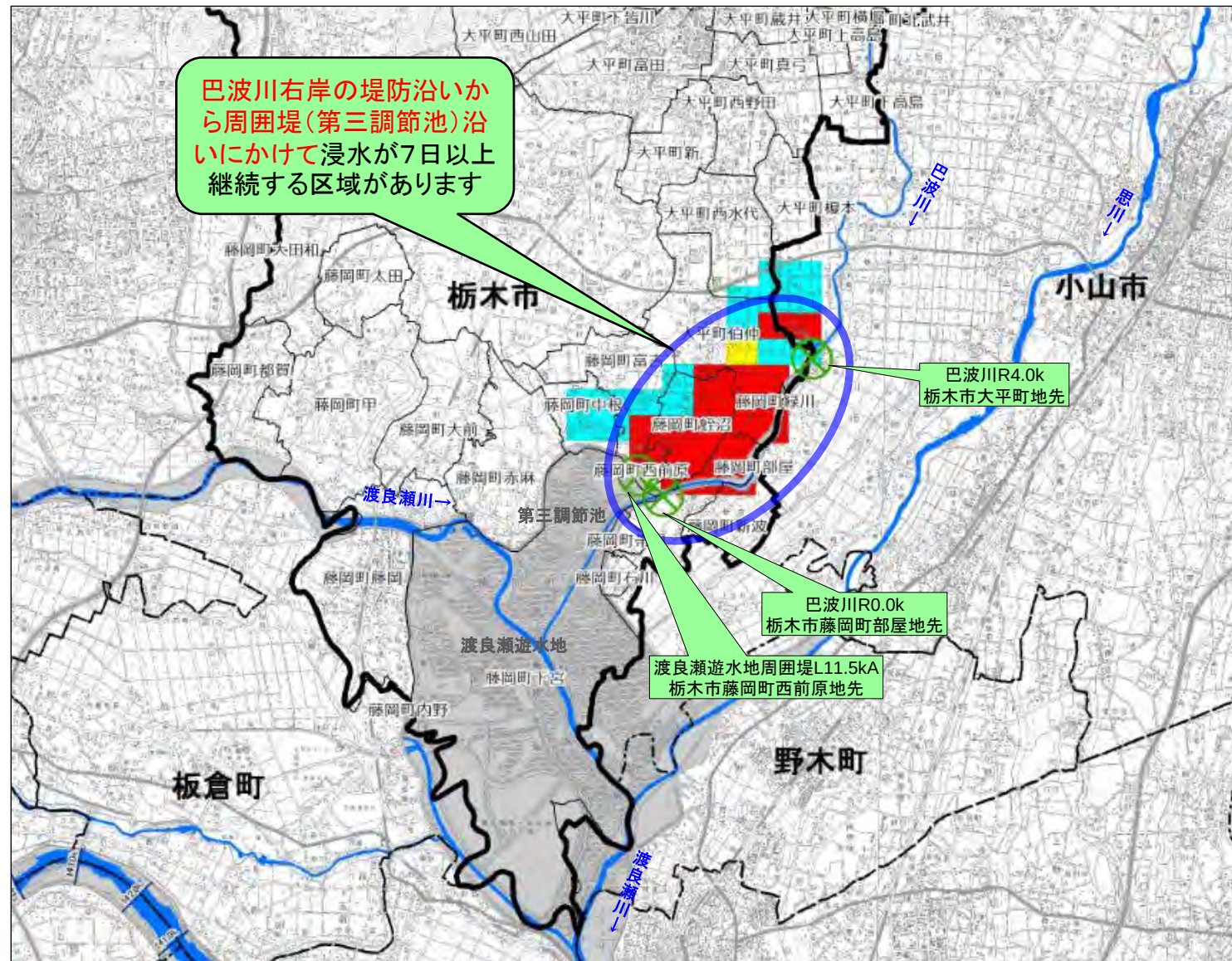
＜巴波川(右岸)＞

- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 右岸4.0k~0.0k(栃木市)
- 渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「中里」観測所、「第三排水門内水位」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

26

巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間の最大包絡図)



※注：概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(巴波川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により巴波川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸が決壊した場合の栃木市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、思川右岸の栃木市大平町伯仲地先(4.0k)～栃木市藤岡町部屋地先(0.0k)、および渡良瀬遊水地周囲堤左岸の栃木市藤岡町西前原地先(11.5kA)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、巴波川中里水位観測所と渡良瀬遊水地第三調節池第三排水門内水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・巴波川右岸の栃木市藤岡町部屋地先(2.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 24、25)より、巴波川右岸堤防沿いから渡良瀬遊水地周囲堤沿いにかけて浸水し、浸水深が5m以上になる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる栃木市藤岡町部屋地先(2.0k)で決壊した場合も同様に、巴波川右岸堤防沿いから渡良瀬遊水地周囲堤沿いにかけて浸水する可能性があり、浸水深が5m以上になる区域があると想定されます。

浸水継続時間

- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 26、27)より、巴波川右岸堤防沿いから渡良瀬遊水地周囲堤沿いにかけて浸水し浸水継続時間が長くなる(7日以上)になる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる栃木市藤岡町部屋地先(2.0k)で決壊した場合も同様に、巴波川右岸堤防沿いから渡良瀬遊水地周囲堤沿いにかけて浸水する可能性があり、浸水継続時間が長くなる(7日以上)になる区域があると想定されます。

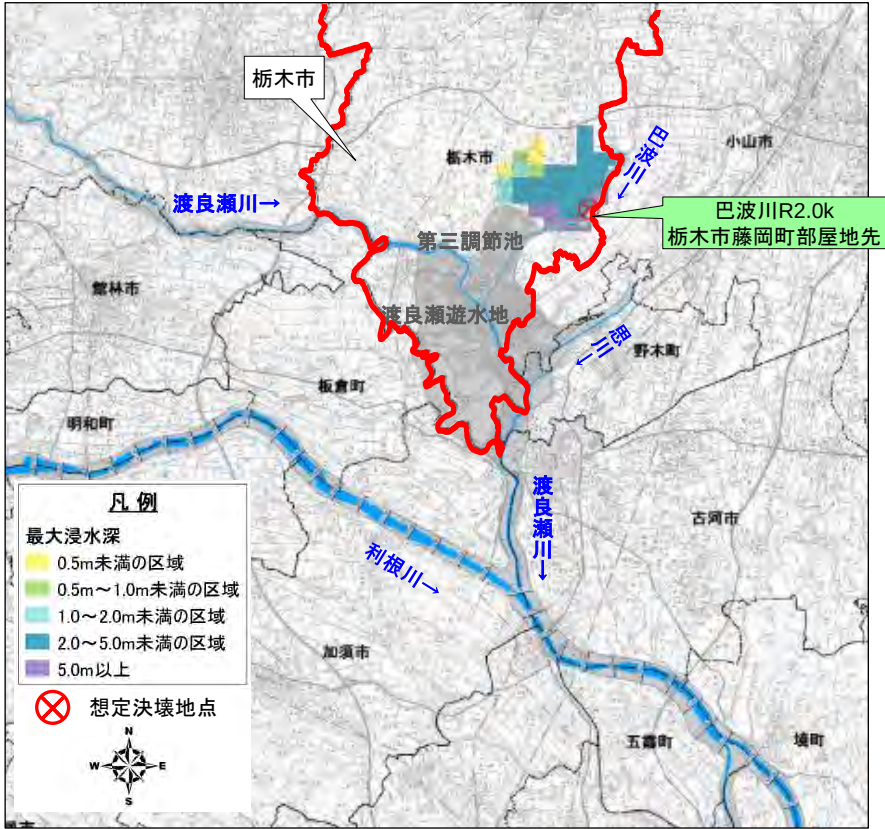
氾濫水の到達時間

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲の巴波川右岸4.0k～0.0kの区間は、栃木市内のため、決壊すると直後に栃木市に氾濫水が到達する可能性があります。

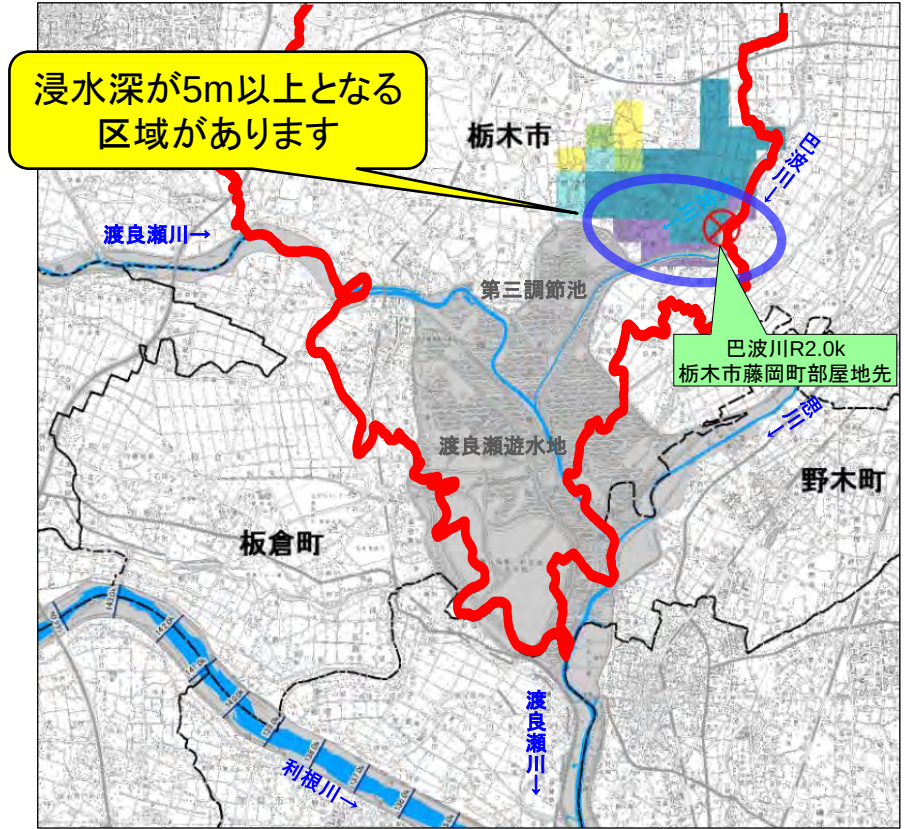
巴波川右岸2.0K地点(栃木市)で決壊した場合の最大浸水深図

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



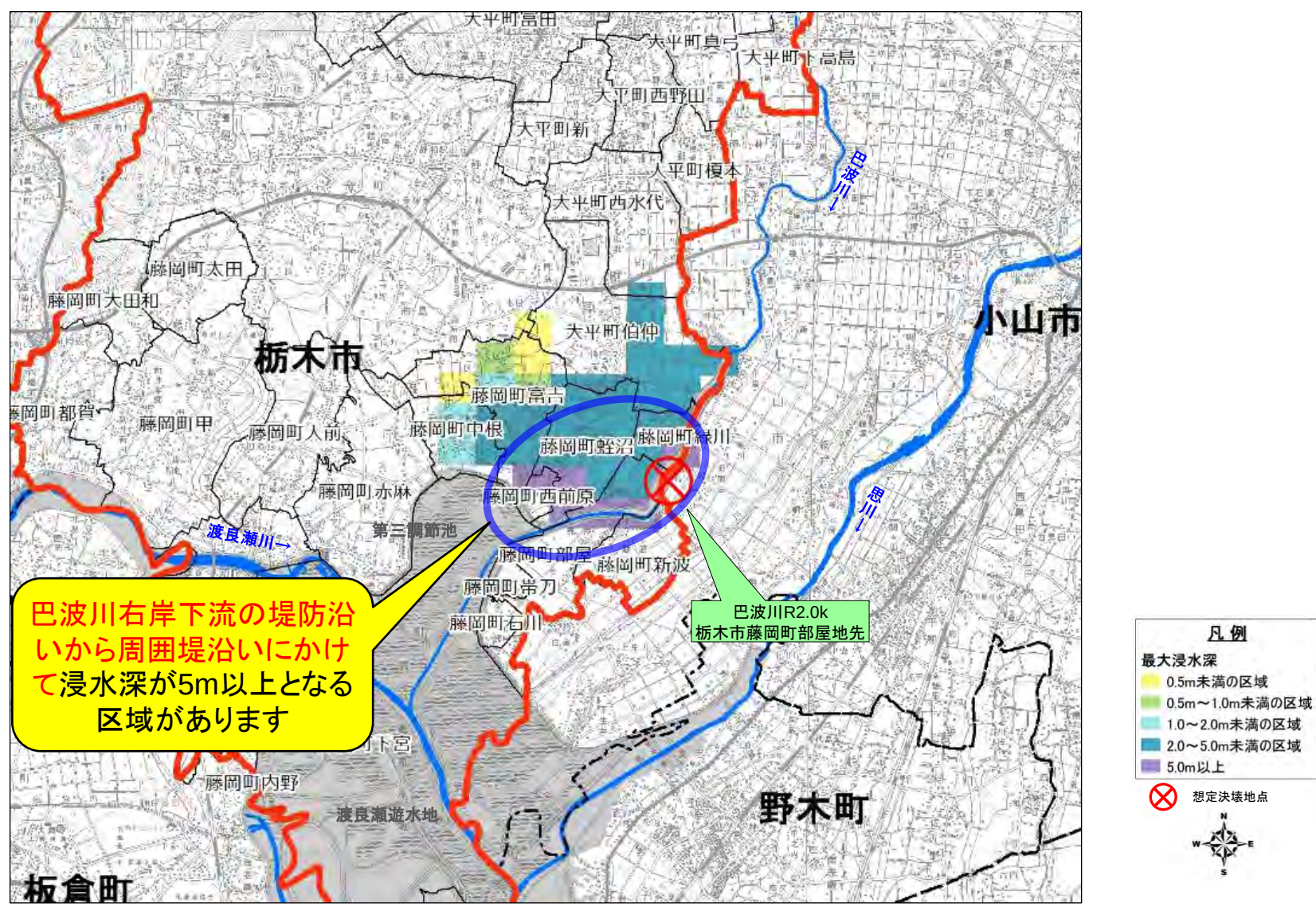
巴波川右岸2.0k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(巴波川右岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、栃木市の浸水範囲はあまり広くありませんが、浸水深が2.0m～5.0m未満の区域では建物の1階が水没、5.0m以上の区域では2階まで浸水するおそれがあるため、早期の立退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

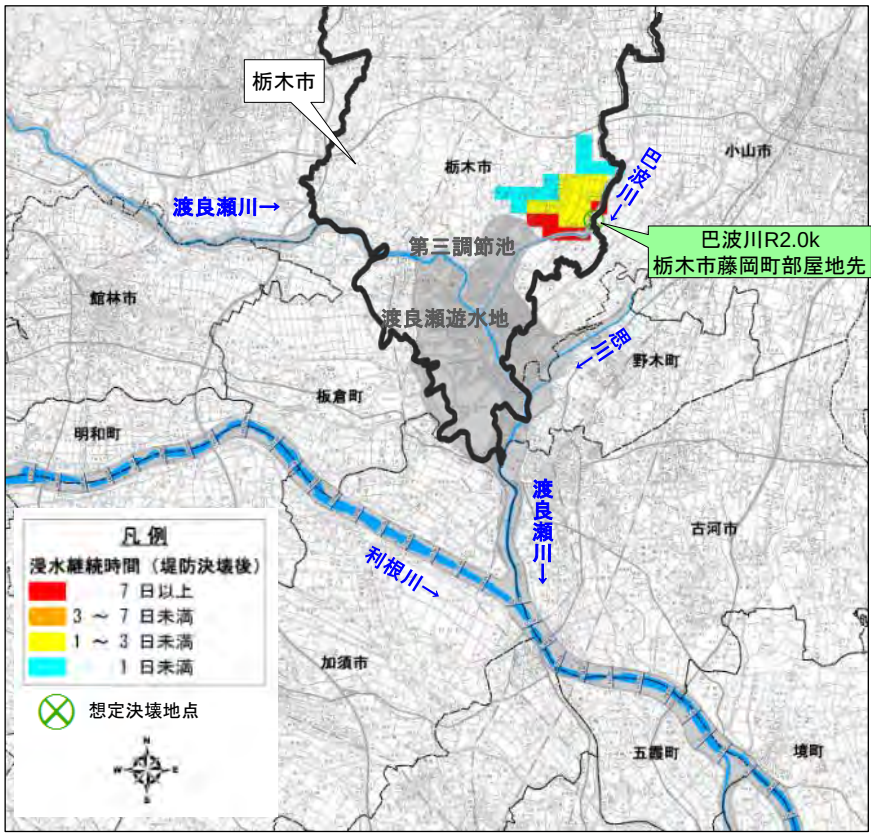
巴波川右岸2.0地点(栃木市)で決壊した場合に栃木市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(最大浸水深図:拡大図)



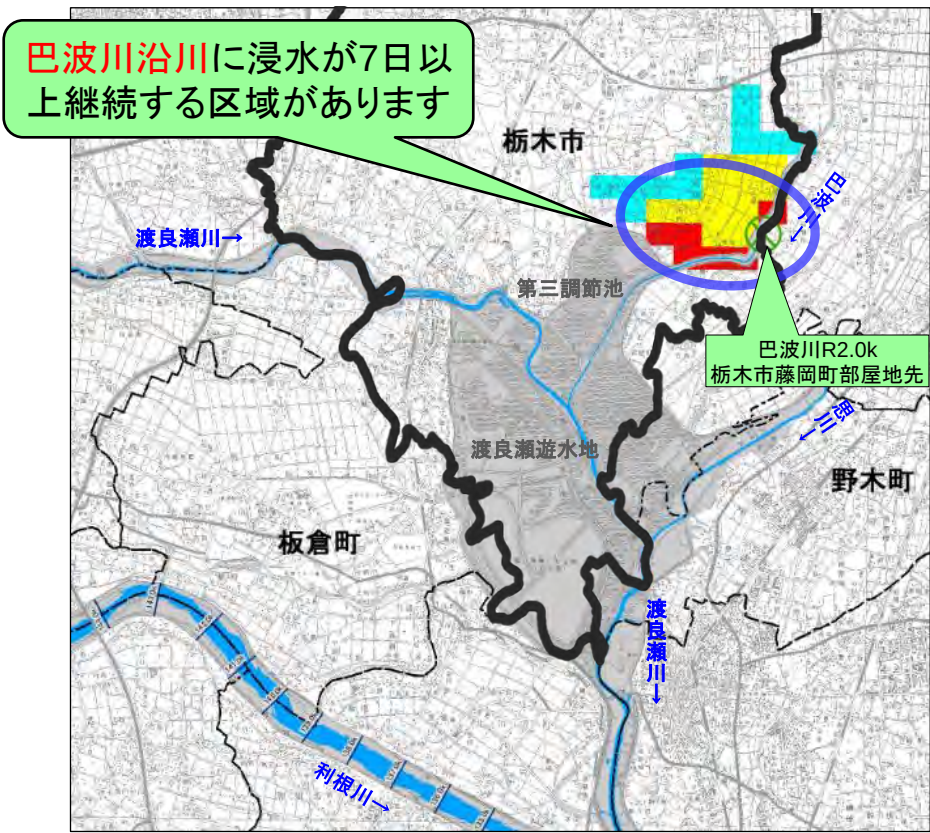
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

巴波川右岸2.0K地点(栃木市)で決壊した場合の**浸水継続時間図** (栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

＜広域図＞



＜拡大図＞



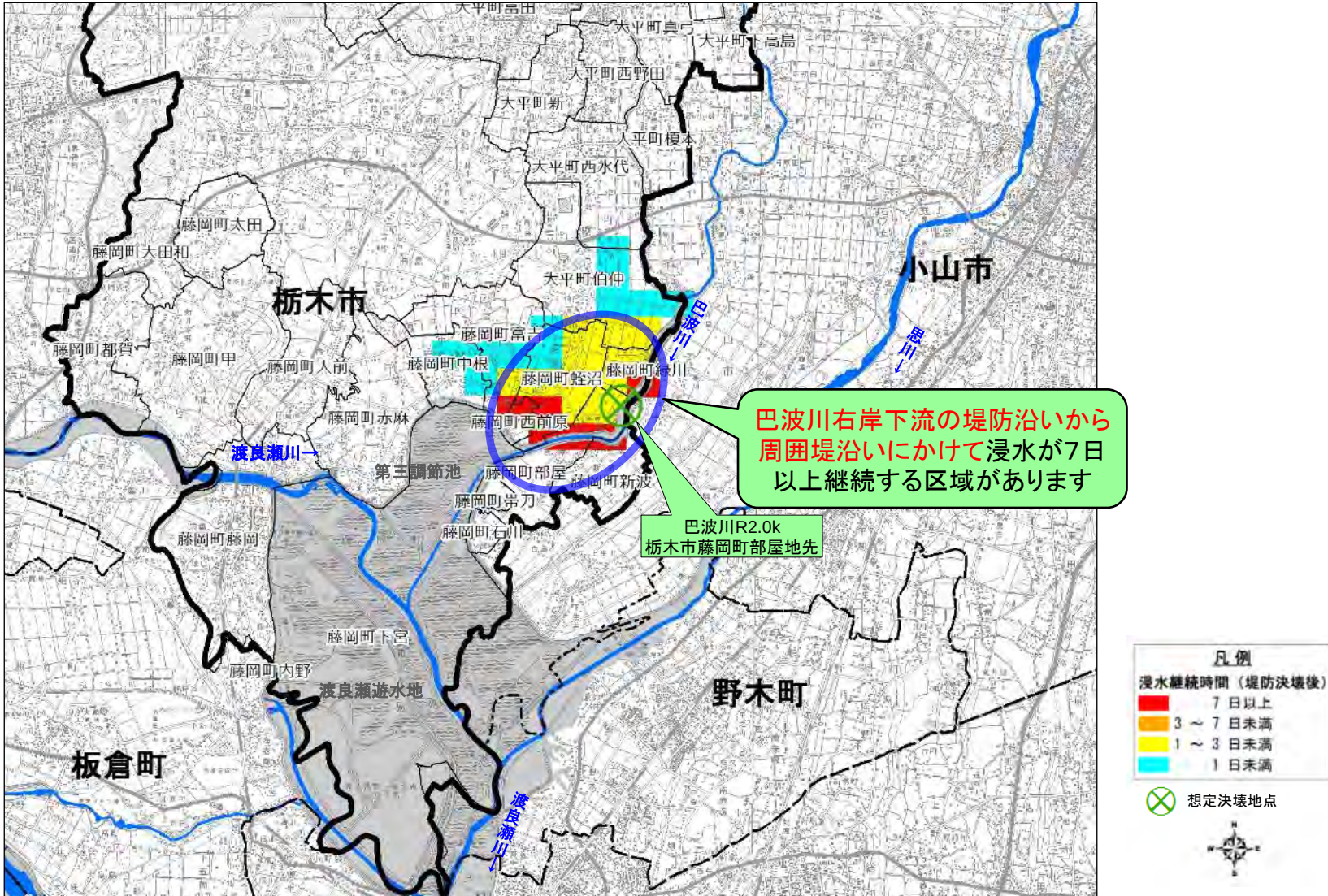
巴波川右岸2.0k地点で決壊した場合、栃木市域が浸水する範囲はわずかですが、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

巴波川右岸2.0地点(栃木市)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。

浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

巴波川右岸2.0K地点(栃木市)で決壊した場合の**氾濫水到達時間図**
(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 巴波川右岸2.0K

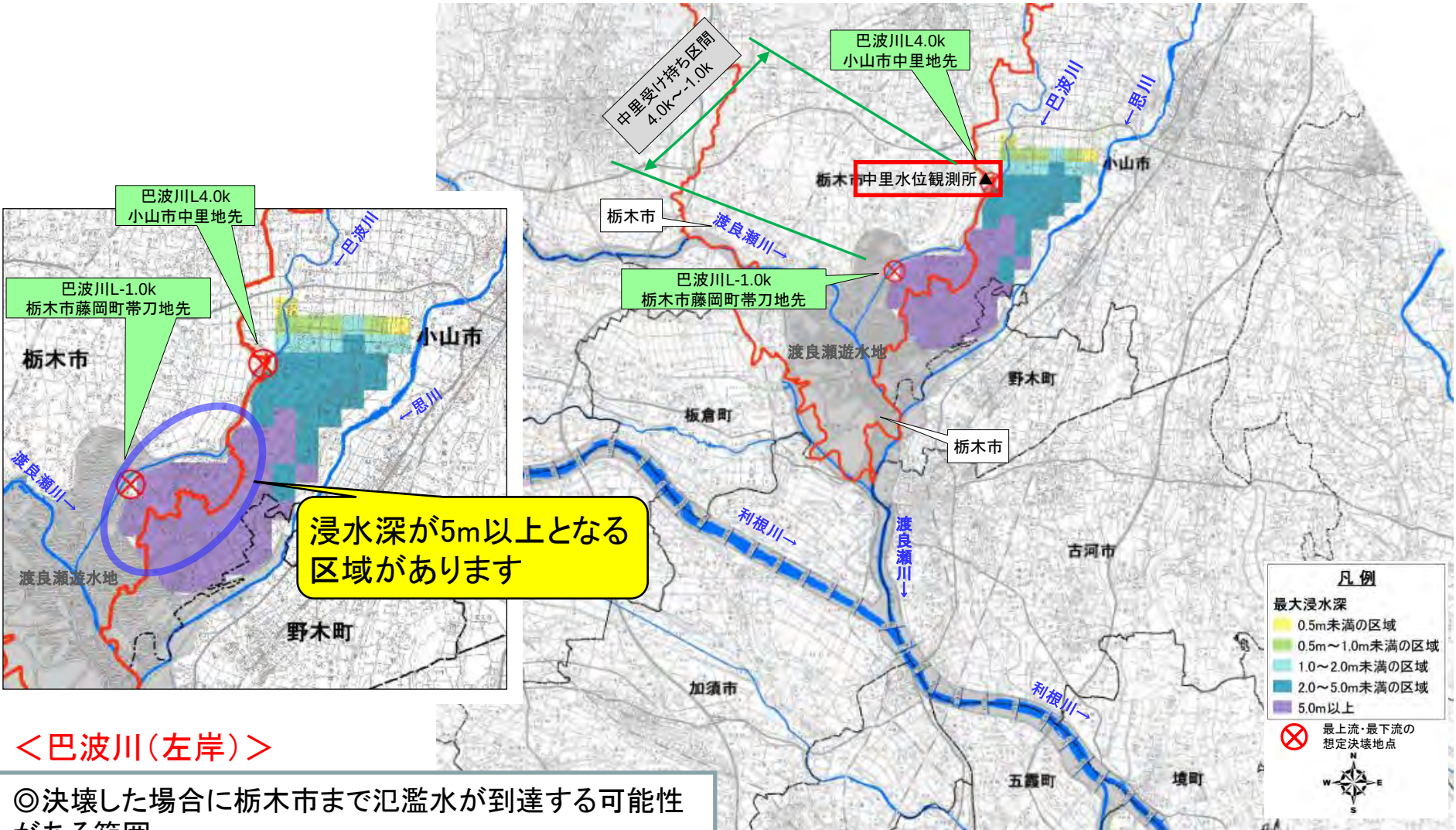


巴波川右岸2.0k地点は栃木市内のため、この地点で氾濫すると栃木市には**直ちに**氾濫水が到達すると想定されます。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

巴波川(左岸)で決壊した場合の浸水特性

巴波川(左岸)で決壊した場合に**栃木市**に氾濫水が到達する可能性がある範囲
(浸水深の最大包絡図)



<巴波川(左岸)>

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

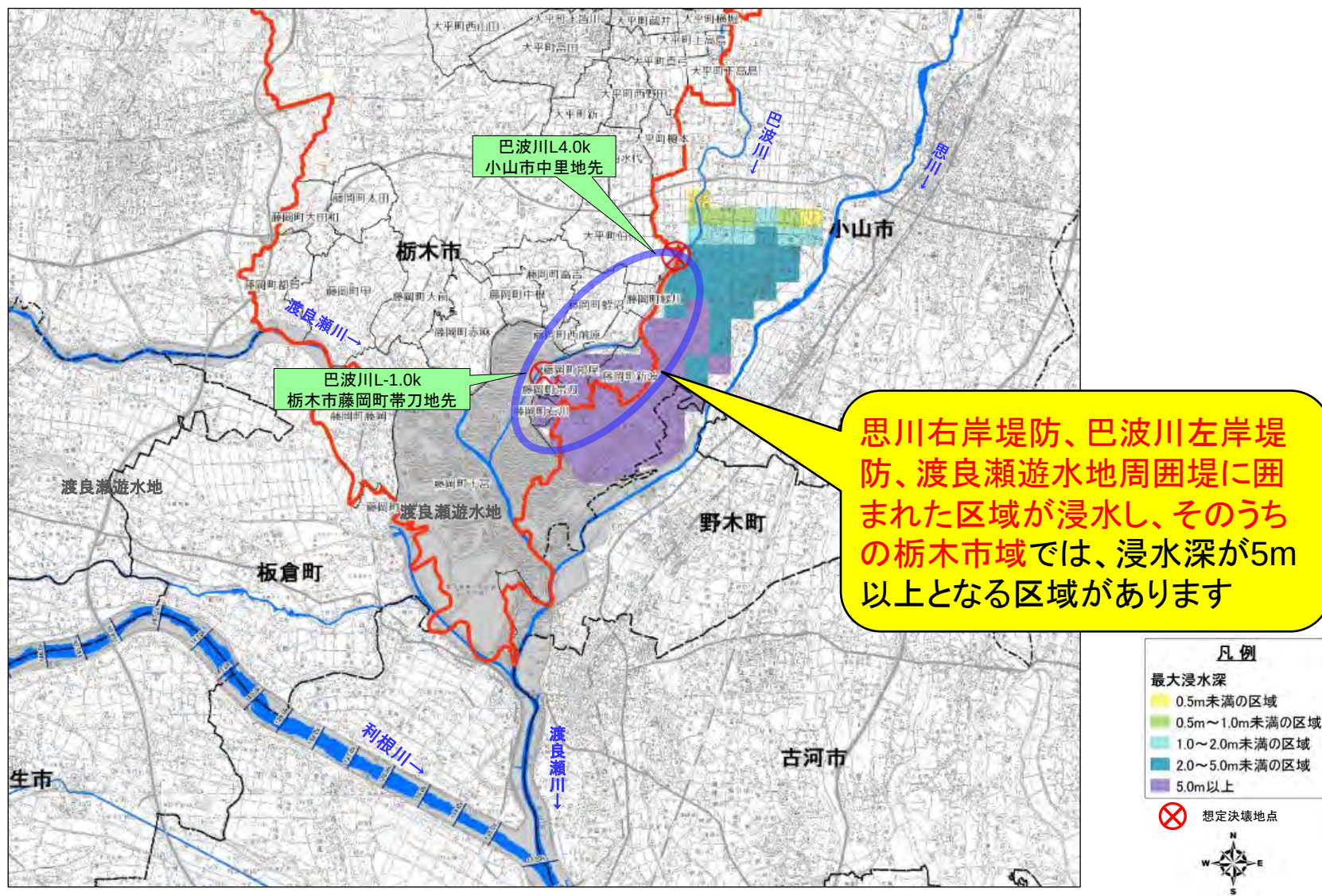
- ・堤防の区間: 左岸4.0k～1.0k(小山市、栃木市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「**中里**」観測所

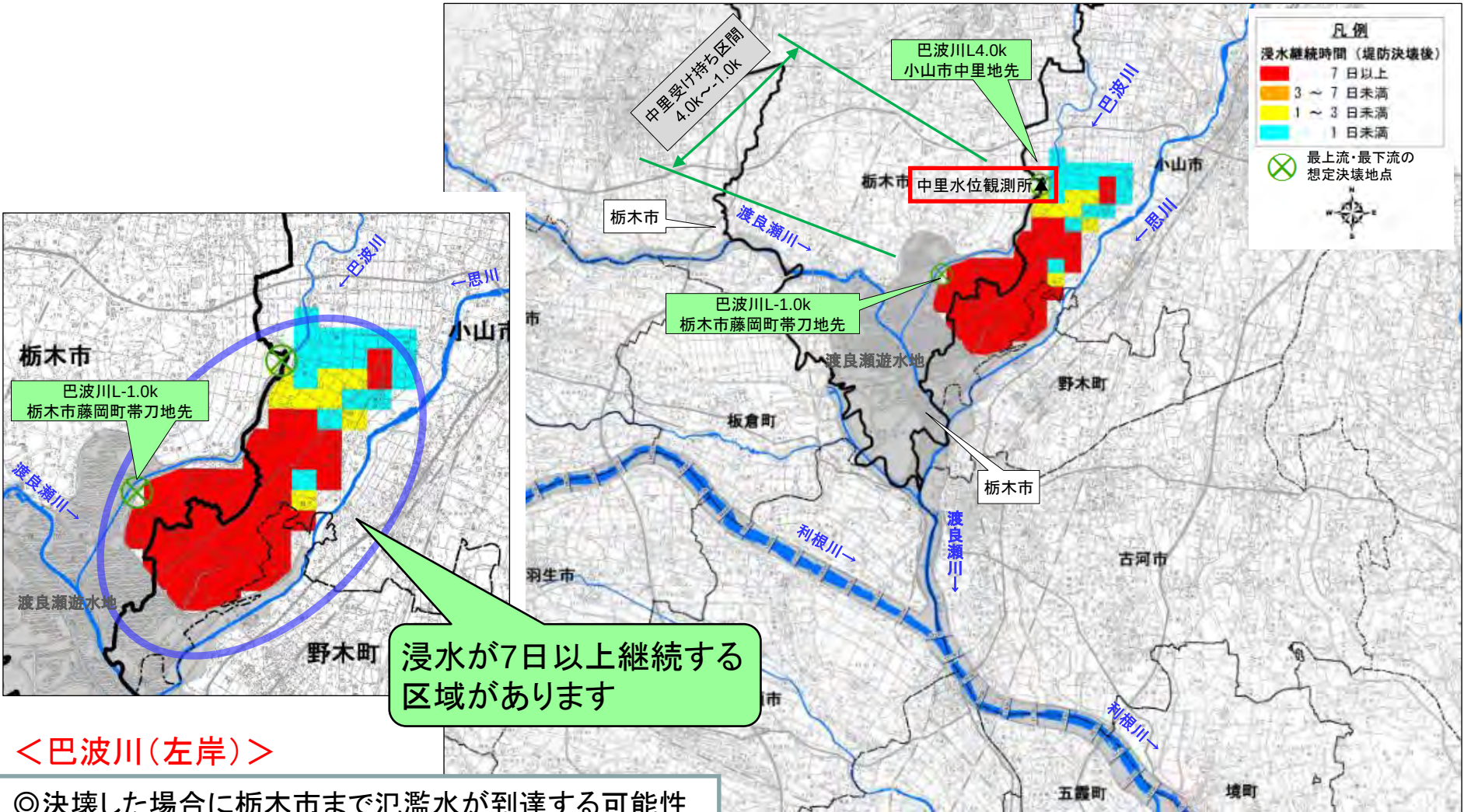
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

巴波川(左岸)で決壊した場合に**栃木市**で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(浸水深の最大包絡図)



※注：概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

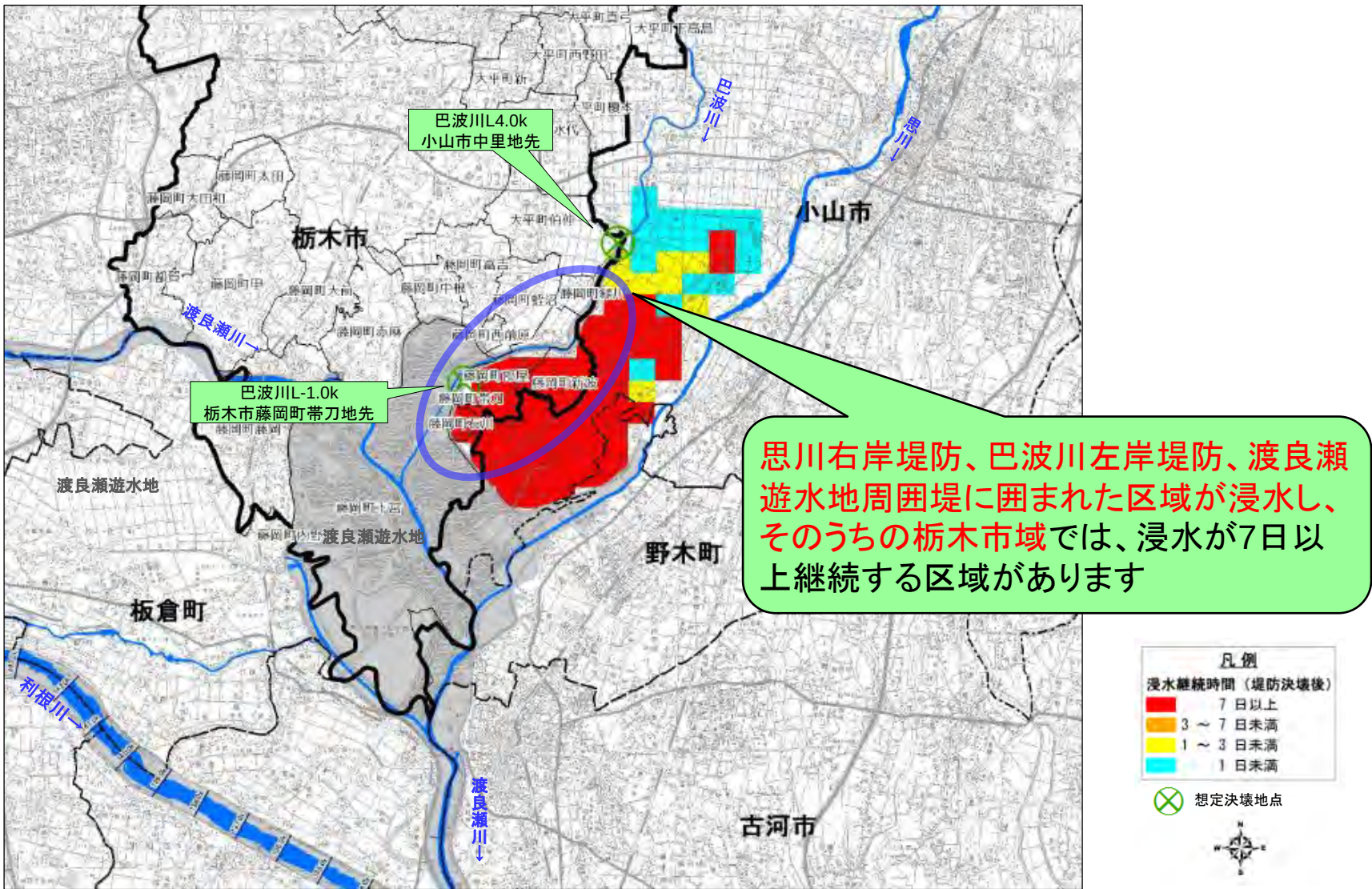
巴波川(左岸)で決壊した場合に**栃木市**に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)



- <巴波川(左岸)>
- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸4.0k～ー1.0k(小山市、栃木市)
 - ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「**中里**」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

巴波川(左岸)で決壊した場合に**栃木市**で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間の最大包絡図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。

浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(巴波川左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により巴波川左岸が決壊した場合の栃木市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、小山市中里地先(4.0k)～栃木市藤岡町帯刀地先(-1.0k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、中里水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・栃木市藤岡町帯刀垂地先(-1.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 35、36)より、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水し、そのうちの栃木市域で浸水深が5m以上になる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる栃木市藤岡町帯刀地先(-1.0k)決壊した場合も同様に、栃木市域で浸水深が5m以上になると想定されます。

浸水継続時間

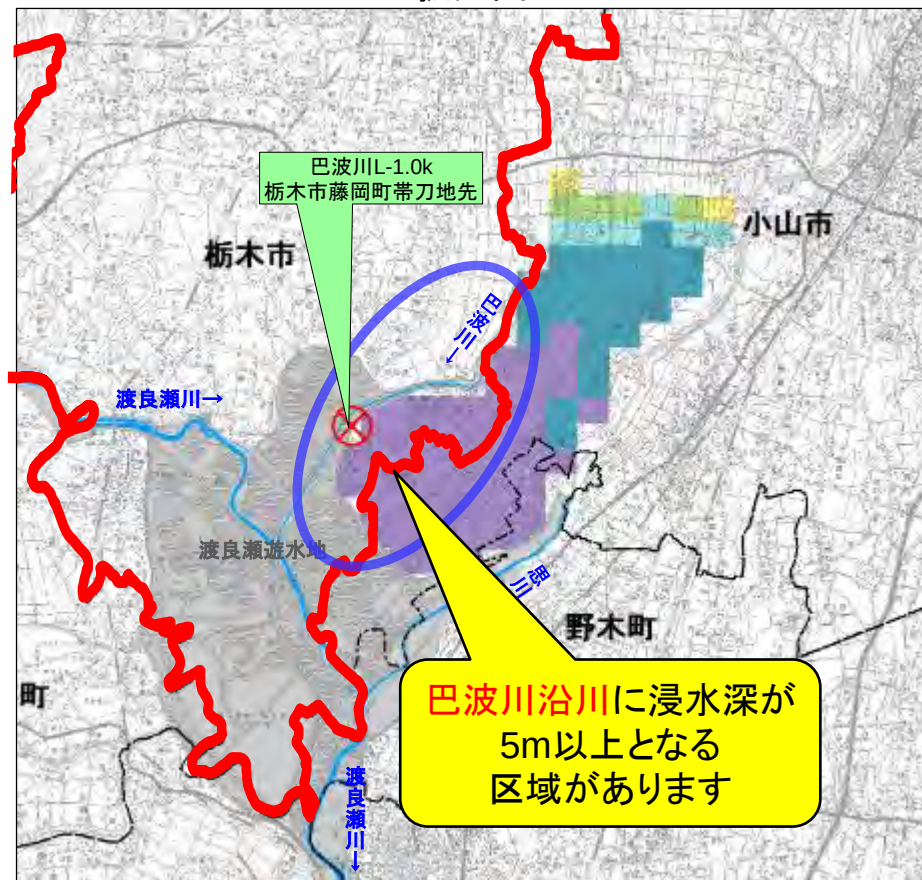
- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 37、38)より、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水し、そのうちの栃木市域で浸水継続時間が長くなる長くなる(7日以上)区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる栃木市藤岡町帯刀地先(-1.0k)で決壊した場合も同様に、栃木市域で浸水継続時間が長くなる(7日以上)と想定されます。

氾濫水の到達時間

- ・巴波川左岸4.0k～-1.0kで決壊した場合、栃木市には1時間以内で氾濫水が到達する可能性があります。
- ・栃木市藤岡町帯刀地先(-1.0k)で決壊した場合、氾濫水は南側で広がるとともに、与良川沿いに低地を北側に遡上します。

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

＜拡大図＞



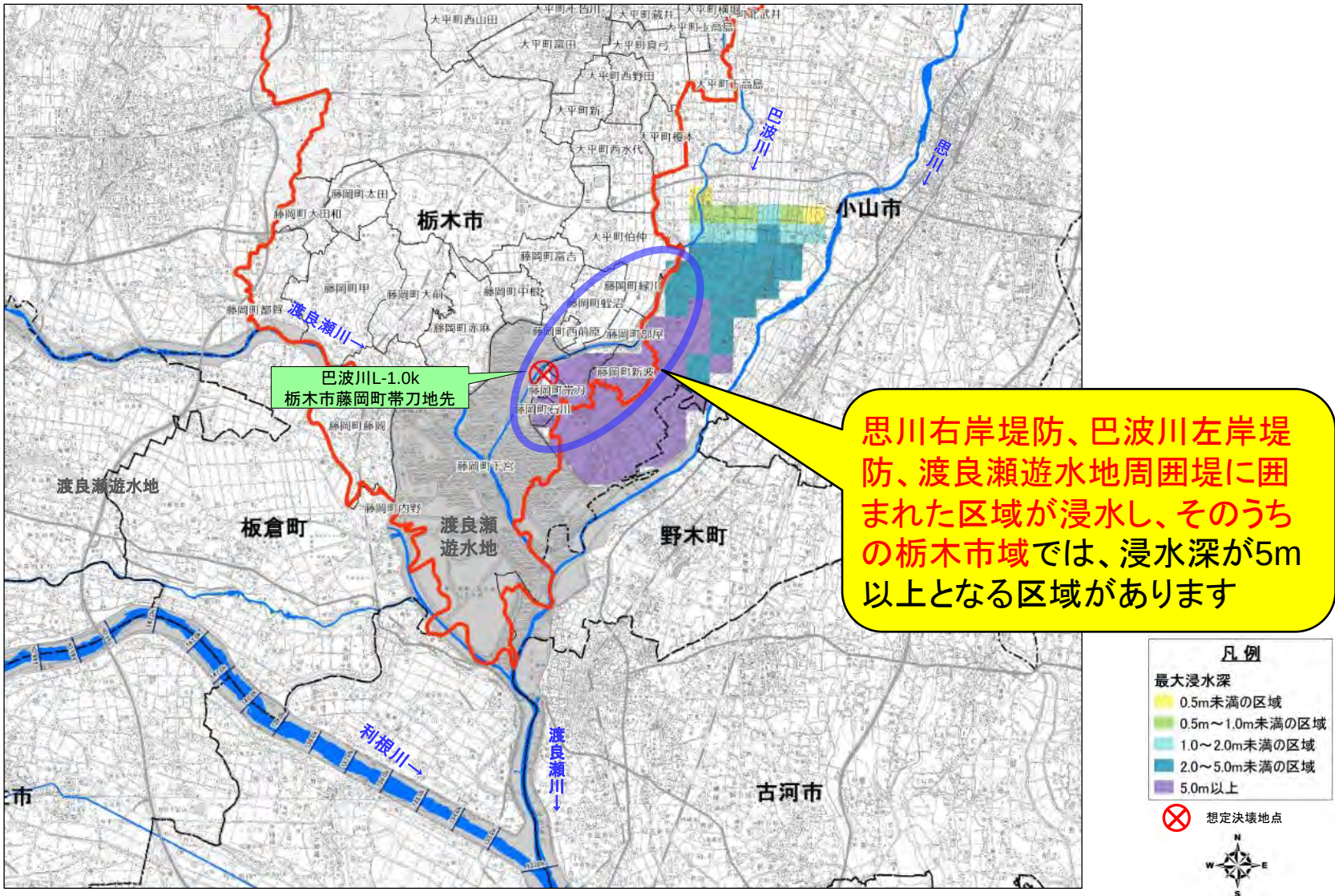
巴波川左岸-1.0k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(巴波川左岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、栃木市の浸水範囲はあまり広くありませんが、浸水範囲のほぼ全域が浸水深が5.0m以上となり、2階まで浸水するおそれがあるため、早期の立退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

40

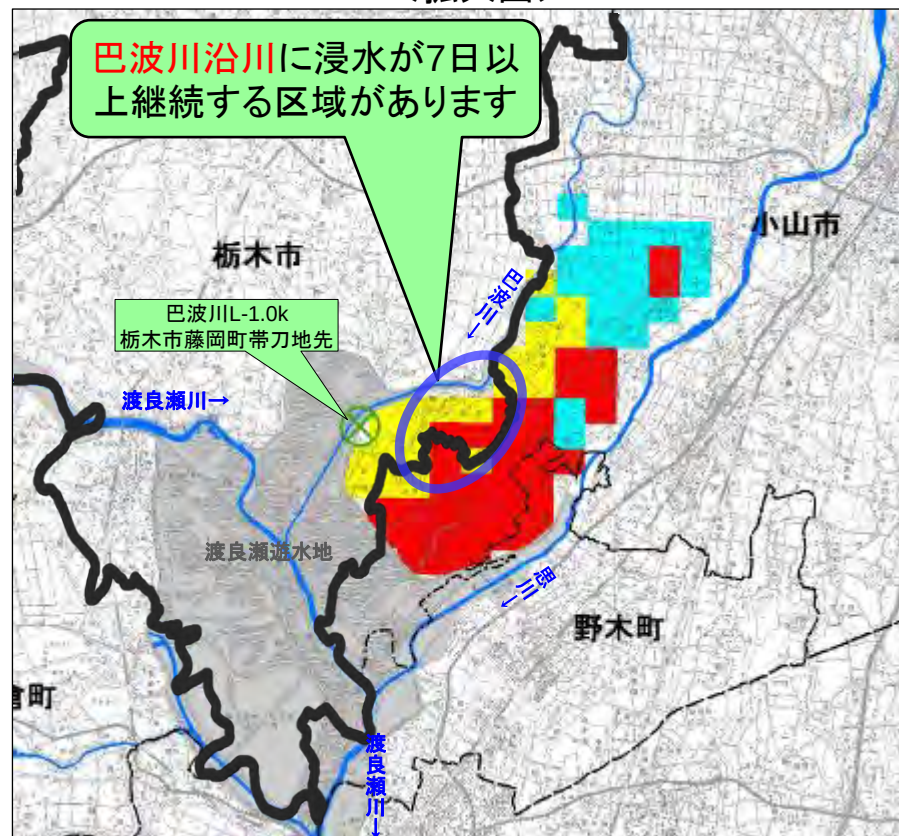
巴波川左岸-1.0K地点(栃木市)で決壊した場合に栃木市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(最大浸水深図:拡大図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

< 拡大図 >



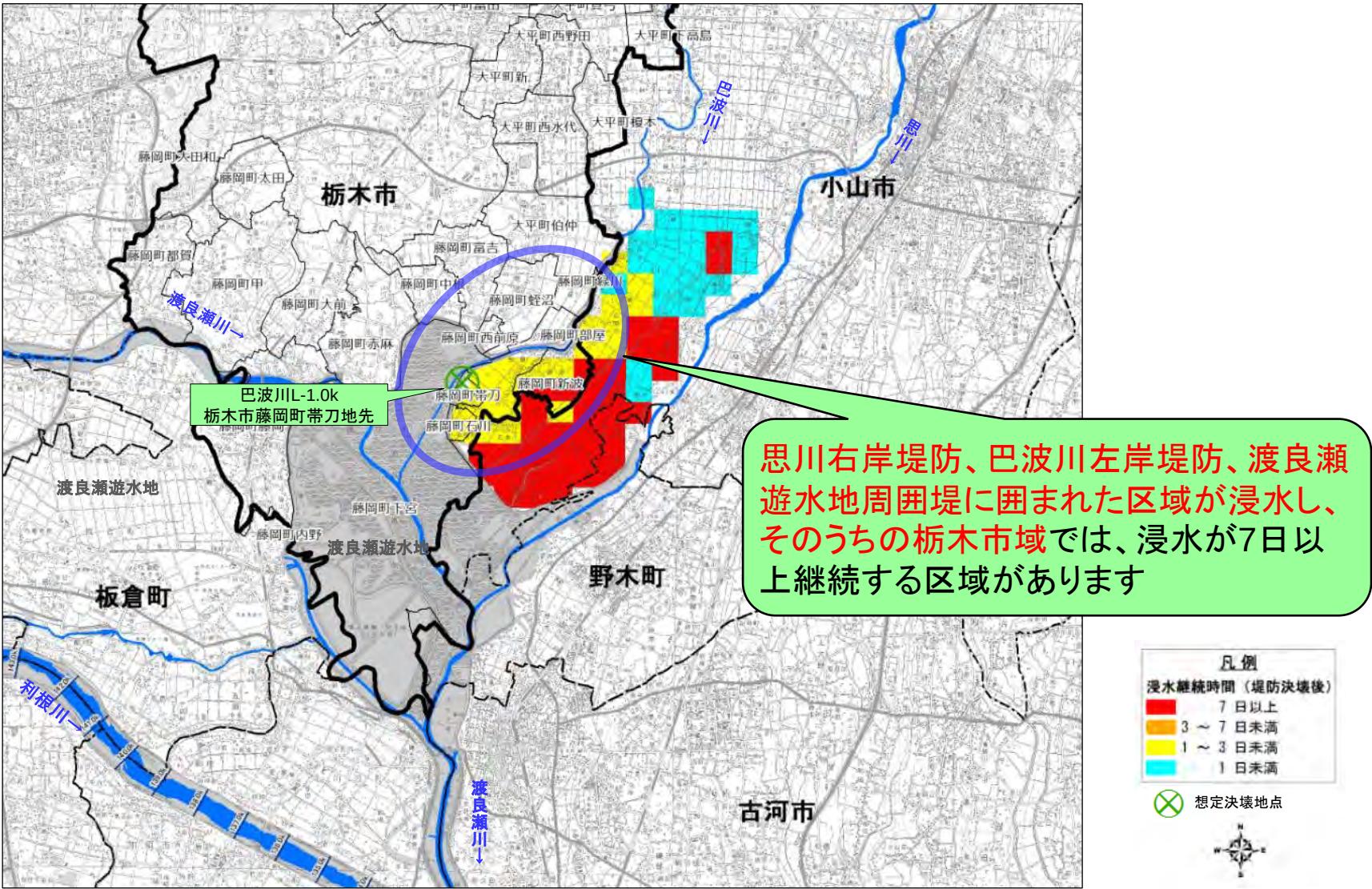
巴波川左岸-1.0k地点で決壊した場合、栃木市が浸水する範囲はあまり広くありませんが、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

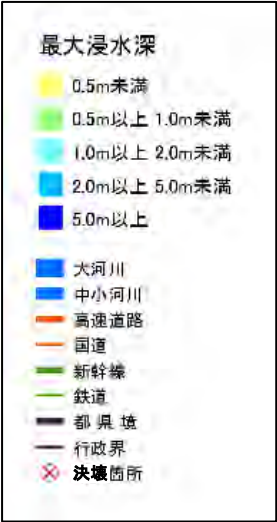
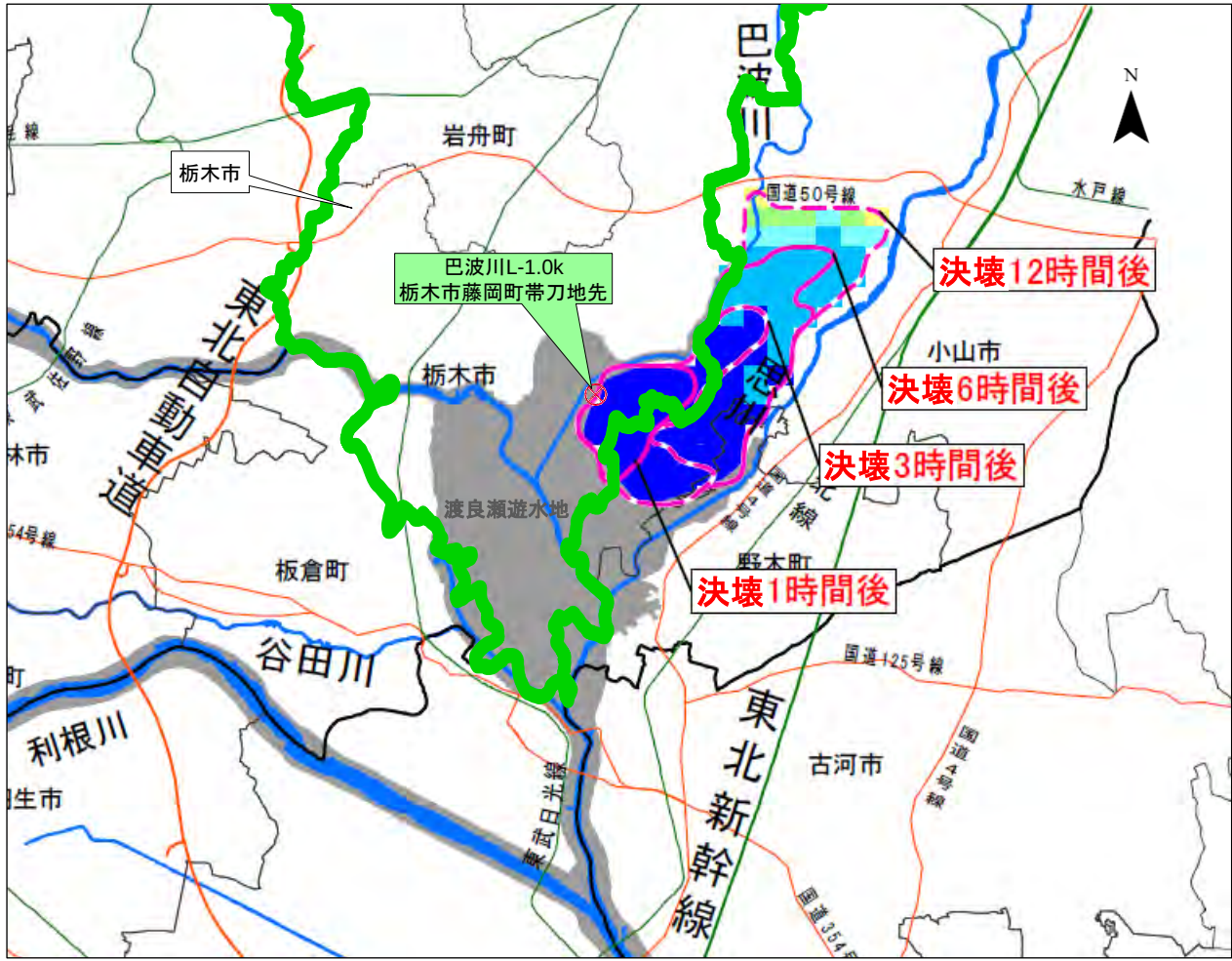
巴波川左岸-1.0K地点(栃木市)で決壊した場合に**栃木市**で浸水継続時間が7日以上となる可能性が
高い地区 (浸水継続時間図:拡大図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

巴波川左岸-1.0K地点(栃木市)で決壊した場合の氾濫水到達時間図 (栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 巴波川左岸-1.0K



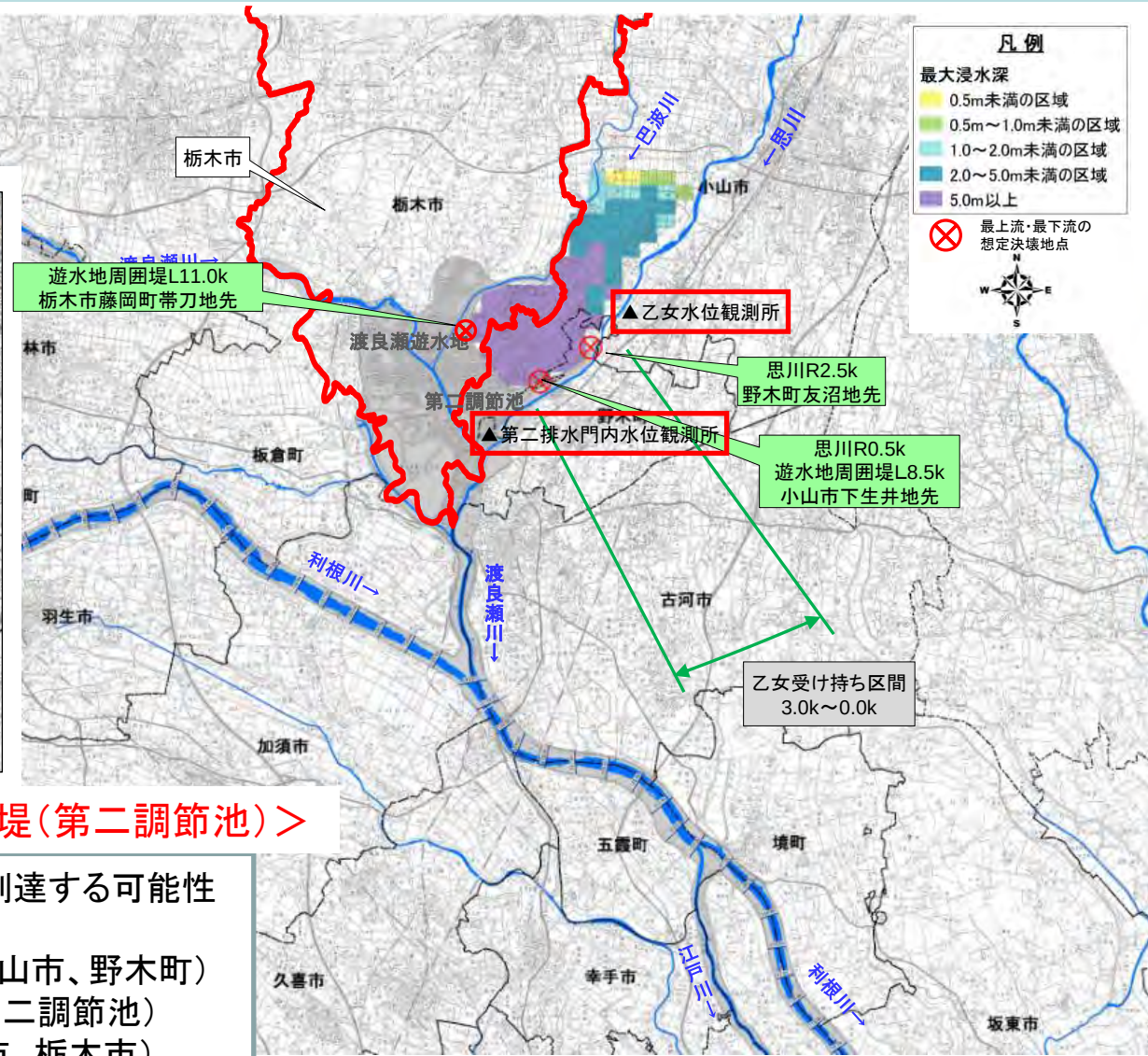
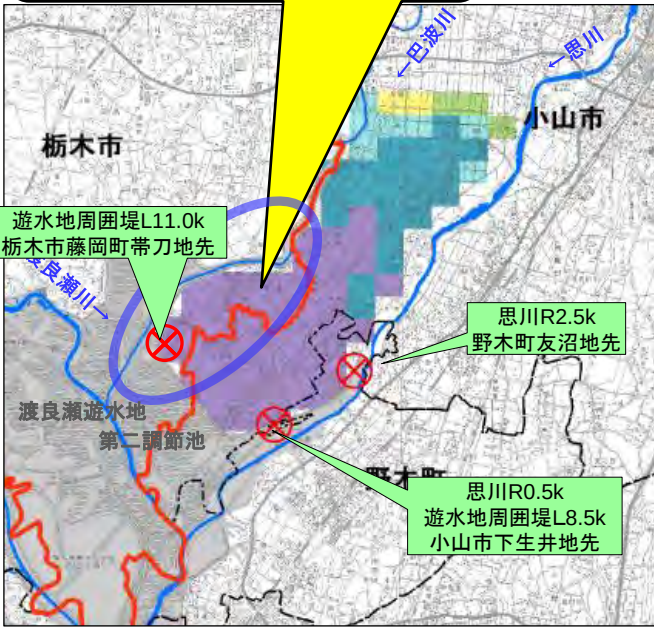
巴波川左岸-1.0k地点は栃木市内のため、この地点で決壊すると**直ちに**氾濫水が到達すると想定されます。
氾濫水は、下流で湛水した後、与良川沿いに低地を北側へ遡上します。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 (第二調節池)で決壊した場合の浸水特性

思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)で決壊した場合に栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)

浸水深が5m以上となる
区域があります

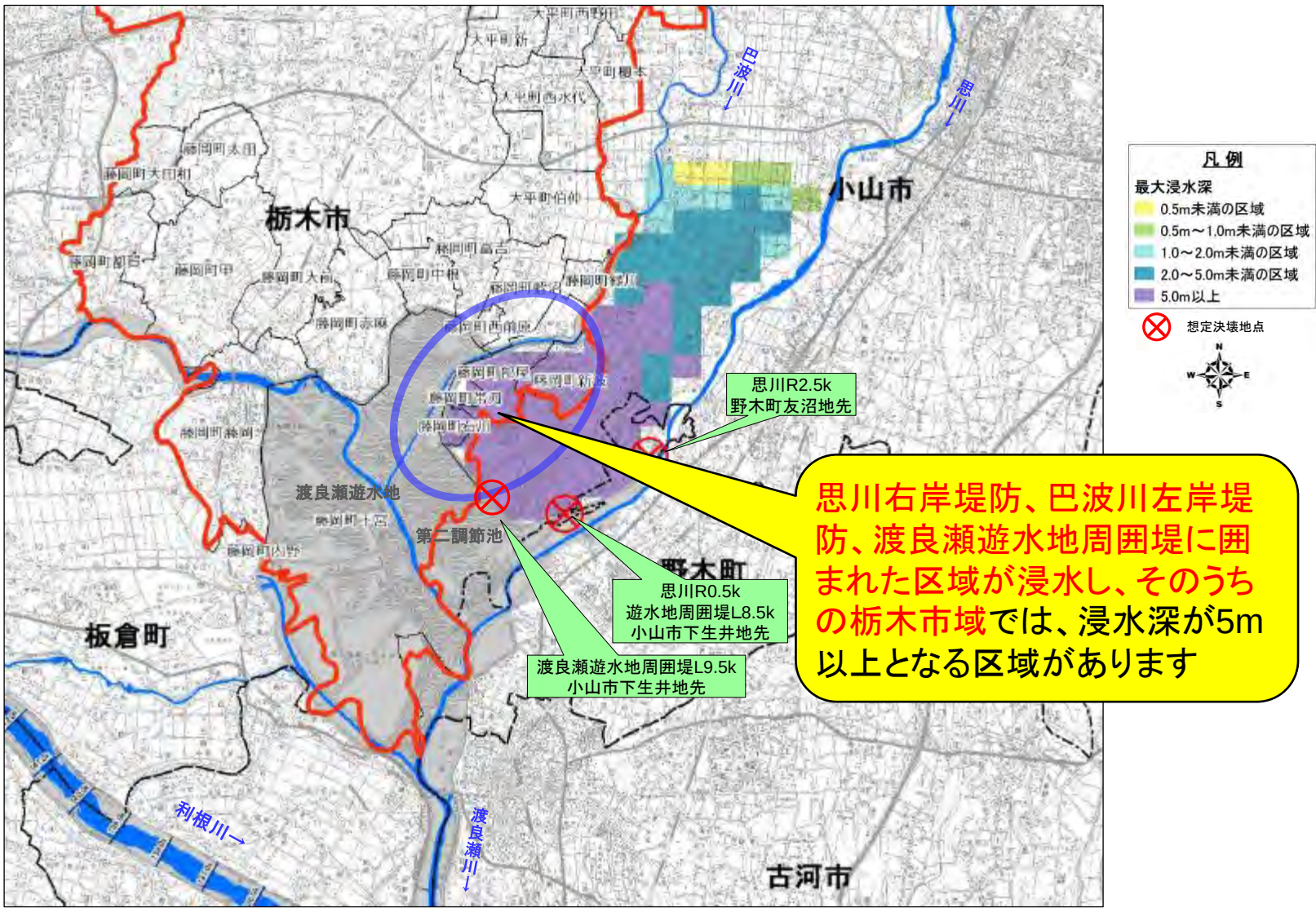


<思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)>

- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 思川右岸2.5k~0.5k(小山市、野木町)
 - 渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)
 - 左岸8.5k~11.0k(小山市、栃木市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「乙女」観測所、「第二排水門内水位」観測所

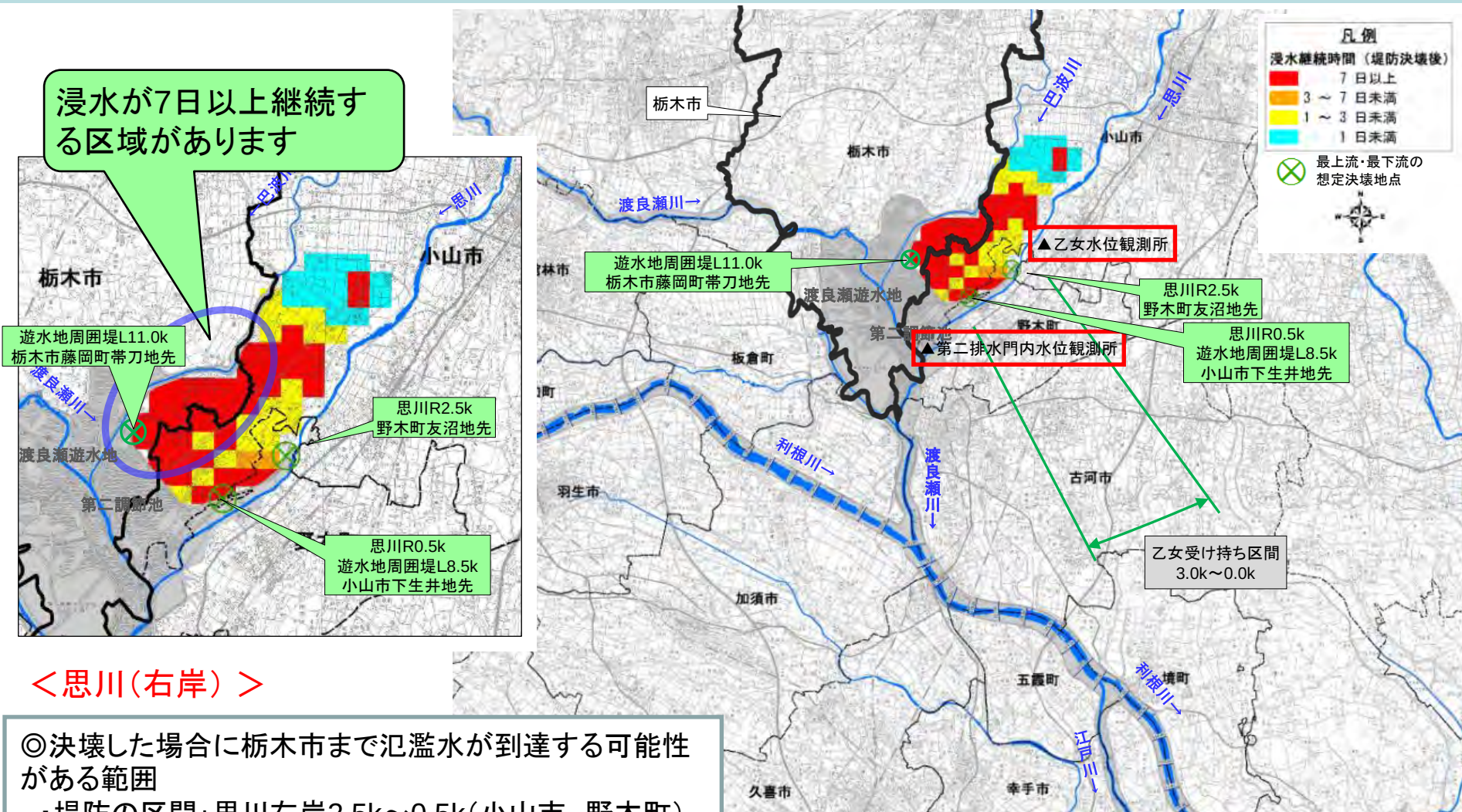
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)で決壊した場合に**栃木市**で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(浸水深の最大包絡図)



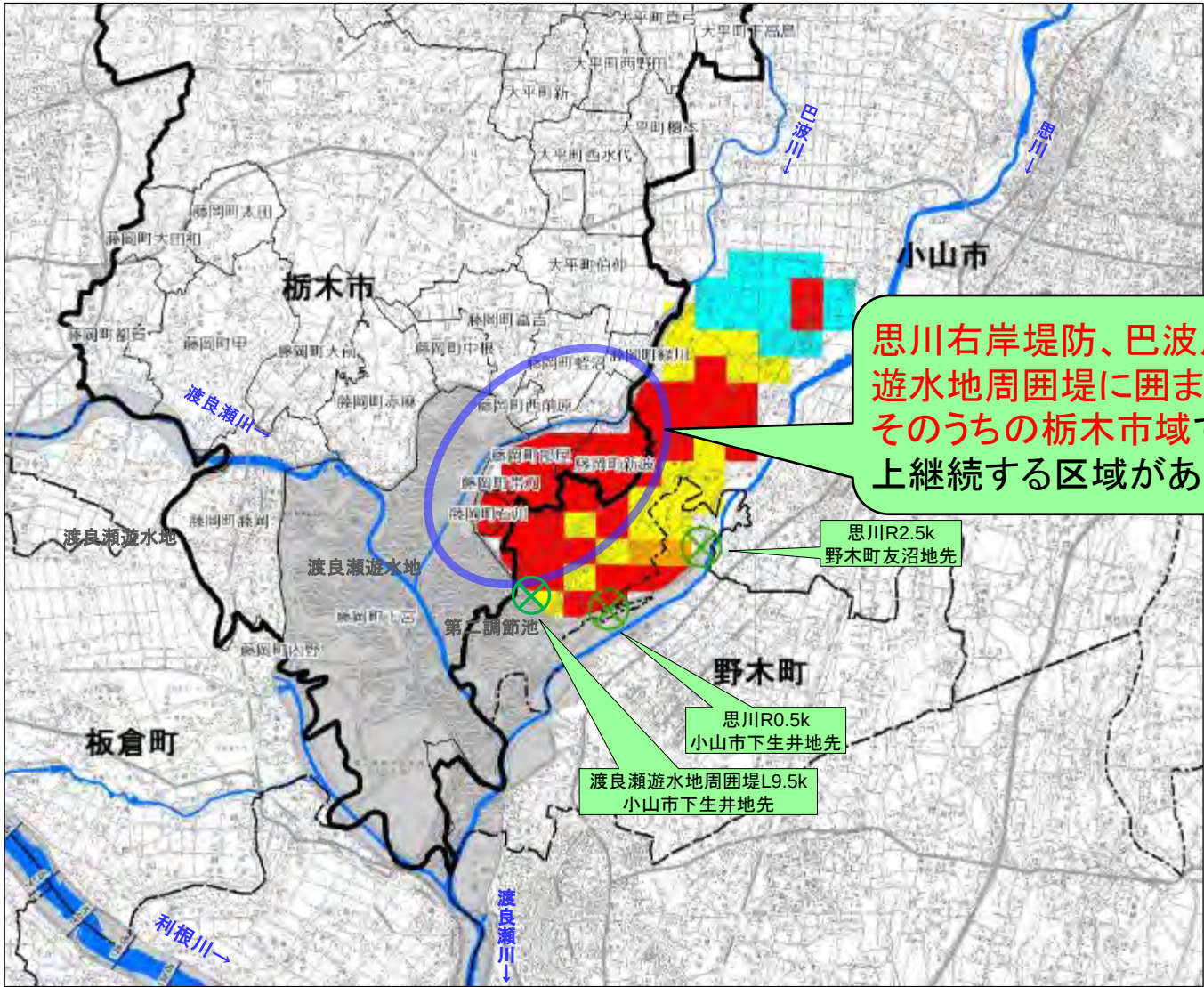
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)で決壊した場合に栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲
(浸水継続時間の最大包絡図)



※注：概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
 ※注：浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間の最大包絡図)



思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた区域が浸水し、そのうちの栃木市域では、浸水が7日以上継続する区域があります

凡例

浸水継続時間（堤防決壊後）

- 7 日以上
- 3 ～ 7 日未満
- 1 ～ 3 日未満
- 1 日未満

⊗ 想定決壊地点

※注：概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注：浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。

浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(思川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により**思川右岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸**が決壊した場合の**栃木市域**における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、思川右岸の**野木町友沼地先**(2.5k)～**小山市下生井地先**(0.5k)、及び渡良瀬遊水地周囲堤左岸の**小山市下生井地先**(8.5k)～**栃木市藤岡町帯刀地先**(11.0k)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、思川**乙女**水位観測所と渡良瀬遊水地第二調節池**第二排水門内**水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・**野木町友沼地先**(思川1.5k)、**小山市下生井地先**(周囲堤9.5k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 46、47)より、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水し、そのうちの**栃木市域で浸水深が5m以上**になる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる**野木町友沼地先**(1.5k)で決壊した場合も同様に、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水する可能性があり、そのうちの**栃木市域で浸水深が5m以上**になると想定されます。

浸水継続時間

- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 48、49)より、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水し、そのうちの**栃木市域で浸水継続時間が長くなる(7日以上)**区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる**野木町友沼地先**(1.5k)で決壊した場合も同様に、思川右岸堤防、巴波川左岸堤防、渡良瀬遊水地周囲堤に囲まれた範囲が浸水する可能性があり、そのうちの**栃木市域で浸水継続時間が長くなる(7日以上)**と想定されます。

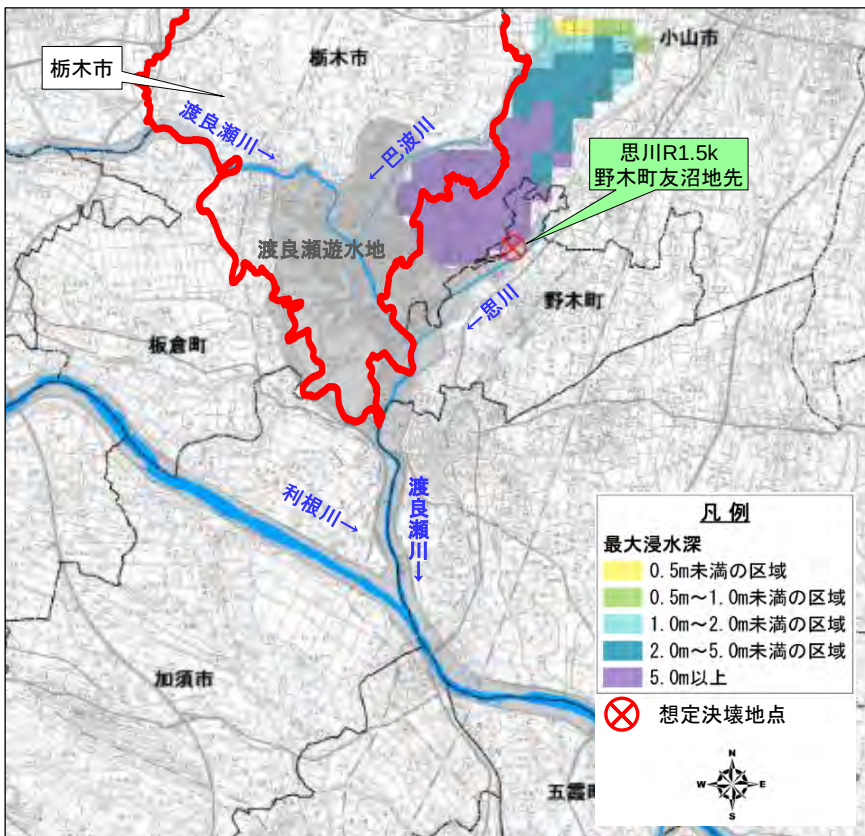
氾濫水の到達時間

- ・思川右岸2.5k～0.5kで決壊した場合、栃木市には**1時間以内**で氾濫水が到達する可能性があります。
- ・氾濫水は、下流で湛水した後、与良川沿いに低地を北側に遡上します。

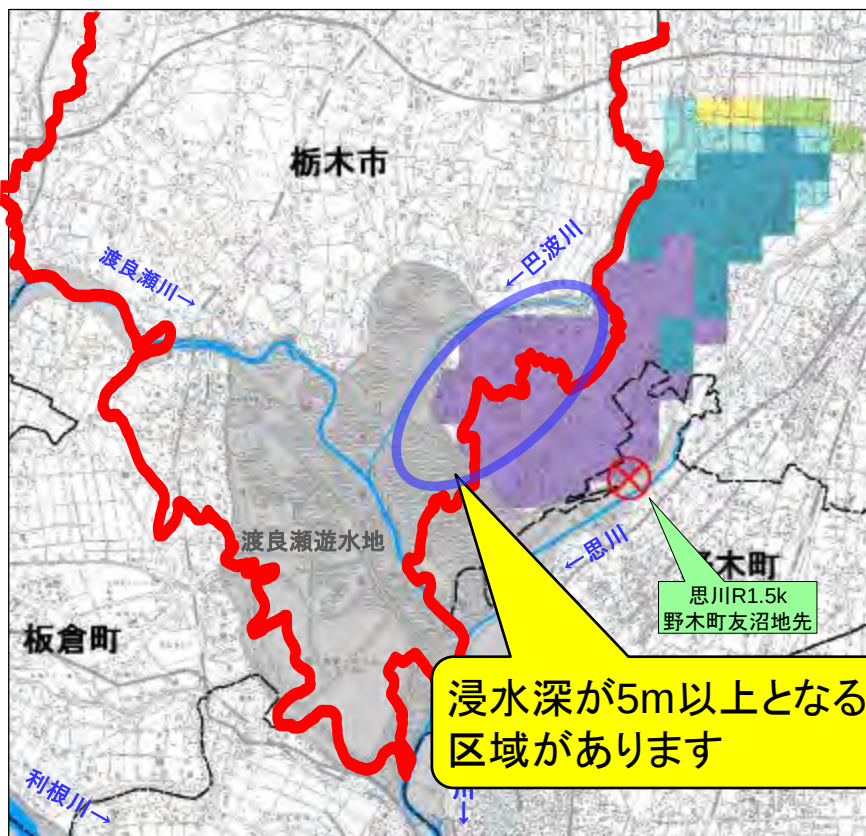
思川右岸1.5K地点(野木町)で決壊した場合の最大浸水深図

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



思川右岸1.5k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(思川右岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、栃木市の浸水範囲はあまり広くありませんが、浸水深が2.0m～5.0m未満以上の地点では建物の1階が水没、5.0m以上の地点では2階まで浸水するおそれがあるため、早期の立退き避難もしくは上階への避難が必要となります。

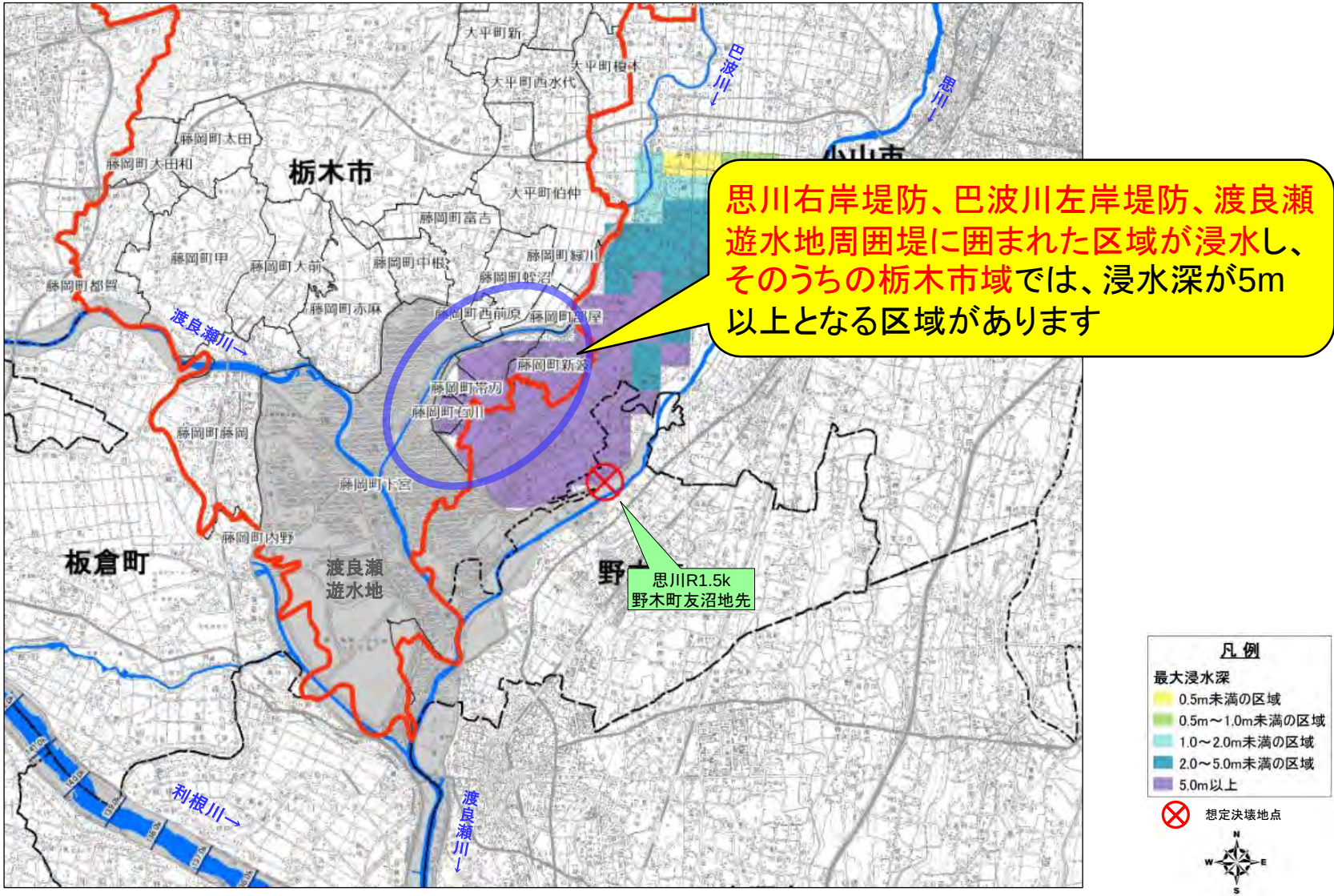
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

1)浸水面積が最大となる地点

2)浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

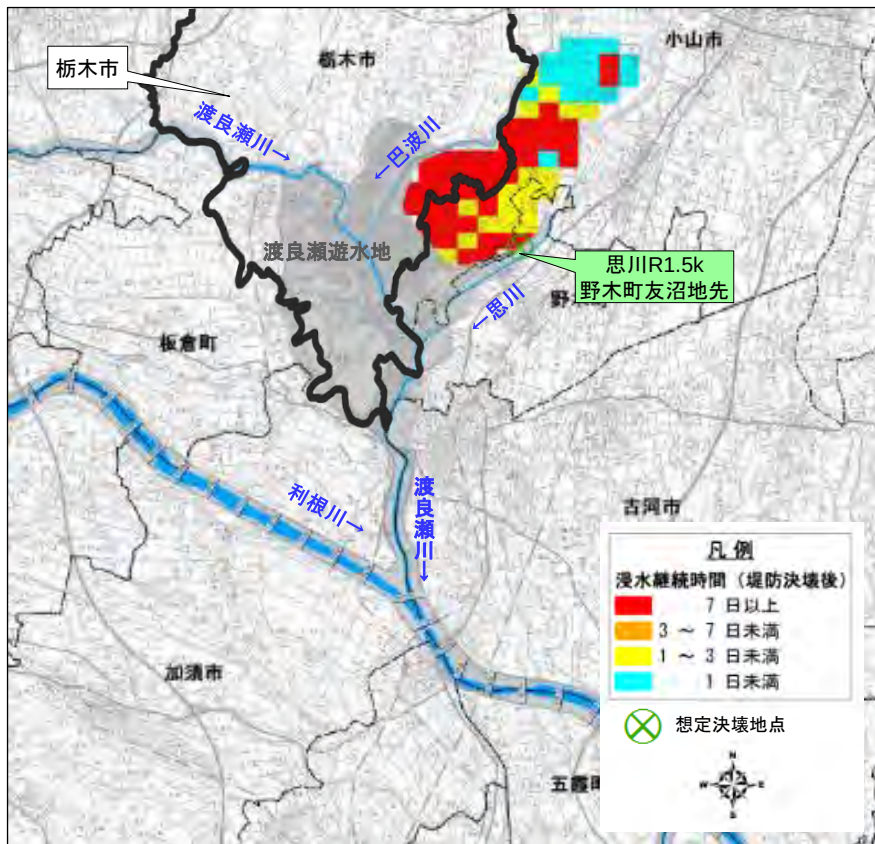
思川右岸1.5K地点(野木町)で決壊した場合に**栃木市**で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(最大浸水深図:拡大図)



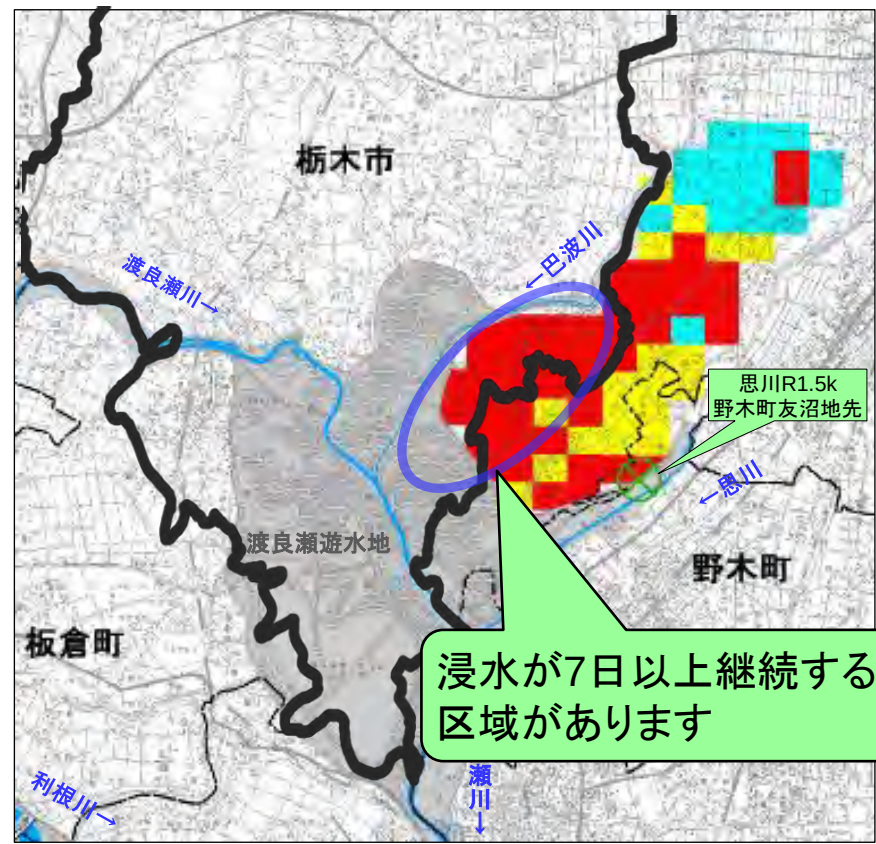
※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

思川右岸1.5K地点(野木町)で決壊した場合の**浸水継続時間図**
(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



<拡大図>



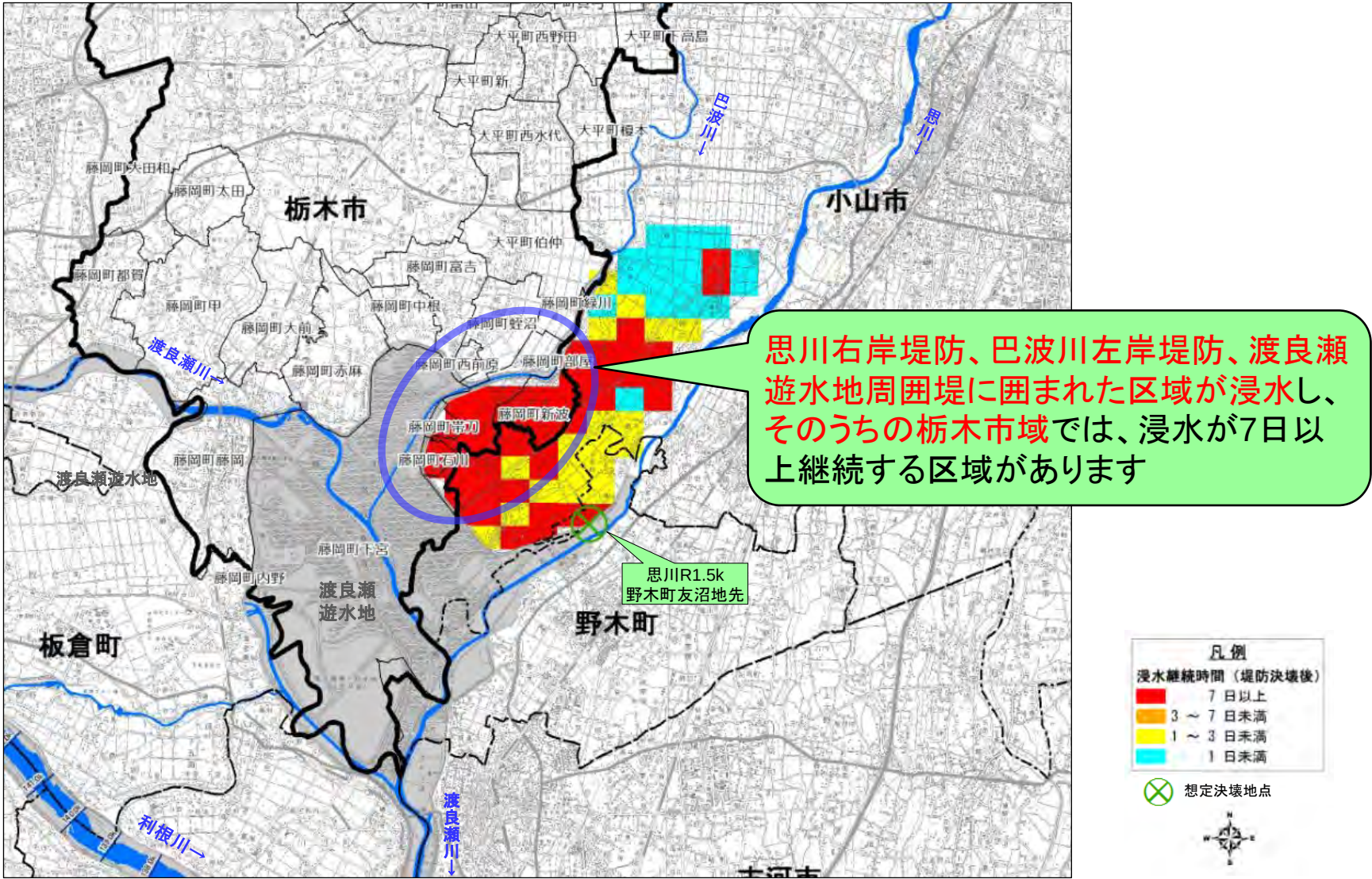
思川右岸1.5k地点で決壊した場合、栃木市の一部で浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要となります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。
1) 浸水面積が最大となる地点
2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

思川右岸1.5K地点(野木町)で決壊した場合に**栃木市**で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間図:拡大図)



※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

思川右岸1.5K地点(野木町)で決壊した場合の氾濫水到達時間図

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 思川右岸1.5K

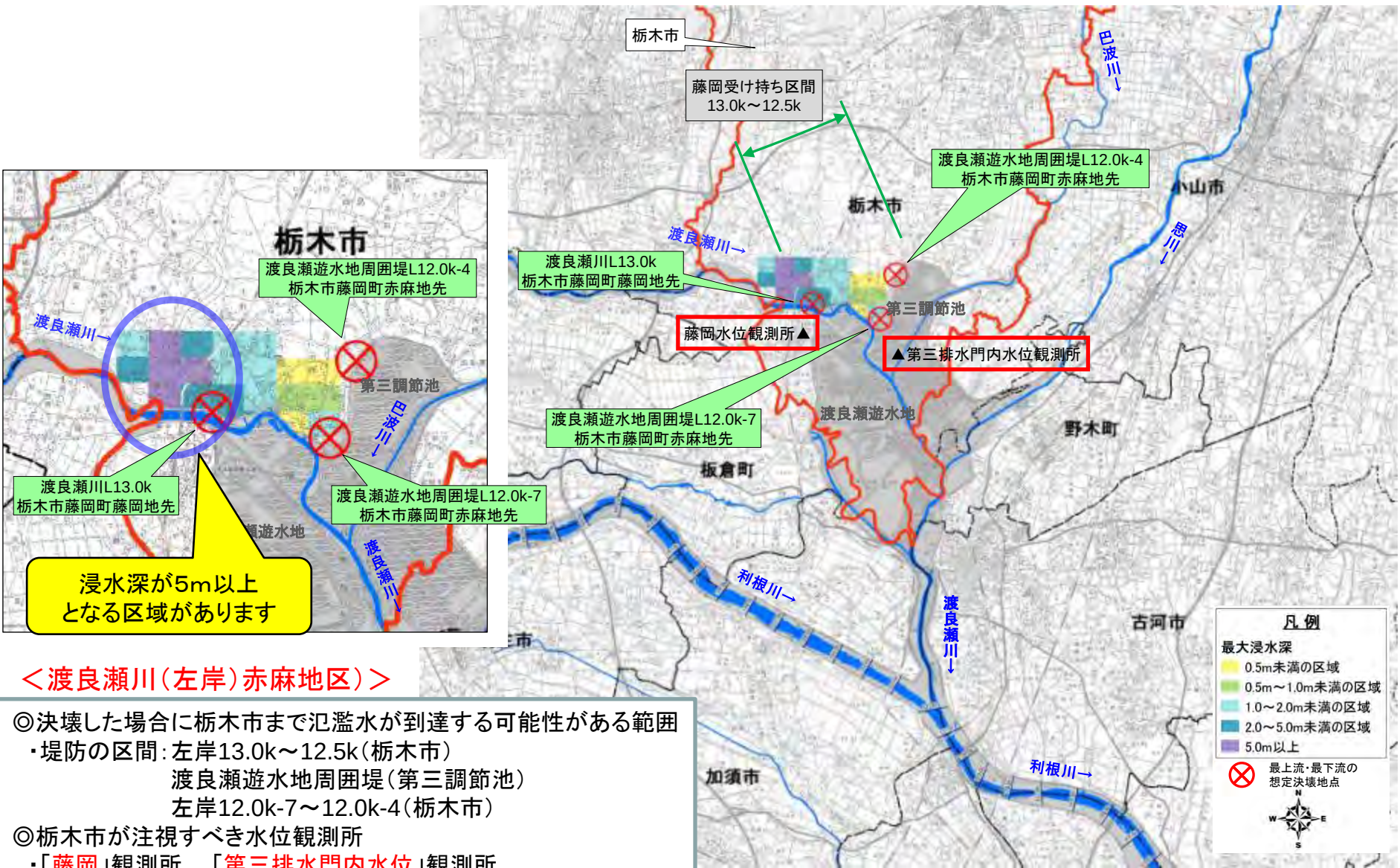


思川右岸1.5k地点で決壊した場合、栃木市には**3時間程度**で氾濫水が到達する可能性があります。
氾濫水は、下流で湛水した後、与良川沿いに低地を北側へ遡上します。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(左岸)・渡良瀬遊水地周囲堤 (第三調節池)で決壊した場合の浸水特性

渡良瀬川(左岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水深の最大包絡図)

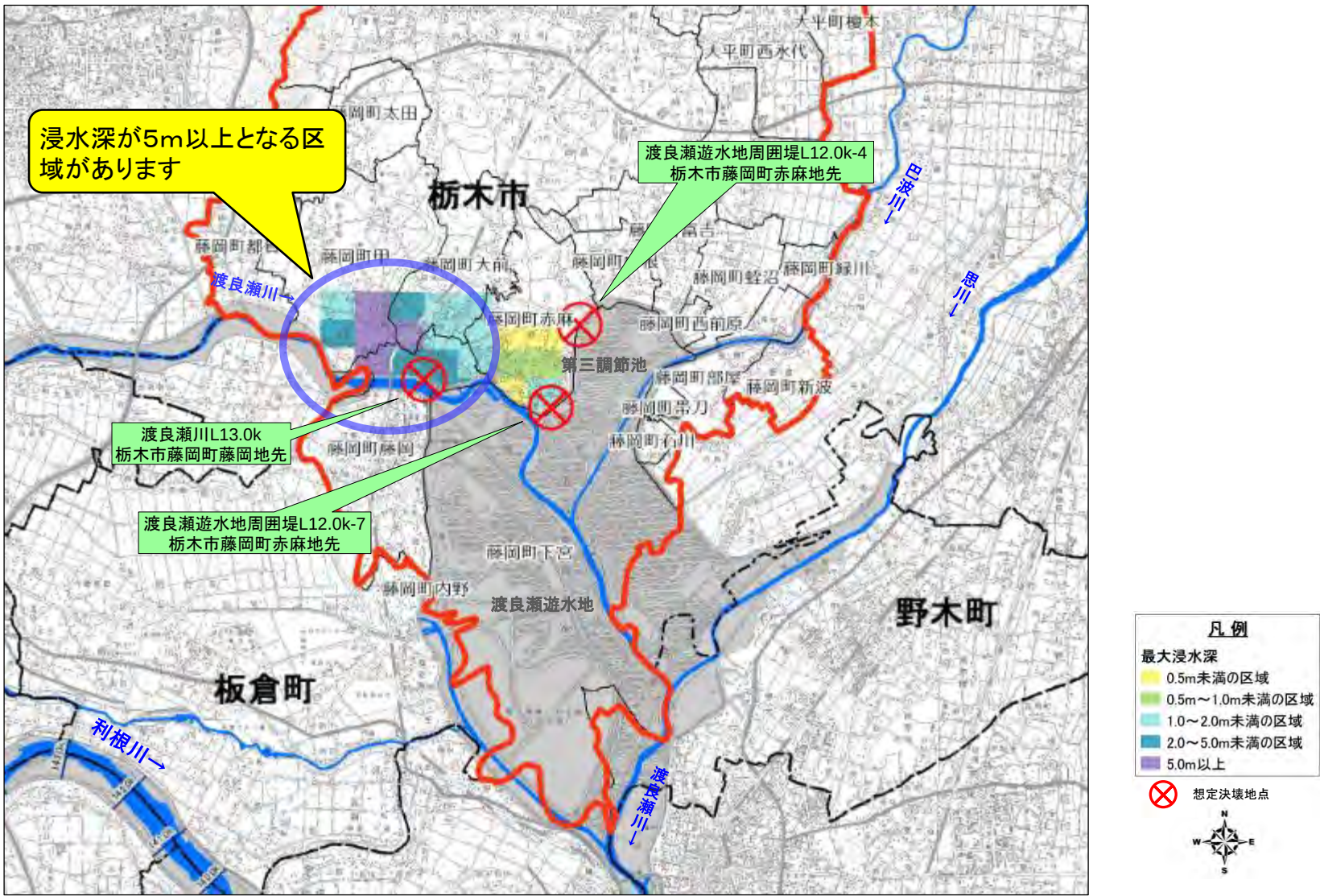


< 渡良瀬川(左岸)赤麻地区 >

- ◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
 - ・堤防の区間: 左岸13.0k～12.5k (栃木市)
 - 渡良瀬遊水地周囲堤 (第三調節池)
 - 左岸12.0k-7～12.0k-4 (栃木市)
- ◎栃木市が注視すべき水位観測所
 - ・「藤岡」観測所、「第三排水門内水位」観測所

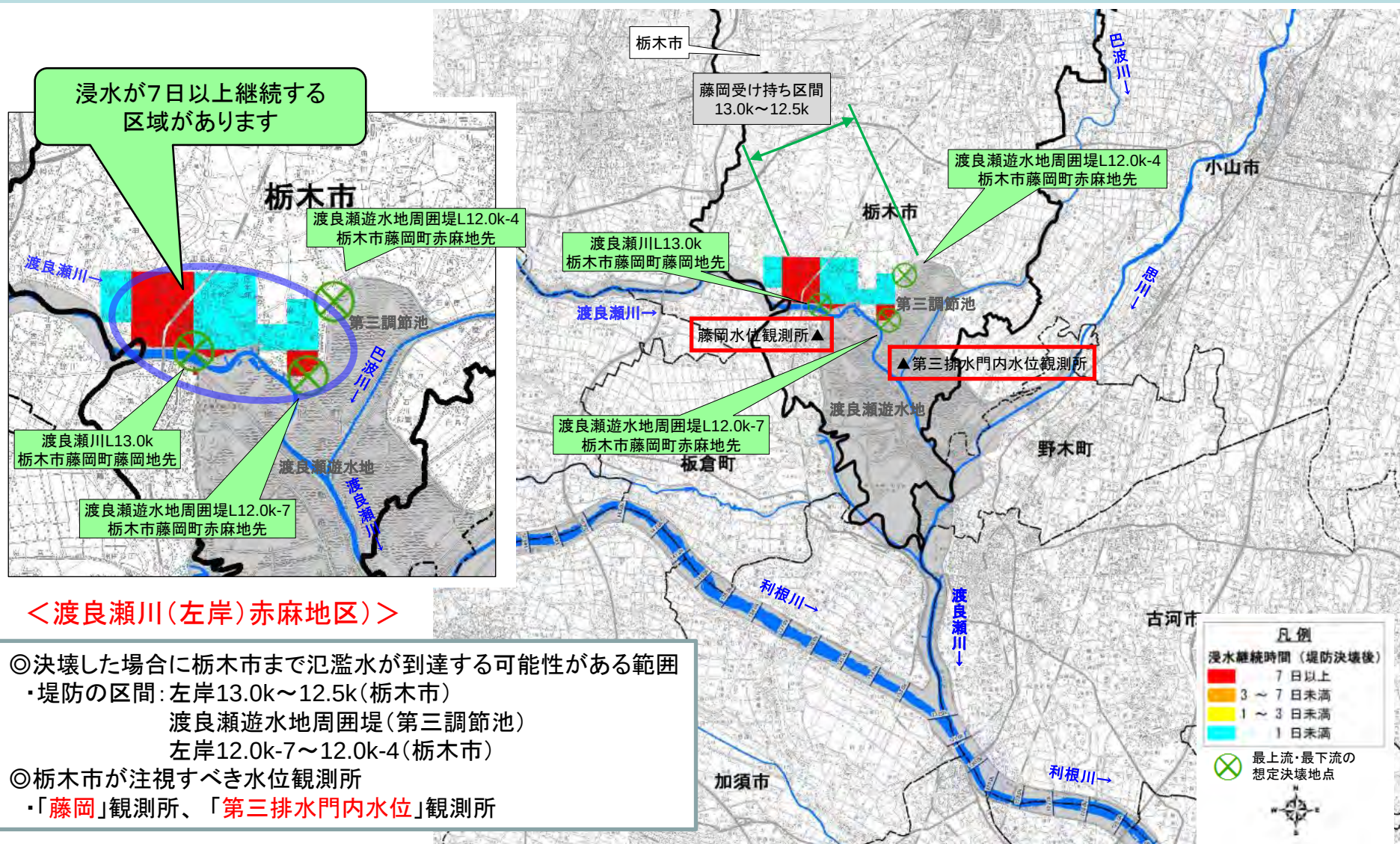
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

渡良瀬川(左岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区 (浸水深の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川(左岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に栃木市に
氾濫水が到達する可能性がある範囲 (浸水継続時間の最大包絡図)

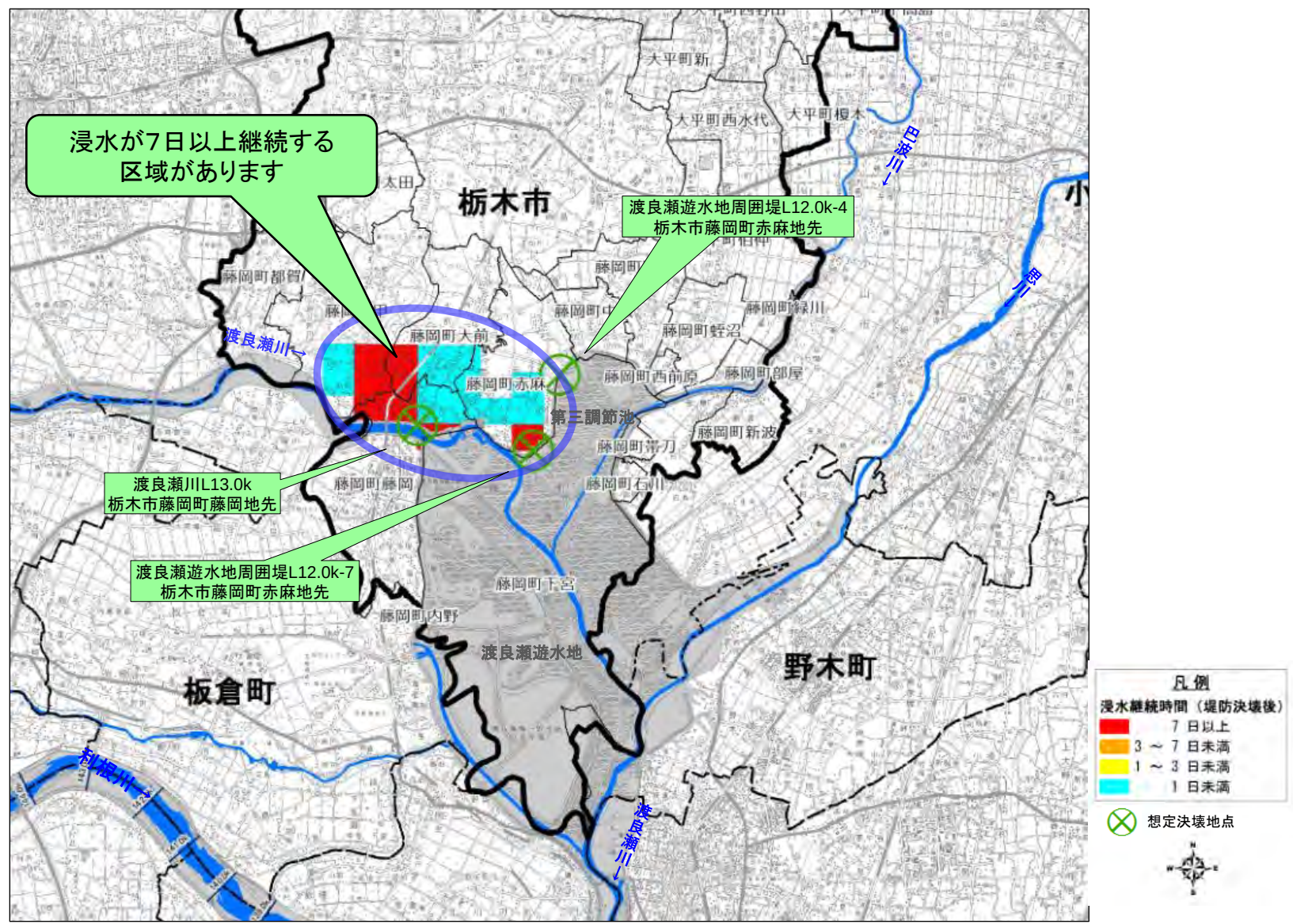


※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

※注：浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。

浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川(左岸)・渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)で決壊した場合に**栃木市**で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間の最大包絡図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

浸水特性のポイント(渡良瀬川左岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸で決壊した場合)

的確な避難行動を支援するため、計画規模の洪水により渡良瀬川左岸・渡良瀬遊水地周囲堤左岸が決壊した場合の栃木市域における浸水特性(浸水域、浸水深、浸水継続時間、氾濫水の到達時間予測)は次のとおりです。

浸水域

- ・栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲は、渡良瀬川左岸の栃木市藤岡町藤岡地先(13.0k)、および渡良瀬遊水地周囲堤左岸の栃木市藤岡町赤麻地先(12.0k-7)～栃木市藤岡町赤麻地先(12.0k-4)で決壊した場合です。
- ・この範囲を受け持つ観測所は、渡良瀬川藤岡水位観測所と渡良瀬第三調節池第三排水門内水位観測所ですので、出水時にはこれらの観測所の水位を注視してください。
- ・渡良瀬川左岸の栃木市藤岡町藤岡地先(13.0k)で決壊した場合が、浸水範囲が最大となります。

浸水深

- ・浸水深の最大包絡図(P. 60、61)より、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水深が5m以上となる区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川左岸の栃木市藤岡町藤岡地先(13.0k)で決壊した場合も同様に、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水深が5m以上となると想定されます。

浸水継続時間

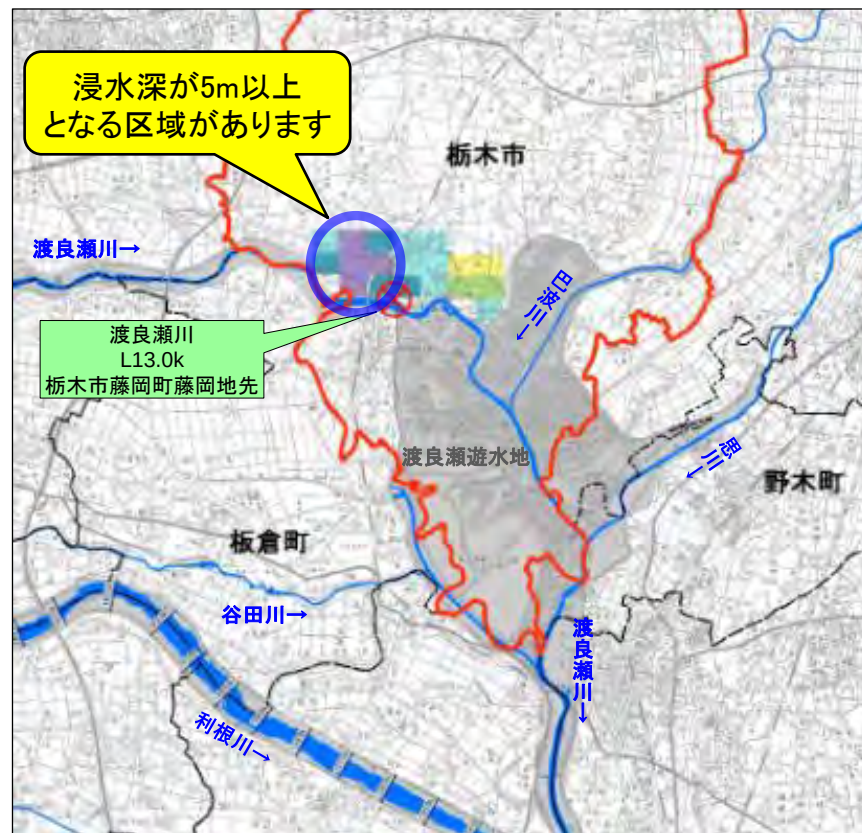
- ・浸水継続時間の最大包絡図(P. 62、63)より、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で浸水継続時間が長くなる(7日以上)区域があります。
- ・浸水範囲が最大となる渡良瀬川左岸の栃木市藤岡町藤岡地先(13.0k)で決壊した場合も同様に、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、一部で継続時間が長くなる(7日以上)となると想定されます。

氾濫水の到達時間

- ・渡良瀬川左岸(13.0k)、渡良瀬遊水地周囲堤左岸(12.0k-7～12.0k-4)はいずれも栃木市内なので、決壊した場合は、直後に氾濫水が栃木市に到達すると想定されます。

(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

＜拡大図＞



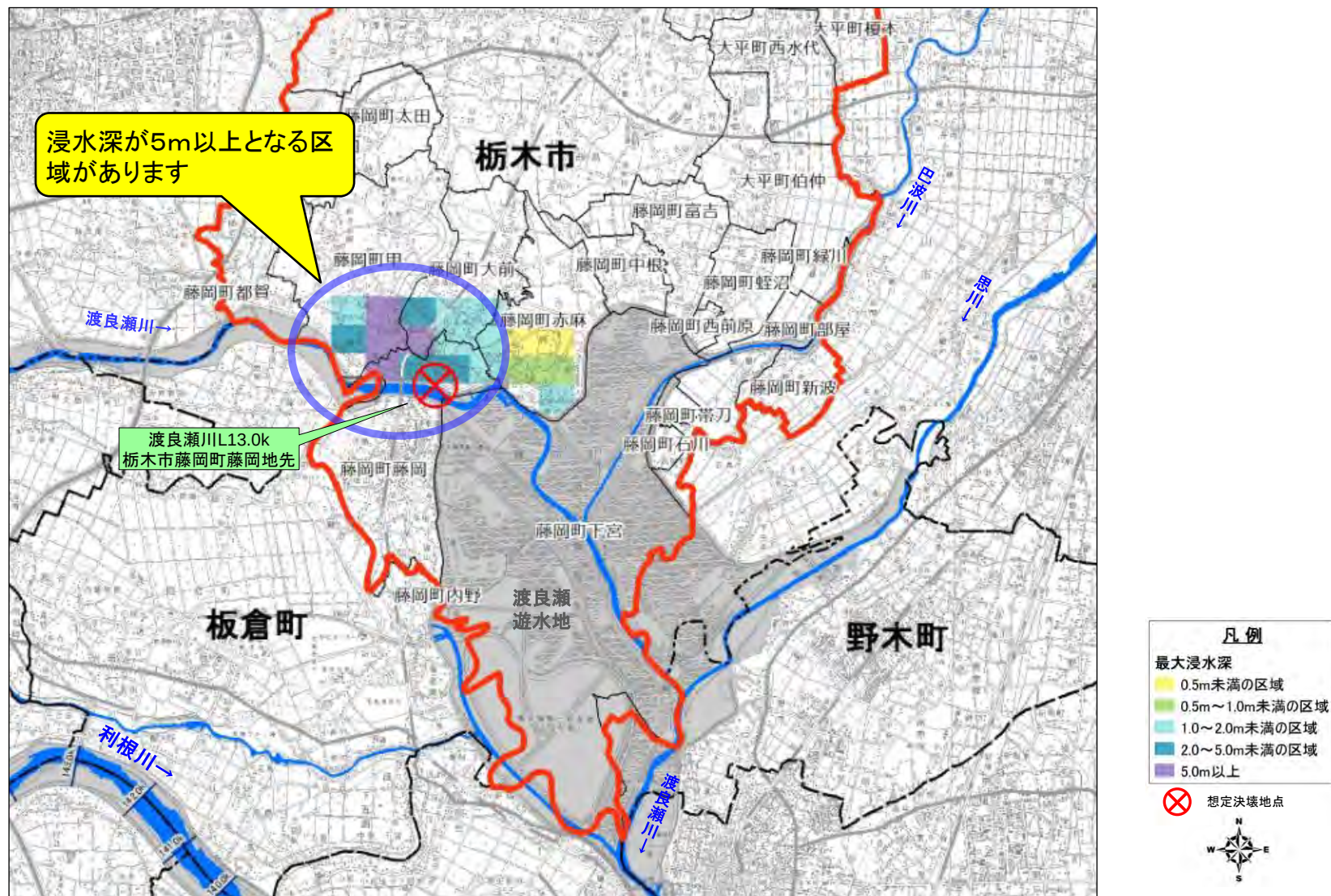
渡良瀬川左岸13.0k地点は、決壊すると栃木市に氾濫水が到達する堤防区間(渡良瀬川右岸)のうち、栃木市で最大浸水範囲となる地点です。この地点で決壊した場合、栃木市が浸水する範囲はわずかですが、浸水深が2.0～5.0m未満の区域は、建物の1階が水没するおそれもあるため、早期の立ち退き避難や垂直避難が必要となります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

62

渡良瀬川左岸13.0K地点(栃木市)で決壊した場合に栃木市で浸水深が5m以上となる可能性が高い地区
(最大浸水深図:拡大図)

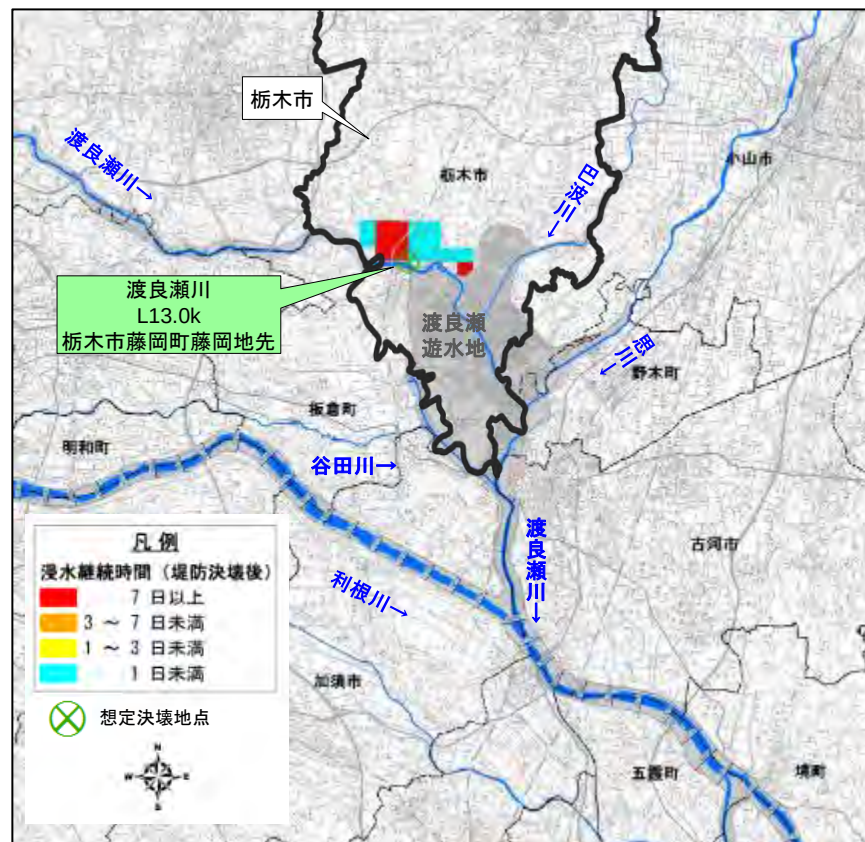


※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。

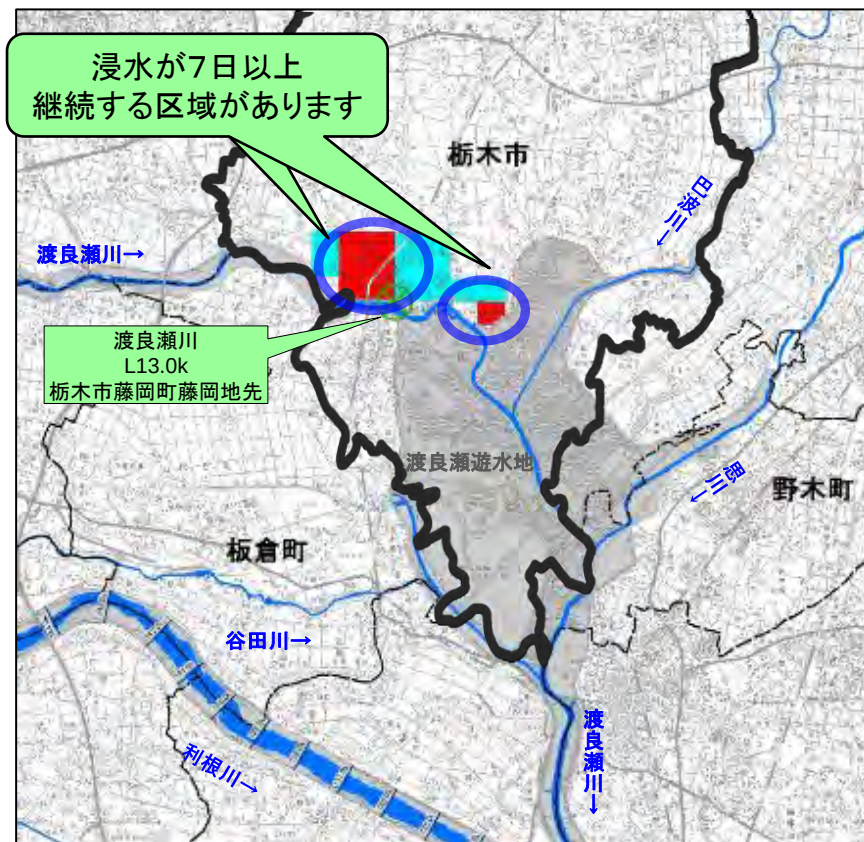
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

渡良瀬川左岸13.0K地点(栃木市)で決壊した場合の**浸水継続時間図**
(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

<広域図>



< 拡大図 >



渡良瀬川左岸13.0k地点で決壊した場合、栃木市の一部では、浸水継続時間が長期間(7日以上)になると想定される区域があります。これらの区域では、孤立化するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要となります。

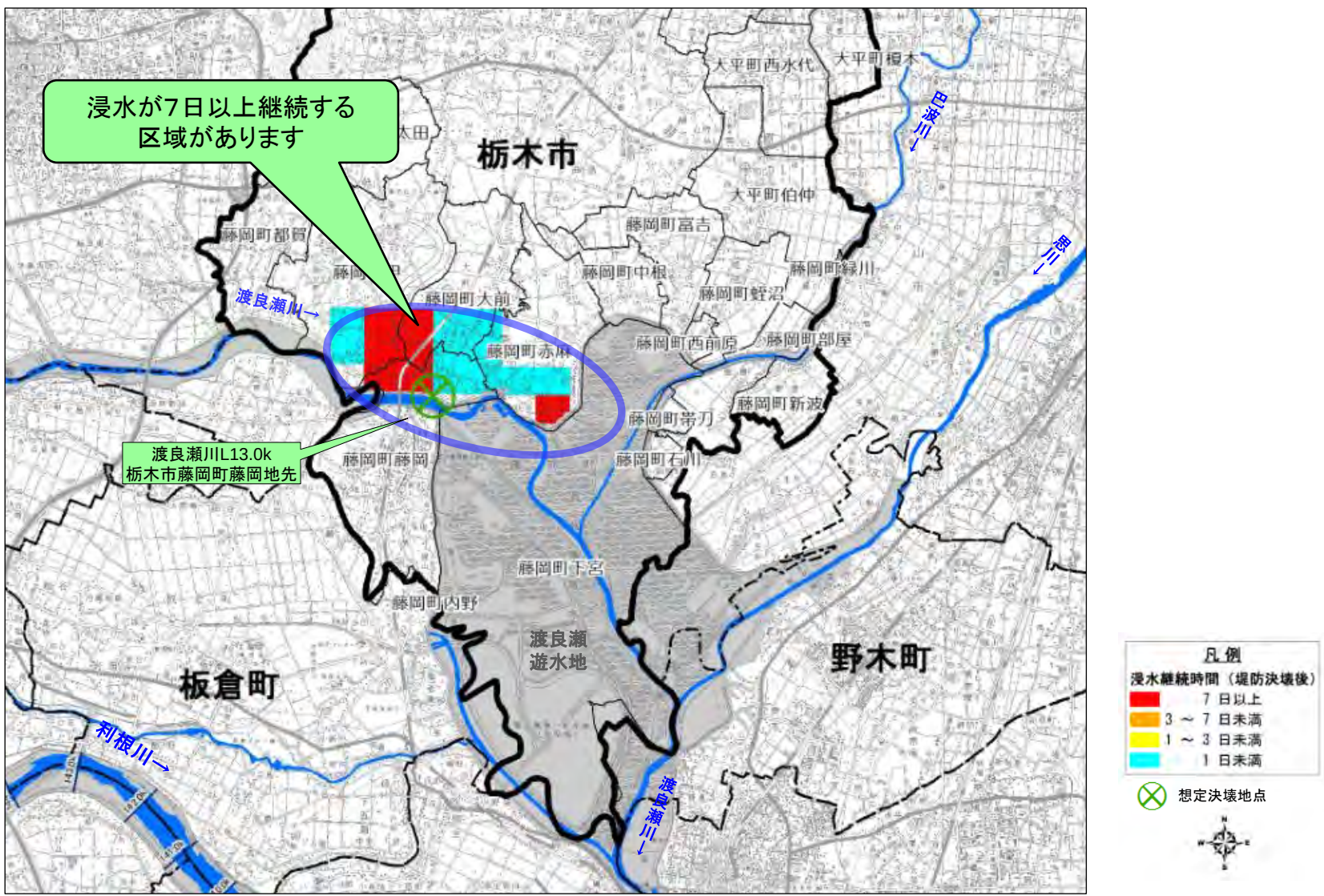
※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間は
より広く・早くなる可能性があります。

※当該市町において最大浸水範囲となる決壊地点の選定は、以下の優先順位で行っています。

- 1) 浸水面積が最大となる地点
- 2) 浸水面積が同じ場合は、浸水深が深くなる箇所が多くなる地点

※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

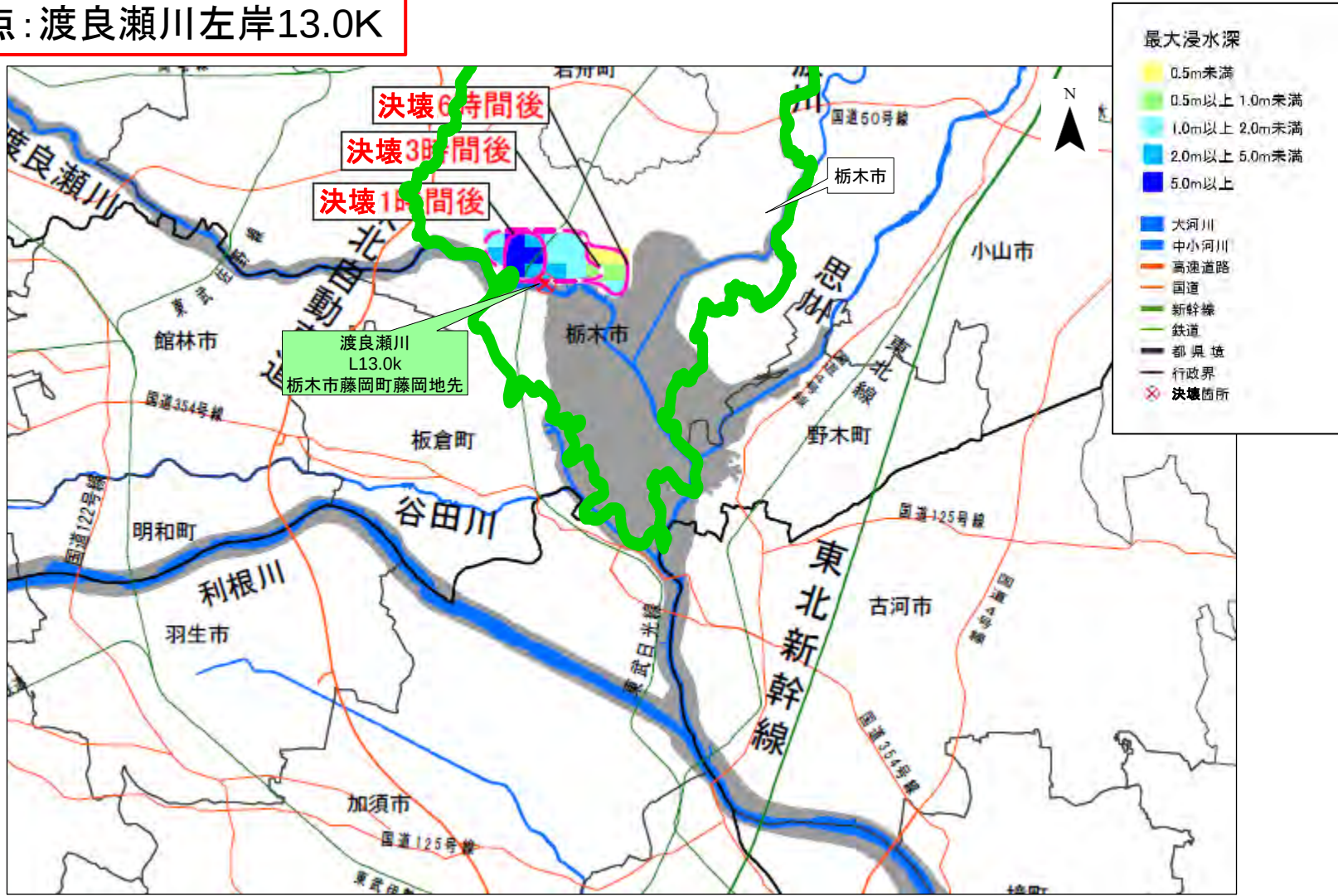
渡良瀬川左岸13.0K地点(栃木市)で決壊した場合に栃木市で浸水継続時間が7日以上となる可能性が高い地区
(浸水継続時間図:拡大図)



※注:概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注:浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫流の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。

渡良瀬川左岸13.0K地点(栃木市)で決壊した場合の**氾濫水到達時間図**
(栃木市で最大浸水範囲となる決壊地点)

決壊地点: 渡良瀬川左岸13.0K



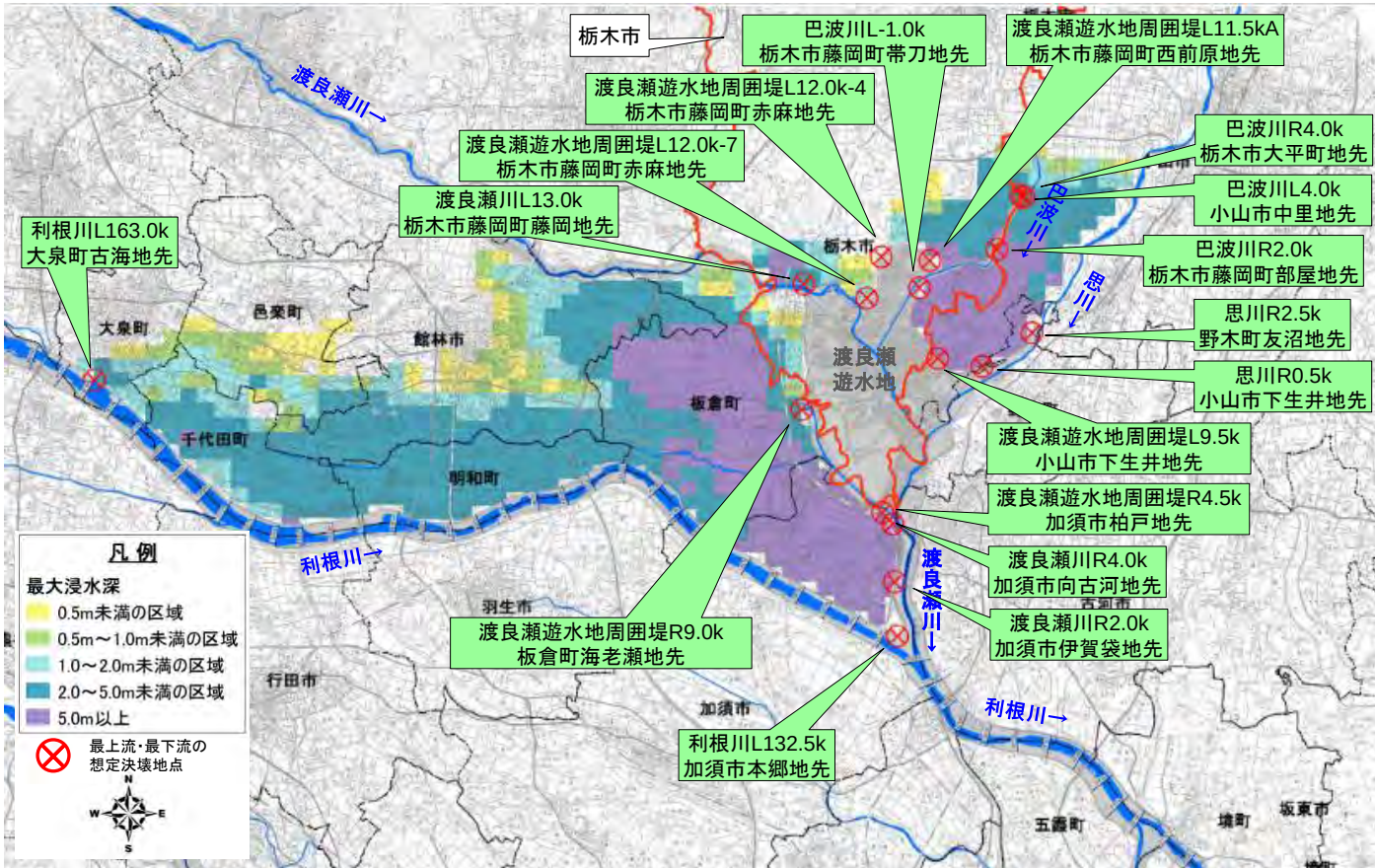
渡良瀬川左岸13.0K地点で決壊した場合、栃木市には**決壊直後**に氾濫水が到達する可能性があります。

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
H27/9豪雨災害のように想定を上回る降雨の場合は、浸水域や到達時間はより広く・早くなる可能性があります。

(参考)

**利根川左岸、渡良瀬川右岸及び渡良瀬調節池
周囲堤右岸、巴波川右岸、巴波川左岸、思川
右岸、渡良瀬川左岸及び渡良瀬調節池周囲堤
左岸で決壊した場合の浸水深と浸水継続時間
の最大包絡**

栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲(浸水深の最大包絡図)



＜利根川本川(左岸)＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 左岸163.0k～132.5k (大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「八斗島」「栗橋」観測所

＜渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 右岸4.0k～2.0k(加須市) 渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池) 右岸9.0k(板倉町)～4.5k(加須市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「古河」観測所、「第一排水門内水位」観測所

＜巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 右岸4.0k～0.0k(栃木市) 渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池) 左岸11.5kA(栃木市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「中里」観測所、「第三排水門内水位」観測所

＜巴波川(左岸)＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 左岸4.0k～1.0k(小山市、栃木市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「中里」観測所

＜思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 思川右岸2.5k～0.5k(小山市、野木町) 渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池) 左岸8.5k～11.0k(小山市、栃木市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「乙女」観測所、「第二排水門内水位」観測所

＜渡良瀬川(左岸)赤麻地区)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

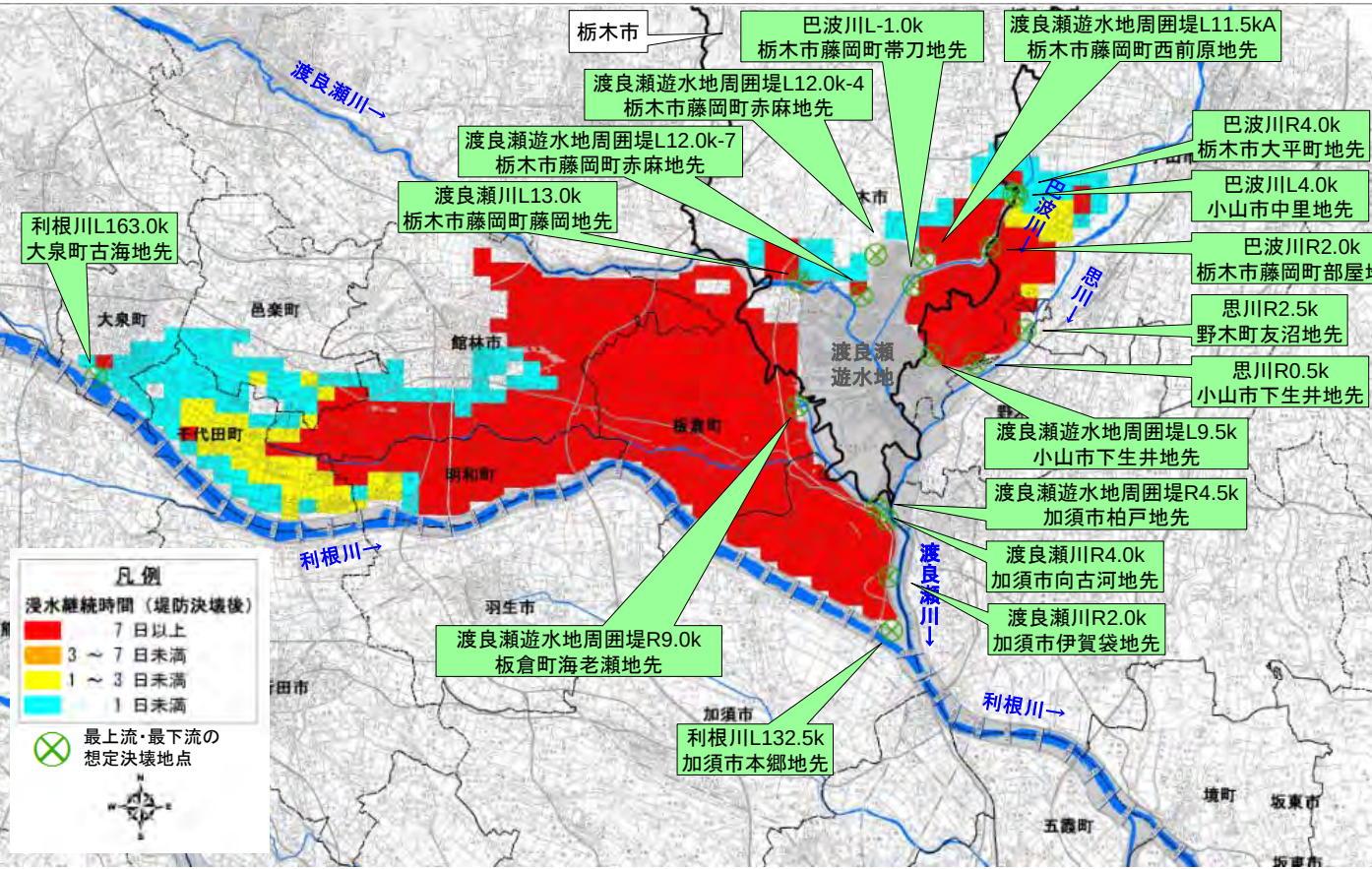
◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲

- ・堤防の区間: 左岸13.0k～12.5k(栃木市) 渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池) 左岸12.0k-7～12.0k-4(栃木市)

◎栃木市が注視すべき水位観測所

- ・「藤岡」観測所、「第三排水門内水位」観測所

栃木市に氾濫水が到達する可能性がある範囲(浸水継続時間の最大包絡図)



＜利根川本川(左岸)＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 左岸163.0k～132.5k
(大泉町、千代田町、明和町、板倉町、加須市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「八斗島」「栗橋」観測所

＜渡良瀬川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 右岸4.0k～2.0k(加須市)
渡良瀬遊水地周囲堤(第一調節池)
右岸9.0k(板倉町)～4.5k(加須市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「古河」観測所、「第一排水門内水位」観測所

＜巴波川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 右岸4.0k～0.0k(栃木市)
渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)
左岸11.5kA(栃木市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「中里」観測所、「第三排水門内水位」観測所

＜巴波川(左岸)＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 左岸4.0k～1.0k(小山市、栃木市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「中里」観測所

＜思川(右岸)・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 思川右岸2.5k～0.5k(小山市、野木町)
渡良瀬遊水地周囲堤(第二調節池)
左岸8.5k～11.0k(小山市、栃木市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「乙女」観測所、「第二排水門内水位」観測所

＜渡良瀬川(左岸)赤麻地区・渡良瀬遊水地周囲堤＞

◎決壊した場合に栃木市まで氾濫水が到達する可能性がある範囲
・堤防の区間: 左岸13.0k～12.5k(栃木市)
渡良瀬遊水地周囲堤(第三調節池)
左岸12.0k-7～12.0k-4(栃木市)
◎栃木市が注視すべき水位観測所
・「藤岡」観測所、「第三排水門内水位」観測所

※注: 概ね200年に一度の確率で発生する規模に相当する洪水を対象としています。
※注: 浸水継続時間は排水機場や排水樋管による氾濫水の排水ができない状況を想定してシミュレーションを行った結果です。
浸水深が50cmに到達してから、50cmを下回るまでの浸水継続時間を表示しています。